

3 款

民 生 費

- 1 項 社会福祉費
- 2 項 児童福祉費
- 3 項 生活保護費
- 4 項 医療福祉費
- 5 項 災害救助費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3款 民生費	決算額 14,832,947,716円
1項 社会福祉費	決算額 6,662,567,491円
1目 社会福祉総務費	決算額 318,488,893円

1 福祉総合システム費

福祉課・長寿介護課・包括ケア推進課・子育て応援課で使用している福祉総合システムについて、機器を賃借するとともに、迅速かつ適正な福祉サービスの提供の更なる向上を図った。

項目	期間	金額(円)	備考
システム保守業務委託 (長期継続契約)	令和2年9月1日～ 令和7年8月31日(60か月)	5,412,528	(株)アイネス中部支社
システム機器賃貸借契約 (債務負担行為)	令和2年9月1日～ 令和7年8月31日(60か月)	1,925,220	(株)J E C C

※金額は令和5年度支出額

2 民生委員・児童委員等活動事業

(1) 民生委員・児童委員活動事業

令和4年12月に全国一斉に民生委員・児童委員の一斉改選が行われ、厚生労働大臣から委嘱された。社会福祉に対するニーズが多様化・複雑化する中で、住民の立場に立ったきめ細かい相談や支援活動のほか、地域福祉サービス推進の担い手として幅広い活動を行い、地域福祉の向上を図った。

ア 委員数 (令和6年3月31日現在)

191人(うち主任児童委員 18人) ※定数193人

イ 活動状況

区分	令和5年度	令和4年度
活動日数	28,603日	29,026日
委員1人当たりの活動日数	149.8日	152.0日
訪問回数	41,291回	39,533回
委員1人当たりの訪問回数	216.2回	207.0回

ウ 活動内容内訳

(単位：件)

活動内容	令和5年度	令和4年度	
内容別相談・支援件数(総数)	3,213	3,442	
委員1人当たりの相談・支援件数	16.8	18.0	
内 訳	在宅福祉	352	231
	介護保険	100	144
	健康・保健医療	348	340
	子育て・母子保健	32	26
	子どもの地域生活	114	96
	子どもの教育・学校生活	272	177
	生活費	93	87
	年金・保険	9	16
	仕事	29	29
	家族関係	158	118
	住居	61	61
	生活環境	127	200
	日常的な支援	394	838
	その他	1,124	1,079

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

分野別相談件数		3,213	3,442
内 訳	高齢者に関すること	2,122	2,313
	障害者に関すること	260	286
	子どもに関すること	454	470
	その他	377	373

(2) 民生委員・児童委員協力員活動事業

令和元年12月の一斉改選に合わせて、民生委員・児童委員の活動を補佐する「静岡県民生委員・児童委員協力員制度」が導入された。協力員は、地区民児協会長からの推薦に基づき、静岡県知事が委嘱し、民生委員・児童委員が行う見守り活動や地域福祉活動のサポートを行った。

ア 協力員数（令和6年3月31日現在）

4人（ペアサポーター3人、エリアサポーター1人）

※協力員は、ペアサポーターとエリアサポーターの2種類があり、法定地区民児協会長や地区担当民生委員等からの希望により配置。

イ 活動状況

区分		令和5年度	令和4年度
活動日数		465日	429日
活動件数		1,317件	1,237件
内 訳	同行訪問(同行訪問等)	87件	73件
	見守り活動	418件	419件
	地域福祉活動への参加	27件	58件
	周知・啓発活動	623件	582件
	民児協会議への参加	32件	9件
	助言・相談対応	49件	20件
	その他活動	81件	76件
民生委員との連絡調整回数		179回	155回

3 社会福祉活動支援事業

(1) 島田市社会福祉協議会補助金

地域福祉の向上を目指した地域住民の社会福祉事業の健全な発展を図るため、地域社会福祉協議会振興事業等を行う（福）島田市社会福祉協議会に対し、補助金を交付した。

ア 補助金額（単位：円）

年度	金額
5	71,000,000
4	71,000,000

イ 令和5年度補助対象事業

区分	主要事業の状況
職員設置費（人件費）	職員(19人分) 給与、法定福利費、退職金積立、諸手当
企画事業	社会福祉大会 開催日：11月14日 会 場：プラザおおるりホール 210人参加 第一部：式典、第二部：シンポジウム

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
地域福祉事業	ふれあい交流会 開催日：10月16日、300人参加 会 場：おび通り ①社協PR、赤い羽根共同募金、お菓子のつかみどり ②点字体験、筆談体験、団体紹介、まちなか保健室 地区社協補助金：10地区	
福祉教育事業	福祉定期セミナー ①第1回 開催日：6月22日、23人参加（市社協本所） 内 容：「社会的処方～つながりから始まる地域づくり～」 ②第2回 開催日：8月23日、10人参加（市社協本所） 内 容：「傾聴ボランティア講座」 ③第3回 開催日：8月26日、6人参加（大津農村改善センター山王） 内 容：「子どもの居場所ボランティア講座」 ④第4回 開催日：1月23日、7人参加（市社協本所） 内 容：「スキからはじめるボランティア」 ⑤第5回 開催日：1月29日、25人参加（プラザおおるり和室） 内 容：「ママに向けた防災講座」	
ボランティアセンター活動事業	ボランティア活動推進補助金交付事業（11団体） 災害ボランティアセンター事業 ①災害ボランティアセンター訓練 開催日：12月8、9日、65人参加 内 容：災害ボランティアセンターの運営について ②災害ボランティアセンター連絡会 開催日：第1回 5月12日 10人参加 第2回 1月26日 13人参加 ③災害ボランティア機器整備 設置箇所：特別養護老人ホームかなや 整備内容：物置、発電機、高圧洗浄機ほか	
4 避難行動要支援者対策事業		
避難行動要支援者の支援体制づくりを進めるための名簿を整備し、更新作業を実施した。		
項目	金額(円)	備考
要支援者名簿管理地図システム保守料	88,000	(株)ゼンリン
要支援者名簿管理地図データ複製使用料	60,918	
2目 障害福祉サービス費	決算額 2,013,626,829円	
1 委員報酬		
障害支援区分認定審査会委員		
年度	開催回数(回)	金額(円)
5	13	1,245,500
4	12	1,140,000
※令和5年度は、委員の研修会参加による報酬45,500円を含む（令和4年度は参加なし）		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
2 障害福祉事務費						
(1) 身体障害者手帳交付状況	身体障害者手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。					
交付者数	(単位：人)					
年度	視覚障害	聴覚障害	音声言語	肢体不自由	内部障害	合計
5	206	176	34	1,283	1,176	2,875
4	202	187	38	1,321	1,150	2,898
(2) 療育手帳交付状況	療育手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。					
交付者数	(単位：人)					
年度	障害程度		合計			
	A	B				
5	306	697	1,003			
4	298	695	993			
(3) 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療受給者証（精神通院）交付状況	精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療受給者証（精神通院）を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。					
交付者数	(単位：人)					
年度	精神障害者保健福祉手帳				自立支援医療受給者証 (精神通院)	
	1級	2級	3級	合計		
5	63	468	233	764	1,151	
4	55	405	217	677	1,122	
3 自立支援介護給付事業（法定給付：国 1/2、県 1/4、市 1/4 負担）						
(1) 訪問介護給付費						
ア 居宅介護費	在宅の障害のある人にヘルパーを派遣し、身体介護、家事援助等を行うサービスを給付した。					
年度	実利用人数(人)	利用時間	給付費(円)			
5	104	15,423時間15分	76,375,221			
4	123	16,914時間45分	80,407,458			
イ 行動援護費	知的又は精神障害により行動上著しい困難を有する人にヘルパーを派遣し、外出時における移動中の介護を行うサービスを給付した。					
年度	実利用人数(人)	利用時間	給付費(円)			
5	3	91時間00分	426,684			
4	2	203時間30分	1,046,675			
ウ 同行援護費	視覚障害により外出が困難な人にヘルパーを派遣し、外出時における移動の支援を行うサービスを給付した。					
年度	実利用人数(人)	利用時間	給付費(円)			
5	22	2,750時間00分	8,642,817			
4	23	2,590時間30分	8,190,700			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																									
エ 重度訪問介護	<p>重度の障害により行動上著しい困難を有する障害のある人にヘルパーを派遣し、身体介護、家事援助、外出時における移動の支援等を行うサービスを給付した。令和4年度は本サービスの利用はなかったが、令和5年度は10月より1名が利用した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実利用人数(人)</th> <th>利用時間</th> <th>給付費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>1</td> <td>518時間</td> <td>1,663,117</td> </tr> </tbody> </table>			年度	実利用人数(人)	利用時間	給付費(円)	5	1	518時間	1,663,117															
年度	実利用人数(人)	利用時間	給付費(円)																							
5	1	518時間	1,663,117																							
(2) 日中活動介護給付費																										
ア 生活介護費	<p>施設等において、日常生活上の支援、創作的活動、生産活動の機会の提供などの支援を行うサービスを給付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実利用人数(人)</th> <th>利用日数(日)</th> <th>給付費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>193</td> <td>44,808</td> <td>548,643,501</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>193</td> <td>44,099</td> <td>528,950,180</td> </tr> </tbody> </table>			年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	5	193	44,808	548,643,501	4	193	44,099	528,950,180											
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)																							
5	193	44,808	548,643,501																							
4	193	44,099	528,950,180																							
イ 療養介護費	<p>病院において、日常生活上の支援、医療、創作的活動、生産活動の機会の提供などの支援を行うサービスを給付した。</p> <p>医療に係る部分は、療養介護医療支給費として別事業で給付している。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実利用人数(人)</th> <th>利用日数(日)</th> <th>給付費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>11</td> <td>4,026</td> <td>37,123,720</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>12</td> <td>4,303</td> <td>39,090,000</td> </tr> </tbody> </table>			年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	5	11	4,026	37,123,720	4	12	4,303	39,090,000											
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)																							
5	11	4,026	37,123,720																							
4	12	4,303	39,090,000																							
ウ 短期入所費	<p>障害のある人を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、短期間の施設入所により、介護を実施するサービスを給付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実利用人数(人)</th> <th>利用日数(日)</th> <th>給付費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>64</td> <td>2,192</td> <td>20,138,772</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>61</td> <td>2,595</td> <td>20,450,132</td> </tr> </tbody> </table>			年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	5	64	2,192	20,138,772	4	61	2,595	20,450,132											
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)																							
5	64	2,192	20,138,772																							
4	61	2,595	20,450,132																							
(3) 居住介護給付費																										
ア 施設入所支援費	<p>生活介護等の日中活動の対象者に対し、夜間の支援を実施するサービスを給付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実利用人数(人)</th> <th>利用日数(日)</th> <th>給付費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>77</td> <td>27,239</td> <td>135,614,140</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>77</td> <td>26,254</td> <td>124,895,669</td> </tr> </tbody> </table>			年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	5	77	27,239	135,614,140	4	77	26,254	124,895,669											
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)																							
5	77	27,239	135,614,140																							
4	77	26,254	124,895,669																							
(4) 相談支援給付費																										
ア 地域相談支援費	<p>入所や入院をしている障害のある人が地域生活に移行・定着するために必要な相談・支援を提供するサービスを給付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業名</th> <th>実利用人数(人)</th> <th>利用日数(日)</th> <th>給付費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5</td> <td>地域移行支援</td> <td>9</td> <td>115</td> <td>1,371,333</td> </tr> <tr> <td>地域定着支援</td> <td>11</td> <td>186</td> <td>1,715,660</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td>地域移行支援</td> <td>7</td> <td>106</td> <td>1,690,582</td> </tr> <tr> <td>地域定着支援</td> <td>14</td> <td>216</td> <td>1,855,255</td> </tr> </tbody> </table>			年度	事業名	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	5	地域移行支援	9	115	1,371,333	地域定着支援	11	186	1,715,660	4	地域移行支援	7	106	1,690,582	地域定着支援	14	216	1,855,255
年度	事業名	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)																						
5	地域移行支援	9	115	1,371,333																						
	地域定着支援	11	186	1,715,660																						
4	地域移行支援	7	106	1,690,582																						
	地域定着支援	14	216	1,855,255																						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
イ 計画相談支援費	障害のある人の適切なサービス利用のため、サービス等利用計画の作成を行うサービスを給付した。		
年度	受給者数(人)	実利用者数(人)	給付費(円)
5	686	710	40,421,067
4	678	689	42,041,020
4 自立支援訓練等給付事業 (法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担)			
(1) 日中活動訓練等給付費			
ア 就労移行支援費	就労が見込まれる障害のある人に対し、必要な訓練・指導等を実施するサービスを給付した。		
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
5	19	2,347	25,539,484
4	18	2,394	28,049,548
イ 自立訓練費	自立した社会生活ができるよう、身体機能又は生活能力の向上のための訓練を実施するサービスを給付した。		
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
5	機能訓練 0	0	0
	生活訓練 5	570	6,307,307
	宿泊型自立訓練 3	167	1,368,736
4	機能訓練 1	269	2,060,343
	生活訓練 4	319	2,911,907
	宿泊型自立訓練 2	571	2,578,356
ウ 就労継続支援費	障害のある人に就労の機会を提供するとともに、必要な指導等を実施するサービスを給付した。		
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
5	A型 95	16,302	130,479,970
	B型 323	60,481	465,284,871
4	A型 77	12,971	98,173,753
	B型 310	58,845	458,282,974
エ 就労定着支援費	障害のある人が就労の継続を図るために必要な事業主、障害福祉サービス事業者、医療機関等との連絡調整等を実施するサービスを給付した。		
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
5	16	154	4,312,056
4	14	159	4,521,816
(2) 居住訓練等給付費			
ア 共同生活援助費 (グループホーム)	地域において自立した生活を営もうとする障害のある人に対し、居住の場を提供し、必要な支援等を行うサービスを給付した。		
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
5	117	37,746	269,889,850
4	92	29,813	193,268,049

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
イ 自立生活援助費	居宅において自立した生活を営もうとする障害のある人に対し、一定の期間にわたり、定期的な巡回訪問や随時通報を受けて相談に応じ、必要な情報の提供や助言等を行うサービスを給付した。				
	年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	
	5	7	169	850,870	
	4	9	279	1,567,159	
5 自立支援補装具給付費 (法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担)	障害のある人の更生のため、補装具の給付を行った。				
	年度	交付決定		給付	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
	5	98	12,644,975	98	12,644,975
	4	106	14,451,370	106	14,451,370
6 高額障害福祉サービス費給付事業 (法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担)	障害者等が受けた障害福祉サービス等について、自己負担額がその世帯で合算して基準額を超えた場合、又は65歳に達し介護保険サービス移行後に自己負担額が発生した場合に申請に基づき支給を行った。				
	年度	支給件数(件)	給付額(円)		
	5	25	883,054		
	4	30	1,539,535		
7 自立支援医療費 (法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担)	(1) 更生医療支給費				
	身体に障害のある人の更生に必要な医療の給付を行った。				
	年度	件数(件)	金額(円)		
	5	681	52,125,262		
	4	740	58,086,247		
	(2) 育成医療支給費				
	18歳未満の児童に対し障害の除去、防止に必要な医療の給付を行った。				
	年度	件数(件)	金額(円)		
	5	2	22,164		
	4	3	112,140		
	(3) 療養介護医療支給費				
	療養介護のうち、医療に係る部分について給付を行った。				
	年度	件数(件)	金額(円)		
	5	121	9,240,158		
	4	142	9,991,901		
8 自立支援地域生活支援必須事業	(1) 理解促進研修・啓発事業				
	ア 精神保健福祉講座				
	令和元年度の状況調査の結果、ひきこもりの高齢化や長期化が判明した。自分らしく安心して暮らすことのできる社会の実現に向け、ひきこもりに関して現状や対応方法について理解を深めることを目的とした講演会を実施した。				
	年度	開催回数(回)	延べ受講者数(人)		
	5	1	64		
	4	2	40		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
イ 初級要約筆記啓発講座 要約筆記についての基礎知識と聴覚障害に対する理解を深めるため講座を開催した。				
年度	開催回数(回)	受講者数(人)	契約額(円)	委託先
5	2	12	64,900	うさぎ (ボランティア団体)
4	3	17	64,900	うさぎ (ボランティア団体)
(2) 相談支援事業				
ア 障害児・者相談支援事業 障害のある人及びその家族等の支援体制を充実させるため、社会福祉法人及び一般社団法人へ委託し、障害福祉サービスの利用や権利擁護のために必要な援助を実施した。				
(ア) 委託金				
年度	件数(件)	委託金額(円)	委託先	
5	6,936	19,800,000	(福) ころこ、(福) 牧ノ原やまばと学園、(一社) 真寿	
4	5,852	18,000,000	NPO法人ころこ、(福) 牧ノ原やまばと学園、(一社) 真寿	
(イ) 補填金 令和4年度以前分の委託契約に係る消費税の取扱い変更により、委託先に消費税額等の追加支払いが生じたため、補填金を支払った。 ・支払先 (福) ころこ、(福) 牧ノ原やまばと学園、(一社) 真寿 ・金 額 8,683,281 円				
イ 基幹相談支援センター事業 地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、近隣二市二町(島田市、牧之原市、吉田町及び川根本町)で基幹相談支援センターを共同設置し、その業務を社会福祉法人へ委託し、相談等の業務を総合的に実施した。				
(ア) 委託金				
年度	委託金額(円)	委託先	事業内容	
5	5,563,800	(福) ころこ	①総合的・専門的な相談支援 ②相談支援体制強化の取組	
4	5,050,000	NPO法人ころこ	③地域移行・地域定着支援に関する取組 ④権利擁護・虐待防止に関する取組	
(イ) 補填金 令和4年度以前分の委託契約に係る消費税の取扱い変更により、委託先に消費税額等の追加支払いが生じたため、補填金を支払った。 ・支払先 (福) ころこ ・金 額 1,018,108 円				
(3) 成年後見制度利用支援事業 障害により判断能力が充分でない人に代わり、法的に代理・同意・取消しをする権限を与えられた成年後見人等に対して、後見開始等の審判の申立てに要した費用等と成年被後見人等が成年後見人等に支払う報酬の助成を行った。				
年度	件数(件)	金額(円)		
5	11	1,431,208		
4	11	1,968,402		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(4) 意思疎通支援事業	ア 手話通訳者派遣事業 聴覚に障害のある人に手話通訳者を派遣した。				
年度	登録者数(人)	派遣申込件数(件)	延べ派遣人数(人)	報償費(円)	
5	9	92	102	542,031	
4	9	94	104	535,226	
	イ 要約筆記者等派遣事業 中途失聴者・難聴者に要約筆記者を派遣した。				
年度	登録者数(人)	派遣申込件数(件)	延べ派遣人数(人)	報償費(円)	
5	8	11	36	275,414	
4	9	11	30	238,819	
(5) 日常生活用具給付事業	障害のある人の更生のため、日常生活用具の給付を行った。				
年度	交付決定		給付		
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	
5	1,482	30,128,035	1,482	30,128,035	
4	2,812	28,523,291	2,812	28,523,291	
(6) 手話奉仕員養成研修事業	手話奉仕員を養成するため、厚生労働省の定めたカリキュラムに沿った講座を開催した。				
年度	開催回数(回)	受講者数(人)	契約額(円)	委託先	課程
5	25	6	744,612	ロバの会	基礎編
4	22	12	614,856	ロバの会	入門編
(7) 移動支援事業	在宅で障害がある人にヘルパーを派遣し、外出支援を行うサービスを給付した。				
年度	実利用人数(人)	利用時間	委託料(円)		
5	93	4,833時間30分	12,061,753		
4	130	5,612時間00分	15,407,952		
(8) 地域活動支援センター事業	障害のある人の地域生活を支援するため、利用者に対して創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流促進事業等を実施する社会福祉法人へ補助金を交付した。				
年度	延べ人数(人)	開所日数(日)	補助金(円)	補助先	
5	5,614	259	12,000,000	(福) ころろ	
4	5,391	261	12,000,000	NPO法人ころろ	
9 自立支援地域生活支援任意事業	(1) 訪問入浴サービス事業 在宅で入浴介助が必要な重度の障害がある人に対して、看護師及びヘルパーによる訪問入浴サービスを提供した。				
年度	実利用人数(人)	利用回数(回)	金額(円)		
5	13	630	8,101,748		
4	9	596	7,666,944		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(2) 日中一時支援事業	障害のある人（児）を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、一時的に施設において介護を実施するサービスを給付した。				
	年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	委託料(円)	
	5	13	68	481,116	
	4	7	42.75	304,112	
(3) 社会参加促進事業	ア 点訳奉仕員養成講座開催事業				
	点訳奉仕員を養成するため、点字講習会を開催した。				
	年度	開催回数(回)	受講者数(人)	契約額(円)	委託先
	5	4	7	79,200	点字の会（ボランティア団体）
	4	4	4	79,200	点字の会（ボランティア団体）
	イ 重度障害者等移動支援車両貸出事業				
	既存の交通機関を利用することが困難な要援護者（車椅子利用者等）の社会参加を促進するため、（福）島田市社会福祉協議会へ委託し、交通手段のひとつとしてリフト付きワゴン車を貸し出した。				
	年度	運行回数(回)	契約額(円)		
	5	46	335,000		
	4	62	284,900		
	ウ 身体障害者自動車改造費助成費				
	身体に障害のある人の就業その他社会参加を促進し、自立を支援するため、障害のある人自らが運転するための自動車の改造に要した経費を助成した。				
	年度	件数(件)	助成額(円)		
	5	4	326,455		
	4	1	100,000		
10 障害者ライフサポート事業（法定給付：県1/3、市1/3負担）	(1) 障害者ライフサポート事業				
	ア 障害者ライフサポート事業				
	障害者総合支援法適用外の短期入所に対し、助成を行った。				
	年度	実人数(人)	利用時間(時間)	金額(円)	
	5	3	360	219,400	
	4	7	506	317,600	
	イ 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業				
	軽度及び中等度の難聴児を監護する保護者に対し、補聴器購入費及び修理費の助成を行った。				
	年度	件数(件)	金額(円)		
	5	3	304,996		
	4	4	336,303		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
11 特別障害者手当等支給事業（法定給付：国3/4、市1/4負担）					
(1) 特別障害者手当等支給事業	経済的な援助のため、著しく重度の障害があり常時介護が必要とされる人（児）に対して、手当を支給した。				
ア 特別障害者手当給付状況					
	年度	給付人数(人)	給付額(円)		
	5	90	29,285,940		
	4	93	30,175,650		
	※給付人数は、年度末給付人数				
イ 障害児福祉手当給付状況					
	年度	給付人数(人)	給付額(円)		
	5	33	5,941,820		
	4	33	6,417,480		
	※給付人数は、年度末給付人数				
ウ 福祉手当（経過措置）給付状況					
	年度	給付人数(人)	給付額(円)		
	5	0	90,580		
	4	1	386,220		
	※給付人数は、年度末給付人数				
12 障害者在宅福祉サービス事業					
(1) 障害者配食サービス事業	調理が困難な障害のある人に対して栄養のあるバランスのとれた食事を定期的に提供し、食生活の改善を図るとともに、訪問時の安否確認を行った。				
	年度	実人数(人)	配食数(食)	金額(円)	
	5	4	823	384,675	
	4	8	1,188	637,526	
13 人にやさしいまちづくり推進事業					
(1) タクシー料金助成事業	重度の障害のある人がタクシーを利用した場合、その料金の一部を助成した。				
	年度	利用件数(件)	交付冊数(冊)	利用実人数(人)	金額(円)
	5	13,195	911	778	8,449,130
	4	14,322	826	778	9,003,390
14 福祉団体育成事業					
(1) 手をつなぐ育成会補助金	手をつなぐ育成会が行う保護育成及び更生援護活動に対し、補助金を交付した。				
	年度	金額(円)	事業内容		
	5	210,000	研修会、福祉活動の支援事業、そよかぜ青年学級活動の支援事業 等		
	4	210,000			
(2) 島田市身体障害者福祉会補助金	島田市身体障害者福祉会が行う活動事業に対し、補助金を交付した。				
	年度	金額(円)	事業内容		
	5	334,185	相談員研修、会員交流イベント 等		
	4	454,595			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
15 障害者計画策定事業	島田市地域自立支援協議会、島田市障害者計画策定委員会、市民ワークショップやパブリック・コメントを実施し、第5次島田市障害者福祉計画を策定した。						
(1) 令和5年度策定経過							
	開催日	会議等	内 容				
	7月13日	第1回 島田市地域自立支援協議会	<ul style="list-style-type: none"> 第4次障害者計画の進捗状況について 第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画の進捗状況について 第5次障害者計画の策定について 等 				
	10月23日	第2回 島田市地域自立支援協議会	<ul style="list-style-type: none"> 第5次障害者計画案の検討について 第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画の中間報告について 				
	12月18日	第3回 島田市地域自立支援協議会	<ul style="list-style-type: none"> 第5次障害者計画案の検討について 第7期障害福祉計画案及び第3期障害児福祉計画案について 				
	3月11日	第4回 島田市地域自立支援協議会	<ul style="list-style-type: none"> 第5次障害者計画案及び概要版案について 				
	※その他、策定委員会3回、市民ワークショップ1回開催。関係団体調査など実施。						
(2) パブリック・コメント							
	期間	意見提出者数	提出された意見数				
	1月4日～2月5日	5人	8件（うち 既に盛り込み済み1件、その他7件）				
(3) 障害者計画策定業務委託							
	年度	委託金額(円)	主な委託内容	委託先			
	5	4,048,000	計画策定業務	(株)ジャパンインターナショナル総合研究所			
16 新型コロナウイルス感染症対策事業							
(1) 障害福祉サービス事業所事業継続支援事業							
	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)			
	コロナ禍における物価高騰の中においても、引き続き地域の障害福祉サービスの提供体制の確保	障害福祉サービスの提供に係る経費（電気、ガス、ガソリン、食材料費）に対し、支援金を交付	25法人・団体のうち、9法人・団体へ支援金を交付	(財源内訳)	4,240,000		
				国庫支出金（コロナ臨時交付金）	4,226,000		
				一般財源	14,000		
3目 老人福祉費	決算額		298,332,897円				
1 高齢者生きがい活動支援事業							
(1) 老人福祉センター管理運営経費	高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーション等の場所を提供するため、施設の管理運営を行った。利用状況及び管理運営経費						
	年度	利用人数(人)	利用団体(団体)	利用率(%)			管理運営経費(円)
				大広間	サークル室	全体	
	5	4,878	292	58.0	39.1	43.8	6,163,139
	4	4,634	290	55.8	31.5	37.6	5,225,074
	※利用率＝貸出実績回数／貸出可能回数						

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明							
(2) 敬老事業		長寿を祝福するため、88歳、100歳、108歳の方に祝金及び祝品を贈呈した。							
区分	令和5年度				令和4年度				
	人数(人)	祝金(円)		人数(人)	祝金(円)				
88歳	732	現金	5,000	635	現金	5,000			
100歳	43	現金	10,000	63	現金	10,000			
108歳	1	現金	10,000	0	現金	10,000			
合計	776	4,100,000		698	3,805,000				
(3) 敬老会実施地区助成事業		長寿を祝福するため、敬老会を実施する町内会等に対し助成金を交付した。その年度において80歳となる人及び80歳以上の人の人数に1,000円を乗じた額を基本とし、地域に居住する高齢者を1か所に招き敬老のための催しを実施する場合は、一律10,000円を加算した額を限度として、費用の一部を助成した。							
年度	実施団体数	対象者数(人)		助成額(円)					
5	110	11,460		11,788,926					
4	109	11,404		10,539,632					
(4) 老人クラブ補助金（県補助事業：在宅福祉事業費補助金）		高齢者福祉の増進を図るため、教養活動事業、健康活動事業、地域活動事業等を実施する単位老人クラブ及び老人クラブ連合会に対し、補助金を交付した。							
年度	区分	クラブ数	会員数(人)	補助金(円)					
5	単位老人クラブ（25人以上）	26	1,086	1,250,240					
	単位老人クラブ（24人以下）	11	171	374,000					
	小 計	37	1,257	1,624,240					
	老人クラブ連合会			1,410,840					
	合 計				3,035,080	(財源内訳)	県支出金	1,722,000	一般財源
4	単位老人クラブ（25人以上）	25	1,111	1,258,240					
	単位老人クラブ（24人以下）	13	226	442,000					
	小 計	38	1,337	1,700,240					
	老人クラブ連合会			1,420,440					
	合 計				3,120,680	(財源内訳)	県支出金	1,713,000	一般財源
(5) 生きがい活動支援通所事業		通所による生きがい活動（趣味・レクリエーション等）や日常動作訓練等のサービスを提供することにより、自立生活の助長、社会的孤立感の解消を図り要介護状態になることを予防した。							
施設名	実施日数(日)		延べ利用者数(人)		1日平均利用者数(人)		委 託 料(円)		委 託 先
	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	
はつくら	243	243	1,636	1,772	6.7	7.3	11,250,000	11,130,000	(福) 島田福祉の杜
伊久身	142	142	759	757	5.3	5.3	7,191,000	7,873,000	(福) 島田市社会福
ふれあい	243	243	1,353	1,565	5.6	6.4	10,497,000	9,303,000	社協議会
合計	628	628	3,748	4,094	6.0	6.5	28,938,000	28,306,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(6) 川根老人憩いの家代替施設使用料補助金

閉館した川根老人憩いの家を使用していた団体に対し、代替施設を使用する場合の使用料を補助し、活動の継続を支援した。

年度	団体数	利用回数(回)	補助金(円)
5	2	50	27,090
4	2	99	93,680

2 在宅福祉サービス事業

(1) ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業

在宅のひとり暮らし高齢者世帯等に緊急通報装置・火災感知器・ガス漏れ警報器を設置し、24時間体制で緊急通報を受け付けるとともに、週1回の電話による安否確認及び相談対応業務を行うことにより、在宅生活の継続を図った。

ア 事業実績

年度	年間実利用者数(人)	緊急通報回数(回)	委託料(円)		委託先
			年額	単価(円(税抜)／人・月)	
5	367 (1)	真報 27 誤報 473	10,737,980	2,500 (1,400)	日本連合警備㈱
4	389 (1)	真報 46 誤報 1,982	11,257,730	2,500 (1,400)	日本連合警備㈱

※括弧内は、週1回の電話による安否確認及び相談対応業務の年間利用者数(外書き)及び単価

イ 利用者数の状況

(単位：人)

年度	年度当初利用者数A	新規利用者数B	廃止者数	年度末利用者数	年間実利用者数(A+B)
5	335	32	49	318	367
4	345	44	54	335	389

(2) 移動支援サービス事業

川根地区において、要介護状態等のため公共交通機関による外出が困難な高齢者等について、日常生活に必要な通院等の外出について送迎を行い、在宅での自立した生活を支援した。

年度	利用者数(人)	利用回数(回)	事業費(円)	委託先
5	74	1,300	1,982,448 (財源内訳) 利用料 223,440 一般財源 1,759,008	(公社) 島田市シルバー人材センター
4	78	1,166	2,014,281 (財源内訳) 利用料 184,200 一般財源 1,830,081	(公社) 島田市シルバー人材センター

(3) 地域高齢者見守りネットワークづくり事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせることを目指し、地域における高齢者の見守りと日常的な支え合い活動のネットワーク化を図るとともに、見守り活動の周知・啓発を行った。また、年1回の見守りネットワーク連絡会の開催により、協力事業所・関係団体等への見守りに対する一層の意識向上を図った。

年度	事業費(円)	協力事業所数	連絡会(回)	関係機関へ通報(うち市へ通報)
5	18,627	236	1	22 (0)
4	14,000	193	1	4 (0)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
(4) 老人デイサービスセンター管理運営経費	ア 施設修繕 施設の管理運営を行い、高齢者の在宅福祉サービスの充実を図った。 川根デイサービスセンター					
	事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考		
	ガスレンジ更新事業	ガスレンジ1台の取替	323,070	川根ガス株		
※協定に基づき、費用のうち10万円を指定管理者である(福)島田市社会福祉協議会が負担した。						
	イ 電力価格等高騰対策指定管理者支援金					
	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)		
	電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援を行う	老人デイサービスセンターの指定管理者へ支援金を交付	老人デイサービスセンターの安定的な運営に寄与した	549,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 547,000 一般財源 2,000		
(5) 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業	徘徊高齢者等事前登録事業に登録している方を対象として、市が契約する個人賠償責任保険に加入し、保険料については市で負担することで、認知症の方やその家族が安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援を図った。					
	年度	加入者数(人)	事業費(円)			
	5	36	76,790			
	4	29	58,940			
3 介護サービス利用支援事業	(1) 介護保険利用者負担対策事業(県補助事業)					
	介護サービスを利用する低所得者の負担軽減を図るため、県補助金を活用し、利用者負担軽減を実施している社会福祉法人に対し補助金を交付する負担対策事業を実施した。					
	年度	法人数	補助人数(人)	事業費(円)	県補助金受入済額(円)	財源内訳(円)
	5	10	73	1,779,790	957,000	県支出金(介護保険低所得者利用者負担額軽減措置事業費補助金) 957,000 一般財源 822,790
	4	10	79	1,407,701	(※) 855,000	県支出金(介護保険低所得者利用者負担額軽減措置事業費補助金) 841,000 一般財源 566,701
※県補助金の精算後に返還あり(14,000円)。						
4 老人保護措置事業	(1) 養護老人ホームぎんもくせい管理運営経費					
	(福) 牧ノ原やまばと学園を指定管理者として、養護老人ホーム「ぎんもくせい」の管理運営を実施した。老人福祉法に基づき、環境上、経済上等の理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置し、住まいを提供するとともに適切な処遇を行った。					
	ア 指定管理委託(令和元年度～令和5年度)					
	年度	指定管理料(円)			備 考	
	5	(内訳)	島田市分	112,903,093	措置実人数 島田市 45人 他市 1人	
他市分			110,288,139			
			2,614,954			
	4	(内訳)	島田市分	112,677,205	措置実人数 島田市 41人 他市 1人	
他市分			109,986,099			
			2,691,106			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 主な施設修繕等

事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
エレベータ停電時管制運転 装置・戸閉安全装置交換工事	停電時管制装置交換一式 戸閉安全装置交換一式	4,400,000	日本オーチス・エレベータ(株)
火災復旧工事	2階部分各所改修一式 1階部分各所改修一式	990,000	信栄建設(株)
高圧開閉器取替工事	高圧開閉器 1 台取替	935,000	高橋電気工業(株)
非常用照明取替工事	非常用照明器具取替	935,000	高橋電気工業(株)
空調機器部品交換修繕 (PAC-2)	空調機器部品交換	605,000	(株)テクノスワタナベ
空調機器部品交換修繕 (PAC-3)	空調機器部品交換	605,000	(株)テクノスワタナベ

(2) 養護老人ホーム措置事業

老人福祉法に基づき、環境上、経済上等の理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を養護盲老人ホーム等に措置し、住まいを提供するとともに、適切な処遇を行った。

施設名	措置実人数(人)		措置延べ月		措置費(円)	
	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度
第二静光園 (浜松市)	1	1	12月	12月	2,298,380	2,280,104
福 寿 園 (愛知県田原市)	1	1	12月	12月	3,277,839	3,277,776
慈 恵 園 (焼津市)	1	1	12月	12月	2,431,920	2,431,545
相 寿 園 (牧之原市)	1	1	12月	12月	3,143,670	3,190,681
合 計	4	4	48月	48月	11,151,809	11,180,106

(3) 被虐待高齢者等措置事業

老人福祉法に基づき、生命や身体に関わる危険性が高い場合において、やむを得ない事由により措置し、適切な処遇を行った。

年度	措置人数(人)	措置費(円)
5	2	336,341
4	3	894,587

5 老人福祉施設運営事業

(1) 川根老人憩いの家解体経費

令和4年3月末に閉館した川根老人憩いの家の水道管を撤去した。

業務名	事業費(円)	備考
川根老人憩いの家水道管撤去	220,000	大井建設(株)

(2) 介護予防拠点施設管理運営経費

「ふれあい健康プラザ」の管理運営を行い、機能訓練や趣味及び軽作業などを気軽に行える場を提供し、高齢者の介護予防や健康増進を図った。

ア 指定管理委託

指定管理者：(株)川根力 (令和5年度～令和7年度)

年度	開館日数(日)	延べ利用者数(人)	指定管理料(円)	指定管理者
5	332	2,964	6,500,000	(株)川根力
4	329	2,484	6,382,000	(福) 島田市社会福祉協議会

イ 施設修繕等

事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
空調機取替工事	集会室兼機能訓練室の空調機取替工事一式	990,000	大井建設(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

6 老人福祉施設整備事業

(1) 特別養護老人ホーム借入金償還金補助金

高齢者の福祉の増進を図るため、老人福祉施設を運営する社会福祉法人に対し、施設整備時の独立行政法人福祉医療機構借入金の償還に要する経費の一部を補助した。

法人名(施設名)	補助金(円)		償還期間
	令和5年度	令和4年度	
(福) 島田福祉の杜(あすか)	7,190,000	7,190,000	H16～R 5 (20年間)

(2) 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金【令和5年度新規事業】

災害時に入居者、スタッフの安全の確保、事業の継続を図ることを目的に、防災・減災対策を講じた高齢者施設等に対し、予算の範囲内で交付金を交付した。

事業の内容	法人名	施設名	補助金(円)
非常用自家発電設備整備	医療法人社団 健社会	サテライト型アポロン伊太 (介護老人保健施設)	14,993,000
			(財源内訳) 国庫支出金(地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金) 14,993,000

7 成年後見制度推進事業

(1) 成年後見支援センター運営事業

権利擁護に関する相談対応、親族等による成年後見制度申立て手続きの支援、市民後見人養成講座受講者の支援、養成講座受講終了者のフォローアップ研修等を実施した。

年度	業務名称	委託料(円)	委託先
5	成年後見支援センター運営事業	9,460,000	(福) 島田市社会福祉協議会
4	成年後見支援センター運営事業	9,339,000	

8 高齢者保健福祉計画策定事業

令和4年度に実施した島田市高齢者保健福祉計画等策定のための高齢者等実態調査の結果を活用するとともに、第10次島田市高齢者保健福祉計画等策定委員会やパブリック・コメントを実施し、第10次島田市高齢者保健福祉計画・第9期島田市介護保険事業計画を策定した。

(1) 第10次島田市高齢者保健福祉計画等策定委員会の開催状況

区分	開催日	内 容
第1回	7月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・計画策定の概要について ・アンケート調査結果報告について ・策定スケジュールについて
第2回	9月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・計画策定のポイントについて ・島田市の高齢者の状況について ・施策実施状況調査について
第3回	11月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者保健福祉及び介護保険事業に係る意見等について ・基本構想と重点施策について ・介護サービス提供事業者アンケート調査結果について ・アンケート結果等を踏まえての施設整備について ・パブリック・コメントについて
第4回	12月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービスの提供状況と施設整備の方針(案)について ・介護保険の仕組みについて ・計画素案について
第5回	2月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリック・コメントの実施結果について ・主な変更点について ・施設整備の方針について ・介護保険料の設定について ・効果指標の設定について

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明							
(2) パブリック・コメント									
期間	提出者数(人)	意見数(件)							
12月18日～1月17日	0	0							
(3) 島田市高齢者保健福祉計画等策定業務委託									
契約期間	委託料(円)	委託先							
6月2日～3月29日	4,961,000	(株)サーベイリサーチセンター 静岡事務所							
9 新型コロナウイルス感染症対策事業									
(1) 介護サービス事業所等事業継続支援事業									
事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)						
コロナ禍における物価高騰の中においても、引き続き地域の介護サービス等の提供体制が確保されること	介護サービスの提供に係る経費（電気、ガス、ガソリン、食材料費）に対し、支援金を交付	予算額に対する執行率：92.9% (68法人・団体のうち、43法人・団体へ支援金を交付)	46,410,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金）46,253,000 一般財源 157,000						
4目 地区改善費		決算額		147,651円					
1 小集落改良住宅管理費									
入居世帯数：16世帯（23人） 入居率：80%									
年度	修繕料(円)	事業内容							
5	35,200	排水設備の修繕工事							
4	93,610	雨漏箇所、水道、排水設備の修繕工事							
2 福祉地区住宅資金管理状況									
(1) 住宅改修資金貸付金 (単位：人、円)									
年度	内訳	調定額		償還額		不納欠損額		滞納額	
		実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額
5	元金	5	5,470,206	2	153,921	0	0	5	5,316,285
	利子	5	789,299	2	46,079	0	0	5	743,220
	合計	5	6,259,505	2	200,000	0	0	5	6,059,505
4	元金	5	5,576,749	2	106,543	0	0	5	5,470,206
	利子	5	822,756	2	33,457	0	0	5	789,299
	合計	5	6,399,505	2	140,000	0	0	5	6,259,505
(2) 宅地取得資金貸付金 (単位：人、円)									
年度	内訳	調定額		償還額		不納欠損額		滞納額	
		実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額
5	元金	1	469,898	1	38,200	0	0	1	431,698
	利子	1	12,468	1	1,800	0	0	1	10,668
	合計	1	482,366	1	40,000	0	0	1	442,366
4	元金	1	498,516	1	28,618	0	0	1	469,898
	利子	1	13,850	1	1,382	0	0	1	12,468
	合計	1	512,366	1	30,000	0	0	1	482,366

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明							
(3) 住宅新築資金貸付金		(単位：人、円)							
年度	内 訳	調定額		償還額		不納欠損額		滞納額	
		実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額
5	元金	4	3,723,550	3	118,741	0	0	3	3,604,809
	利子	4	224,040	3	9,669	0	0	3	214,371
	合計	4	3,947,590	3	128,410	0	0	3	3,819,180
4	元金	5	4,894,578	3	220,866	1	950,162	4	3,723,550
	利子	5	484,822	3	3,114	1	257,668	4	224,040
	合計	5	5,379,400	3	223,980	1	1,207,830	4	3,947,590
5目 福祉館費		決算額 3,367,656円							
1 福祉館運営事業（県3/4、市1/4）									
(1) 福祉館あけぼの管理運営経費									
健康体操、料理等の講習会や会議室の貸出し等を行った。									
利用状況									
区分		令和5年度			令和4年度				
講習会(回)		108			106				
会議室利用(回)		614			554				
図書等閲覧利用延べ人員(人)		31			52				
相談件数(件)		22			29				
(2) 番生寺会館管理運営経費									
高齢者向け講習会や会議室の貸出し等を行った。									
利用状況									
区分		令和5年度			令和4年度				
講習会(回)		12			12				
会議室利用(回)		181			126				
図書等閲覧利用延べ人員(人)		2			12				
相談件数(件)		8			5				
6目 国民年金事務費		決算額 1,084,368円							
1 国民年金事務費									
国民年金の資格取得や給付裁定請求、各種届出等の受付・進達、保険料免除申請等の受付・進達、年金相談業務等の法定受託事務、協力連携事務を行った。									
(1) 国民年金被保険者数 (単位：人)									
区分		令和5年度末		令和4年度末		増減			
第1号被保険者		8,077		8,236		△159			
任意加入被保険者		74		72		2			
第3号被保険者		4,655		4,921		△266			
合計		12,806		13,229		△423			
(2) 国民年金保険料免除被保険者数 (単位：人)									
区分		令和5年度末		令和4年度末		増減			
年間申請受付件数(件)		559		784		△225			
法定免除被保険者数		836		861		△25			
申請免除被保険者数	全額免除	861		906		△45			
	納付猶予	368		376		△8			
	3/4免除	63		46		17			
	半額免除	41		44		△3			
	1/4免除	33		21		12			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
学生納付特例被保険者数	929	991	△62
保険料免除被保険者数合計	3,131	3,245	△114
保険料免除却下被保険者数	337	217	120
産前産後免除被保険者数 (単位：人)			
区分	令和5年度末	令和4年度末	増減
年間申請受付件数(件)	43	40	3
産前産後免除被保険者数	6	7	△1
(3) 国民年金裁定請求受付件数 (単位：件)			
区分	令和5年度	令和4年度	増減
老齢基礎年金	4	0	4
障害基礎年金 (加算・額改定含む)	35	44	△9
遺族基礎年金	2	0	2
寡婦年金	0	0	0
死亡一時金	8	12	△4
特別障害給付金	0	0	0
合計	49	56	△7
未支給年金請求 (死亡届含む)	133	197	△64
障害者年金現況診断書 (継続審査用)	14	14	0
(4) 年金生活者支援給付金請求受付件数 (単位：件)			
区分	令和5年度	令和4年度	増減
老齢年金等新規裁定者からの請求	38	44	△6
老齢年金等既受給者からの請求	7	12	△5
合計	45	56	△11
7目 国民健康保険費	決算額 662,694,689円		
1 国民健康保険事業特別会計繰出金			
国民健康保険事業特別会計の運営のため、職員給与等事務費、低所得者等に対する保険税軽減相当額、出産育児一時金支給費等について国民健康保険事業特別会計へ繰り出した。(単位：円)			
区分	令和5年度	令和4年度	
事務費等繰出金	159,088,212	154,941,795	
保険基盤安定繰出金 (保険税軽減分)	294,613,380	299,034,040	
保険基盤安定繰出金 (保険者支援分)	157,973,149	163,525,077	
財政安定化支援事業繰出金	36,502,868	36,704,774	
出産育児一時金繰出金	10,524,036	8,651,693	
未就学児均等割保険税繰出金	3,866,644	4,190,773	
出産者等所得割均等割保険税免除措置繰出金	126,400	—	
その他繰出金	—	2,213,050	
合計	662,694,689	669,261,202	
8目 介護保険費	決算額 1,381,901,970円		
1 介護保険事業特別会計繰出金			
介護保険事業特別会計運営のため、職員給与費、介護認定等事務費、介護給付費等について介護保険事業特別会計へ繰り出した。			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
	(単位：円)				
	令和5年度	令和4年度			
職員給与費等繰出金	202,895,414	189,908,778(※1)			
介護認定等事務費繰出金	35,850,566	27,595,039			
介護給付費繰出金	1,016,043,881	1,002,421,135			
地域支援事業費繰出金	49,472,334	47,553,823			
保健福祉事業費繰出金	—	1,274,160(※2)			
低所得者保険料軽減繰出金	77,639,775(※3)	75,939,850(※4)			
合計	1,381,901,970	1,344,692,785			
※1 コロナ臨時交付金を充当した(162,000円)。 ※2 コロナ臨時交付金を充当した(1,100,000円)。 ※3 令和4年度 低所得者保険料軽減負担金の精算による追加繰出分(1,160,375円)を含む。 ※4 令和3年度 低所得者保険料軽減負担金の精算による追加繰出分(772,425円)を含む。					
10目 後期高齢者医療費	決算額	1,289,820,652円			
1 後期高齢者医療事業特別会計繰出金	後期高齢者医療事業特別会計の運営のため、静岡県後期高齢者医療広域連合職員給与費等事務費及び保険料軽減相当額について後期高齢者医療事業特別会計へ繰り出した。				
	(単位：円)				
	令和5年度	令和4年度			
事務費繰出金	44,017,133	38,125,499			
保険基盤安定繰出金	255,808,918	240,963,689			
合計	299,826,051	279,089,188			
2 後期高齢者医療広域連合負担金	静岡県後期高齢者医療広域連合へ市の法定負担分の概算額を支出した。過不足分は翌年度の精算となる。				
	(単位：円)				
	令和5年度	令和4年度			
療養給付費等負担金	943,570,407	944,101,655			
3 健康推進事業					
(1) 人間ドック助成事業	後期高齢者医療制度の被保険者に対し、人間ドック費用のうち一部を助成した。				
	人間ドック費用助成実績				
	年度	コース	件数(件)	助成単価(円)	助成金額(円)
島田市立総合医療センター健診センター	5	日帰り	198	9,702	1,920,996
	4	日帰り	191	9,680	1,848,880
(2) 健康診査事業	高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき、静岡県後期高齢者医療広域連合が被保険者に対し実施(努力義務)する健康診査について、国民健康保険特定健康診査に準じた内容で受託し実施した。				
	後期高齢者健康診査実施状況(人間ドックを除く)				
年度	対象者(人)	受診者数(人)	受診率(%)	健診委託料(円)	実施機関
5	16,822	4,219	25.1	40,453,490	(一社) 島田市医師会 島田市立総合医療センター
4	16,217	3,956	24.4	38,688,760	(一社) 榛原医師会 (福) 聖隷予防検診センター

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
12目 電力・ガス・食料品等 価格高騰重点支援給付金 給付事業費	決算額	692,354,722円		
1 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業（国10/10）【令和5年度新規事業】 電力・ガス・食料品等の価格高騰を踏まえ、令和5年度住民税非課税世帯に対し、緊急支援給付金を支給した。				
	区分	事業の内容	給付費(円)	財源
	電力・ガス・食料品等価格 高騰緊急支援給付金	1世帯 3万円	196,020,000	国庫支出金（コロナ臨時交付金）
2 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業（物価高騰対応重点支援分）（国10/10） 【令和5年度新規事業】 電力・ガス・食料品等の価格高騰の継続を踏まえ、令和5年度住民税非課税世帯に対し、重点支援給付金を支給した。				
	区分	事業の内容	給付費(円)	財源内訳(円)
	電力・ガス・食料品等価格 高騰重点支援給付金	1世帯 7万円	481,320,000	国庫支出金（物価高騰臨時交付金） 446,740,000 一般財源 (※) 34,580,000
※一般財源分は令和6年度に物価高騰臨時交付金として収入する。				
13目 物価高騰対応重点支援 給付金給付事業費	決算額	737,867円		
1 物価高騰対応重点支援給付金給付事業（低所得者支援分）（国10/10）【令和5年度新規事業】 物価高騰の継続を踏まえて実施する、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯等に対する重点支援給付金の実施準備業務を行った。重点支援給付金の支給は令和6年度に行う予定。				
	区分	事業の内容	事務費(円)	財源
	物価高騰対応重点支援給 付金（低所得者支援分）	1世帯 10万円 こども加算 児童1人5万円	737,867	国庫支出金（物価高騰臨時 交付金）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2項 児童福祉費	決算額 6,721,339,240円
1目 児童福祉総務費	決算額 704,045,399円

1 家庭児童相談事業

(1) 家庭児童相談室運営事業

家庭やその他の機関等からの相談に応じ、子どもの置かれた環境を的確に捉えた上で、関係機関との連携を取りながら子どもとその家庭に最も効率的な援助を行い、子どもの健全育成と保護者の不安の軽減に努めた。

また、関係機関との連携を図るため、各会議にて虐待対応の再確認をし、啓発につなげた。

ア 家庭児童相談における相談受付数

区分	令和5年度	令和4年度
ケース件数(件)	516	427
相談対応数(回)	4,921	4,946

イ 種類別受付数

(単位：件)

種類別		令和5年度	令和4年度
養護相談	児童虐待相談	161(86)	181(86)
	その他の相談	290(77)	150(70)
保健相談		9(3)	12(3)
障害相談	肢体不自由児相談	0(0)	1(0)
	視聴覚障害相談	0(0)	0(0)
	言語発達障害等相談	1(0)	2(0)
	重症心身障害相談	1(0)	0(0)
	知的障害相談	1(0)	0(1)
	発達障害相談	4(0)	13(4)
非行相談	ぐ犯行為等相談	5(1)	7(2)
	触法行為等相談	2(0)	1(1)
育成相談	性格行動相談	13(0)	16(3)
	不登校相談	24(5)	26(8)
	適性相談	0(0)	0(0)
	育児しつけ相談	4(0)	10(0)
その他の相談		1(0)	8(0)
小計		516(172)	427(178)
DV		73(34)	86(36)
女性相談		116(39)	76(33)
小計		189(73)	162(69)
合計		705(245)	589(247)

※括弧内は、各年度の新規発生件数

島田市要保護児童対策地域協議会活動実績

島田市要保護児童対策地域協議会代表者会議 1回

児童生徒指導、虐待、DV部会 6回

母子保健・乳幼児部会 7回

障害児等療育部会 3回

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 養育支援訪問事業（国1/3、県1/3、市1/3負担、補助基準額あり）

（単位：件）

区分		令和5年度	令和4年度
延べ訪問件数		105	112
内訳	妊婦	23	25
	育児ストレス、産後うつ	60	61
	不適切な養育環境	22	26
	児童養護施設・里親からの復帰	0	0

（単位：円）

事業名	事業費	備考
養育支援訪問事業	3,271,912	報酬 3,146,512 使用料及び賃借料 125,400
	(財源内訳)	
	国庫支出金（子ども・子育て支援交付金） 250,000	
	県支出金（子育て支援事業費交付金） 250,000	
	一般財源 2,771,912	

エ 子育て短期支援事業（国1/3、県1/3、市1/3負担、補助基準額あり）

年度	延べ日数(日)	実人員(人)	
		2歳未満	2歳～18歳未満
5	126	2	14
4	68	1	11

（単位：円）

事業名	事業費	備考
子育て短期支援事業	699,740	委託料 688,040 (福)春風寮 保険料 11,700
	(財源内訳)	
	国庫支出金（子ども・子育て支援交付金） 229,000	
	県支出金（子育て支援事業費交付金） 229,000	
	一般財源 241,740	

2 こども発達相談事業

発達の気になる子どもがその子らしく健やかに育ち、安心して子育てできるよう、保護者の相談に応じて必要な情報提供や支援を行った。

(1) 相談件数など実績

年度	心理検査(件)	電話相談(件)	来所相談(件)
5	344	546	466
4	306	696	427

(2) ことばの相談

ことばの遅れなど発達の気になる子どもの早期支援と家庭での言語環境を整えるための親への支援を行った。

年度	相談実人員(人)	延べ相談人数(人)
5	119	204
4	107	224

(3) 園巡回相談事業

市内の各園に通う発達に課題を抱える子どもを早期発見し、子どもへの支援方法や目標を明確にし、適切な支援が行われるための助言を行った。

年度	訪問した園(園)	対象児(人)
5	28	124
4	30	135

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明														
(4) 親子学習会つくしんぼ	<p>乳幼児健診等でつながった発達に気になる1歳から3歳までの子どもとその保護者に対して、親子遊びを通して関わり大切さや子どもへの接し方を知らせた。また、個別の発達相談を実施するなかで、保護者に発達の理解を促し継続した支援につながるようにした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数(回)</td> <td>43</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>参加人数(人)</td> <td>73</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>延べ参加人数(人)</td> <td>421</td> <td>353</td> </tr> </tbody> </table>			区分	令和5年度	令和4年度	回数(回)	43	43	参加人数(人)	73	78	延べ参加人数(人)	421	353
区分	令和5年度	令和4年度													
回数(回)	43	43													
参加人数(人)	73	78													
延べ参加人数(人)	421	353													
(5) 療育教室「おひさま」事業	<p>概ね3歳～5歳で発達に課題がある子どもに対し、小集団での療育を行い、心身の発達を促した。また、保護者に対し、子どもの発達段階と子どもの特性の理解を促すことで、適切な関わりができるよう育児支援をした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数(回)</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>参加人数(人)</td> <td>18</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>延べ参加人数(人)</td> <td>119</td> <td>94</td> </tr> </tbody> </table>			区分	令和5年度	令和4年度	回数(回)	12	12	参加人数(人)	18	20	延べ参加人数(人)	119	94
区分	令和5年度	令和4年度													
回数(回)	12	12													
参加人数(人)	18	20													
延べ参加人数(人)	119	94													
(6) 乳幼児発達支援連絡会事業	<p>就学前の発達に課題がある子どもの支援について、市役所関係部署で情報共有し、支援方法の検討を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数(回)</th> <th>検討した件数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>11</td> <td>533</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10</td> <td>555</td> </tr> </tbody> </table>			年度	回数(回)	検討した件数(件)	5	11	533	4	10	555			
年度	回数(回)	検討した件数(件)													
5	11	533													
4	10	555													
(7) しまいくサポートファイル	<p>しまいくサポートファイルは、発達に課題があるなど個別に支援を必要とする子どもの保護者が、子どもの成長や今まで受けてきた支援などを記録し、所有するものである。市役所窓口、発達相談や心理検査、療育教室等において希望者に配布した。就園時、就学時、病院に受診時等の際、保護者が活用したと報告があった。</p> <p>令和5年度より配布している保護者対象にサポートファイルをより活用してもらうため、作成のための面談を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>配布者数(人)</th> <th>作成面談(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>153</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>174</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table>			年度	配布者数(人)	作成面談(件)	5	153	32	4	174	21			
年度	配布者数(人)	作成面談(件)													
5	153	32													
4	174	21													
(8) ペアレント・プログラム	<p>ペアレント・プログラムは、親の認知を変えるための小集団プログラムで、親同士の仲間づくりや親が子どもの「行動」を捉え、できていることを褒める方法を身につけることを目的に、プログラムを実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>			年度	参加者数(人)	5	14	4	14						
年度	参加者数(人)														
5	14														
4	14														
(9) 発達支援研修会	<p>子どもの発達支援に関わる関係職員を対象に、発達障害と虐待予防についての理解を深めることを目的とした研修会を開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>内容</th> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>聖隷クリストファー大学国際教育学部 こども教育学科 准教授 内山敏 氏 「改めて発達障害を考える」</td> <td>10月11日</td> <td>212 (オンライン157)</td> </tr> </tbody> </table>			年度	内容	開催日	参加者数	5	聖隷クリストファー大学国際教育学部 こども教育学科 准教授 内山敏 氏 「改めて発達障害を考える」	10月11日	212 (オンライン157)				
年度	内容	開催日	参加者数												
5	聖隷クリストファー大学国際教育学部 こども教育学科 准教授 内山敏 氏 「改めて発達障害を考える」	10月11日	212 (オンライン157)												

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

4	浜松市発達相談センター所長 内山敏 氏 「発達支援の勘どころー保護者支援編ー」	10月27日	146 (オンライン111)
---	--	--------	-------------------

※1 アカウントで複数人視聴

(10) 発達支援コーディネーター連絡会・養成講座、発達支援講座

市内の幼稚園、保育園、認定こども園の先生方の発達に課題を抱えた子どもへの基本的知識とクラス運営の仕方のスキルアップを図るため、定期的に講座を開催した。

	令和5年度	令和4年度
発達支援コーディネーター連絡会	2回	2回
発達支援コーディネーター養成講座	8回	—
発達支援基礎講座	—	5回

3 地域子育て支えあい事業

(1) 子育てコンシェルジュ事業 (国2/3、県1/6、市1/6負担 補助基準額あり)

保護者などからの相談に対し、そのニーズに合った子育て支援サービスについての情報提供をするとともに、関連機関と連携し解決に導く支援を行った。

ア 年間活動実績

(単位：件)

内 容	令和5年度	令和4年度
電話による相談対応	146	175
来庁による相談対応	54	69
訪問等支援(同行支援)	43	52
メールによる相談対応(FAX含む。)	20	11
地域に出向いた活動(健診、地域子育て支援センター等)	127	264
情報提供や他機関との連携・会議など	182	169
合 計	572	740

イ ウェルカム島田

転入して間もない親の相談窓口として、地域子育て支援センター「すまいるハウスたまご」で実施し個々に応じたサービスの紹介や情報提供、相談の場を提供した。

区 分	令和5年度	令和4年度
利用者数(人)	16	26
開催回数(回)	4	12

ウ ひとりじゃないでね応援講座

子育てに必要な知識や情報、旬な情報を気軽に提供する場をウエルシア薬局と連携し実施した。

区 分	令和5年度	令和4年度
利用者数(人)	134	74
開催回数(回)	5	5

エ マイ支援センター登録と赤ちゃん講座の開催

初めて子育てを行う母親が安心して子育てに向き合えるよう、市内の地域子育て支援センターを1か所登録し、妊娠期から出産、子育てまでのサポートを行った。

区 分	令和5年度	令和4年度
マイ支援センター登録数(人)	197	202
赤ちゃん講座参加数(人)	403	416

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) ファミリー・サポート・センター運営事業 (国1/3、県1/3、市1/3負担 補助基準額あり)

委託会員と受託会員との会員組織による育児サービス事業を実施するため、援助の申入れなど会員相互の調整を行い、子育て支援活動の促進を図った。

ア 事業費

(単位：円)

事業名	事業費	備考	
ファミリー・サポート・センター運営事業	(財源内訳)		
	国庫支出金 (子ども・子育て支援交付金)	6,200,000	委託料 6,200,000 東海ビル管理株
	県支出金 (子育て支援事業費交付金)	1,100,000	
	一般財源	1,100,000	
		4,000,000	

イ 事業実績

年度	年度末会員数(人)				年間活動回数(件)
	委託会員	受託会員	両方会員	合計	
5	309	82	13	404	702
4	311	81	17	409	879

(3) 地域子育て支援センター運営経費 (国 1/3、県 1/3、市 1/3 負担 補助基準額あり)

地域の子育て家庭への育児支援のため、保育園等に地域子育て支援センターを設置し、育児不安などの相談や子育て支援に関する情報提供を行った。

実施施設		名 称	年度	委託料(円)	開所日数 (日)	延べ利用人数 (人)	相談件数 (件)	
公立	歩 歩 路	すまいるハウスたまご	5		214	2,569	33	
			4		227	2,704	200	
民間	かわね保育園	むくむく	5	8,639,000	228	1,182	51	
			4	8,398,000	232	1,857	109	
	五和保育園	ひよこ	5	8,639,000	245	2,927	369	
			4	8,398,000	239	3,079	407	
	島田聖母保育園	シャローム	5	8,639,000	235	3,104	382	
			4	8,398,000	231	2,606	332	
	初倉保育園	たんぼぼ広場	5	8,639,000	226	4,445	608	
			4	8,398,000	215	3,919	437	
	エルフのゆめ	にこにこ広場	5	8,639,000	240	3,481	410	
			4	8,398,000	236	2,397	145	
	ゆたか保育園	子育てふうせん	5	8,639,000	244	3,200	130	
			4	8,398,000	219	3,187	98	
	大津保育園	ひばり	5	8,639,000	235	2,074	276	
			4	8,398,000	233	1,887	235	
	しまだなごみ保育園	ぽかぽか	5	8,639,000	216	3,634	190	
			4	8,398,000	225	2,899	116	
	合 計			5	69,112,000	2,083	26,616	2,449
				4	67,184,000	2,057	24,535	2,079

※公立園は委託料なし

※令和4年度は、新型コロナウイルスの影響により休所したセンターもあったが、電話による相談やZoomを使った講座などを実施した。影響が少なくなつてからは、徐々に制限を解除し、通常どおりの運営ができた。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																																						
(4) 育児サポーター派遣事業（市単独事業）	<p>子育て支援の一環として、就学前の子どもがいる出産前の母親、出産後180日以内の母親の家庭へ訪問による育児相談・援助を行い、子育て家庭が安心して生活を営むことができるよう支援に努めた。</p> <p>育児サポーター派遣状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請者数(人)</td> <td>217</td> <td>165</td> </tr> <tr> <td>利用者数(人)</td> <td>140</td> <td>111</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(単位：回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">派遣回数</th> <th colspan="7">支援内容(重複あり)</th> <th rowspan="2">合 計</th> </tr> <tr> <th>育児に関する相談・助言</th> <th>授乳</th> <th>おむつ取替え</th> <th>沐浴</th> <th>遊び</th> <th>散歩</th> <th>その他(母不在時の乳児の見守りなど)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>1,164</td> <td>959</td> <td>223</td> <td>560</td> <td>113</td> <td>148</td> <td>129</td> <td>126</td> <td>2,258</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>907</td> <td>770</td> <td>176</td> <td>408</td> <td>109</td> <td>168</td> <td>119</td> <td>98</td> <td>1,848</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	令和5年度	令和4年度	申請者数(人)	217	165	利用者数(人)	140	111	年度	派遣回数	支援内容(重複あり)							合 計	育児に関する相談・助言	授乳	おむつ取替え	沐浴	遊び	散歩	その他(母不在時の乳児の見守りなど)	5	1,164	959	223	560	113	148	129	126	2,258	4	907	770	176	408	109	168	119	98	1,848
区 分	令和5年度	令和4年度																																																					
申請者数(人)	217	165																																																					
利用者数(人)	140	111																																																					
年度	派遣回数	支援内容(重複あり)							合 計																																														
		育児に関する相談・助言	授乳	おむつ取替え	沐浴	遊び	散歩	その他(母不在時の乳児の見守りなど)																																															
5	1,164	959	223	560	113	148	129	126	2,258																																														
4	907	770	176	408	109	168	119	98	1,848																																														
(5) 地域子育て支えあい推進事業	<p>ア 島田市子育てカレンダー</p> <p>各課が実施又は所管している子育て支援に関する情報を一元化し、カレンダー形式で情報発信することで、子どもの成長と子育てを支援することを目的とする。携帯やスマートフォンから確認できるポータルサイトを利用するウェブ版は随時更新し、PDF版と印刷・配布する紙版は毎月月末に発行した。</p> <p>事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>発行回数(回)</th> <th>月発行部数(部)</th> <th>需用費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>12</td> <td>382</td> <td>40,694</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>12</td> <td>382</td> <td>39,798</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 島田市子育て応援サイトしまいく</p> <p>子育てに対する切れ目のない支援、子育て応援都市を実現するため、手軽に子育てに関する情報が得られる総合的な窓口となるポータルサイト。子育て世代の“知りたい”、“相談したい”、“つながりたい”といった多様なニーズに応えるため、子育て支援をしている個人や団体が行う子育てイベント情報を積極的に発信した。子育てに携わる個人、団体、企業、行政と繋がる場として身近な情報を届けた。</p> <p>子育て応援サイトしまいくホームページ（単位：ページビュー数）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>年間合計</th> <th>1か月平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>414,614</td> <td>34,551</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>341,936</td> <td>28,494</td> </tr> </tbody> </table> <p>ウ 島田市子育て支援ネットワーク運営事業</p> <p>島田市子育て支援ネットワーク事業について広く市民に周知するため、島田市子育て支援ネットワークに補助金を交付し、地域の子育て支援の充実を図った。</p> <p>子育て応援メッセージ「ひとりじゃないでね」の周知活動や情報の発信を図るとともに、イベント等に参加しひとりじゃないでねのロゴマーク入りの缶バッジを作るワークショップを開催した。</p> <p>「ひとりじゃないでね」の趣旨に賛同する市内の企業や商店、事業所を対象に応援団を発足。子育て応援メッセージのロゴマークを掲示するとともに、子育て家庭を温かく包み込んでいこうと応援する取組を実施した。</p> <p>事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>加入団体数(団体)</th> <th colspan="2">事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>128</td> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>200,000</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>128</td> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>200,000</td> </tr> </tbody> </table>									年度	発行回数(回)	月発行部数(部)	需用費(円)	5	12	382	40,694	4	12	382	39,798	年度	年間合計	1か月平均	5	414,614	34,551	4	341,936	28,494	年度	加入団体数(団体)	事業費(円)		5	128	負担金、補助及び交付金	200,000	4	128	負担金、補助及び交付金	200,000													
年度	発行回数(回)	月発行部数(部)	需用費(円)																																																				
5	12	382	40,694																																																				
4	12	382	39,798																																																				
年度	年間合計	1か月平均																																																					
5	414,614	34,551																																																					
4	341,936	28,494																																																					
年度	加入団体数(団体)	事業費(円)																																																					
5	128	負担金、補助及び交付金	200,000																																																				
4	128	負担金、補助及び交付金	200,000																																																				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

エ つどいの広場事業交付金

地域の公民館・公会堂等を使い、児童及びその保護者の交流・育児相談・育児に関する情報提供等を行う団体や、子どもの居場所づくりを行う団体等に交付金を交付し、子育てを地域全体で見守る雰囲気を醸成するとともに、子育て家庭の育児負担の軽減を図った。

事業実績

年度	交付団体数(団体)	事業費(円)
5	16	負担金、補助及び交付金 1,690,000
4	14	負担金、補助及び交付金 1,460,000

4 結婚支援事業

結婚新生活支援事業（国補助事業）

新たに婚姻し、島田市内で生活を始めた世帯に対し、住居費及び引越費用の一部を助成した。

交付実績

年度	交付件数(件)	交付額(円)
5	16	4,660,000
		(財源内訳)
		国庫支出金（地域少子化対策重点推進事業費交付金） 2,907,000 一般財源 1,753,000
4	12	4,799,000
		(財源内訳)
		国庫支出金（地域少子化対策重点推進事業費交付金） 3,199,000 一般財源 1,600,000

5 こども計画策定事業【令和5年度新規事業】

令和4年6月に公布されたこども基本法に基づき、国で定めるこども施策に関する大綱（こども大綱）を勘案して、令和7年度から令和11年度の5年間を期間とする島田市こども計画の策定を令和5年度から令和6年度にかけて策定する。また、子ども・子育て支援法に基づく「島田市子ども・子育て支援事業計画」、子どもの貧困対策の推進に関する法律に基づく「島田市子どもの貧困対策推進計画」、子ども・若者育成支援推進法に基づく「島田市子ども・若者育成支援計画」の3つの現行計画を包含し、一体的なものとして策定する。（単位：円）

事業の目的	事業の内容	事業費	備考
計画策定の目標 事業量や各評価 指標の基礎資料 とするため	市内在住の未就学児童・小学生児童のいる 家庭、小学5年生・中学2年生本人及び保 護者、高校生及び若者（40歳未満）を対 象とした実態把握調査を実施	5,179,514	需用費 15,114 役務費 302,400 委託料 4,862,000

2目 児童手当費 決算額 1,382,366,456円

1 児童手当扶助費（3歳～中学校修了前：国2/3、県1/6、市1/6 ※ただし、3歳未満は交付率が異なる。）

児童を養育している者に対して、児童の健やかな育ちを支援するため、児童手当を支給した。

手当支給状況

区 分	令和5年度		令和4年度	
	延べ児童数(人)	給付費(円)	延べ児童数(人)	給付費(円)
0～3歳未満	被用者	15,883 238,245,000	17,055 255,825,000	
	非被用者	1,889 28,335,000	2,180 32,700,000	
3歳以上小学校修了前	被用者	68,083 723,990,000	70,386 748,015,000	
	非被用者	9,412 101,815,000	9,594 104,800,000	
中学生	26,994	269,940,000	27,355	273,550,000
施設入所	167	1,670,000	184	1,860,000
特例給付	3,507	17,535,000	4,325	21,625,000
合 計	125,935	1,381,530,000	131,079	1,438,375,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
3目 母子福祉費	決算額	224,643,048円			
1 ひとり親家庭等支援事業					
(1) ひとり親家庭等支援事業					
ア 自立支援教育訓練給付金事業 (国3/4、市1/4)					
職業能力開発のための講座を受講したひとり親に対し、自立支援教育訓練給付金を支給するものであるが、令和5年度は支給実績がなかった。					
年度	支給人数(人)	給付費(円)			
4	2	166,554			
※令和5年度実績なし					
イ 高等職業訓練促進給付金事業 (国3/4、市1/4)					
資格取得のため養成機関(看護専門学校等)で修業するひとり親に対し、高等職業訓練促進給付金を支給した。					
年度	支給件数(件)	支給実人数(人)	給付費(円)		
5	21	3	2,321,000		
4	21	4	2,142,000		
ウ 高等職業訓練修了支援給付金事業 (国3/4、市1/4)					
資格取得養成機関での修業を修了したひとり親に対し、高等職業訓練修了支援給付金を支給するものであるが、令和5年度は支給実績がなかった。					
年度	支給人数(人)	給付費(円)			
4	1	50,000			
※令和5年度実績なし					
エ 母子生活支援施設委託措置事業 (国1/2、県1/4、市1/4)					
保護すべき事情のある母子の施設入所を行い、精神的、経済的に自立ができるよう総合的な保護と指導を行った。					
施設入所措置状況					
年度	措置世帯数(世帯)	措置実人員(人)	延べ措置人員(人)	措置費(円)	施設名
5	1	2	18	3,158,563	トットジョイ(浜松市)
4	1	2	24	2,868,962	トットジョイ(浜松市)
※延べ措置人員は、月ごとの措置実人員を集計したもの。					
オ ひとり親家庭等養育費確保支援助成金 (国1/2、市1/2) 【令和5年度新規事業】					
ひとり親家庭の子どもの生活の安定と健やかな成長を目的とし、養育費の取決めに係る債務名義の取得を促進し、ひとり親家庭における継続した養育費の確保を図るため、助成金を交付した。					
年度	助成人数(人)	助成額(円)			
5	1	23,000			
2 児童扶養手当支給事業					
(1) 児童扶養手当扶助費 (国1/3、市2/3)					
18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童(該当する障害を有する児童については20歳の誕生日の前日)がいるひとり親家庭等に児童扶養手当を支給し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図った。					
児童扶養手当支給状況					
年度	3月末認定者数(人)	支給者数(人)	給付費(円)		
5	547	422	218,648,260		
4	561	442	228,835,890		
※支給者数とは、3月末時点で認定者のうち実際に手当を受給している人。					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
4目 児童福祉施設費	決算額 436,167,957円							
1 児童センター運営事業								
(1) 児童センター管理運営経費（市単独事業）								
初倉児童センター及び川根児童館の2施設に加え、こども館の一部に児童センター機能を設け、遊びを通じた交流により、児童の健全育成に努めた。また、初倉児童センター及びこども館を拠点に親子の交流事業等を行う母親クラブに補助金を交付し、地域活動の促進に努めた。								
ア 児童センター運営状況（利用状況）								
区 分	開館日数(日)		利用者数(人)					
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度				
初倉児童センター	291	291	22,719	19,540				
川根児童館	290	288	3,132	4,448				
イ 地域組織（母親クラブ）活動育成事業実施状況								
クラブ名	会員 (人)	補助額(円)		主要事業内容				
		令和5年度	令和4年度					
しまだ中央 母親クラブ	11	189,000	189,000	・親子交流行事の企画実施 ・遊び場点検の実施 ・乳幼児クラブ、お楽しみ会等の事業への協力				
初 倉 母親クラブ	22	189,000	189,000	・親子交流行事の企画実施 ・児童センター共催お楽しみ会等の開催				
2 こども館運営事業								
(1) こども館管理運営経費								
ア 市単独事業								
指定管理者 東海ビル管理㈱								
指定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日								
指定管理料 150,000,000円（令和5年度分 30,000,000円）								
事業実績 プレイルーム（有料）、活動室（無料）の管理運営事業及び利用者への児童健全育成事業を実施した。								
利用状況				(単位：人)				
年度	プレイルーム(ぼるね)					活動室	多目的室	開館日数 (日)
	児童	大人(市内)	大人(市外)	未就学児	合計			
5	10,069	8,868	21,744	29,565	70,246	13,610	1,528	323
4	7,037	7,160	16,032	23,364	53,593	12,296	1,281	321
※令和4年度は、新型コロナウイルス感染防止対策として、前年度に引き続きプレイルームの入場者数を150人に制限し、営業時間を短縮した。								
※令和5年8月9日からプレイルームの入場者数を200人に戻し、営業時間を通常どおりとした。								
イ 電力価格等高騰対策指定管理者支援金								
事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)					
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援を行う。	こども館の指定管理者へ支援金を交付する。	こども館の安定的な運営に寄与した。 交付金額 307,000円	307,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 306,000 一般財源 1,000					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(2) 児童一時託児所運営事業 (国1/3、県1/3、市1/3 補助基準額あり)	保護者の緊急の用事、仕事、リフレッシュ等のため、生後2か月から小学校入学前までの乳幼児の一時託児業務を実施した。				
ア 事業費	(単位：円)				
	事業費	備考			
(財源内訳)	4,000,000	委託料 4,000,000 東海ビル管理㈱			
国庫支出金 (子ども・子育て支援交付金)	1,227,000				
県支出金 (子育て支援事業費交付金)	1,227,000				
一時託児利用料	319,750				
一般財源	1,226,250				
イ 事業実績					
年度	利用乳幼児数(人)	利用料収入(円)			
5	135	319,750			
4	105	210,900			
3 放課後児童健全育成事業 (国1/3、県1/3、市1/3 補助基準額あり)	保護者が労働等により昼間家庭にいない市内小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図った。				
(1) 放課後児童クラブ運営事業	放課後児童クラブを公設民営16か所、民設民営7か所で実施し、土曜児童クラブを公設民営1か所で実施した。				
ア 実施状況					
名 称	形 態	月平均児童数(人)		委託料・補助金額(円)	
		令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
島田北部4小学校区放課後児童クラブ	公設民営	21.8	33.5	178,319,100	166,243,900
金谷小学校区第1放課後児童クラブ		53.7	46.3		
金谷小学校区第2放課後児童クラブ		24.7	26.0		
川根小学校区放課後児童クラブ		17.1	20.8		
島田第一小学校区放課後児童クラブ		95.8	84.3		
島田第二小学校区放課後児童クラブ		61.5	64.9		
島田第三小学校区放課後児童クラブ		60.8	56.3		
島田第四小学校区第1放課後児童クラブ		53.8	50.6		
島田第四小学校区第2放課後児童クラブ		52.8	52.1		
島田第五小学校区放課後児童クラブ		55.2	57.0		
六合小学校区放課後児童クラブ		48.6	30.1		
初倉小学校放課後児童クラブ		60.4	41.9		
初倉南小学校放課後児童クラブ		48.7	44.8		
六合東小学校区第1放課後児童クラブ		26.8	27.4		
六合東小学校区第2放課後児童クラブ		41.5	50.8		
五和保育園放課後児童クラブ(ゆめっこ)	32.9	33.4	10,664,729	10,424,582	
小計			188,983,829	176,668,482	
大津保育園放課後児童クラブ	民設民営	47.5	44.0	8,662,000	8,307,000
島田市六合放課後児童クラブりんご		35.6	40.6	9,697,000	9,900,000
神谷城保育園放課後児童クラブ		18.7	14.9	2,588,000	2,452,000
月坂保育園放課後児童クラブ		33.6	29.3	5,777,000	6,207,000
放課後児童クラブひみつ基地		37.5	34.0	20,264,000	19,342,000
ぞうさん放課後児童クラブ島田		40.4	36.2	12,029,000	11,247,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
五和保育園放課後児童クラブ(みんなっこ)		23.8	26.0	8,362,000	7,467,000
小計				67,379,000	64,922,000
放課後児童クラブ 合計				256,362,829	241,590,482
島田市土曜児童クラブ(島田第五小学校区放課後児童クラブで実施)	公設民営	12.9	15.8	放課後児童クラブ運営費と合わせて委託	

イ 放課後子ども環境整備事業(国1/3、県1/3、市1/3 補助基準額あり)

六合地区の待機児童解消を図るため令和6年4月に開所する民間児童クラブ2クラブに開所にかかる費用の補助を実施した。

名 称	形 態	補助金額(円)
放課後児童クラブひみつ基地2号	民設民営	12,600,000
ぞうさん児童クラブ島田Bチーム		1,600,000
合 計		14,200,000

ウ 放課後児童クラブ利用料の収納済額 (単位：円)

年度	通常クラブ	土曜クラブ	合計
5	69,053,500	503,500	69,557,000
4	65,463,000	625,000	66,088,000

(2) 放課後児童クラブ施設整備事業

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
島田第一小学校区放課後児童クラブ施設増築工事实施設計業務委託	放課後児童クラブ施設増築工事に係る実施設計業務	2,640,000	委託料 2,640,000 (株)大瀧建築事務所
初倉小学校放課後児童クラブ施設拡張工事	クラブ室に隣接するワークスペースにロールスクリーンを設置	495,000	工事請負費 495,000 信栄建設(株)
初倉小学校放課後児童クラブ空調機設置工事	クラブ室内に空調機を設置	2,145,000	工事請負費 2,145,000 (有)名取サービス
初倉小学校放課後児童クラブ施設改装工事	クラブ室内にロールスクリーンを設置	276,100	工事請負費 276,100 信栄建設(株)
島田第二小学校区放課後児童クラブ空調機設置工事	クラブ室内に空調機を設置	471,900	工事請負費 471,900 (有)名取サービス

4 民間保育所助成事業

(1) 民間保育所施設整備助成事業(国2/3、市1/12、事業者1/4)

昭和50年に建設され老朽化が進むゆたか保育園に対し、定員の増加を伴う改築事業について令和4年度に引き続き助成を行った。

契約総額 397,056,000円

契約期間 令和4年7月25日～令和6年2月25日

事業名	事業費	備 考
民間保育所施設整備助成事業(ゆたか保育園園舎建設事業)	115,391,000	負担金、補助及び交付金(保育所等整備交付金) 115,391,000
	(財源内訳)	
	国庫支出金 102,570,000	対象団体：(福)こばと会
	一般財源 12,821,000	※令和5年度分は2か年全体事業費の70%

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
5目 心身障害児援護費	決算額	398,430,070円	
1 心身障害児援護給付事業			
(1) 障害児相談支援給付費 (国1/2、県1/4、市1/4)			
障害のある児童の適切なサービス利用のため、サービス等利用計画の作成を行うサービスを給付した。			
年度	受給者数(人)	実利用者数(人)	給付費(円)
5	242	290	9,735,303
4	264	278	8,118,011
(2) 児童発達支援給付費 (国1/2、県1/4、市1/4)			
未就学の障害のある児童に対し、通所による療育を行うサービスを給付した。			
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
5	88	6,210	52,226,677
4	92	5,726	47,990,378
(3) 放課後等デイサービス給付費 (国1/2、県1/4、市1/4)			
就学中の障害のある児童・生徒に対し、通所による療育を行うサービスを給付した。			
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
5	219	26,630	289,031,271
4	206	24,771	273,792,581
(4) 高額障害児通所給付費 (国1/2、県1/4、市1/4)			
障害児等が受けた障害福祉サービス等の自己負担額がその世帯で合算して基準額を超えた場合、申請に基づき支給を行った。			
年度	支給件数(件)	給付額(円)	
5	16	100,841	
4	19	133,609	
(5) 心身障害児童扶養手当			
特別児童扶養手当の対象とならない軽度の障害のある児童の養育者に給付し、生活支援を行った。			
年度	認定人数(人)	給付費(円)	
5	41	1,371,000	
4	45	1,380,000	
2 心身障害者扶養共済年金事業			
(1) 心身障害者扶養共済掛金負担金			
心身障害者の将来的な生活安定を図るため、県の制度に基づき事務処理を行った。			
年度	加入者数(人)	負担金額(円)	
5	14	800,880	
4	15	743,680	
(2) 心身障害者扶養共済年金交付金			
県の制度による年金の交付事務を行った。			
年度	受給実人員(人)	交付金額(円)	
5	22	7,140,000	
4	23	6,960,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
3	こども発達支援センター運営事業 心身に障害のある就学前の児童に日常生活指導及び療育指導等を行い、一人ひとりの成長を促すことができた。						
(1)	児童発達支援事業 (単位：人)						
	年度	区分	定期通園	親子通園	並行通園①	並行通園②	合 計
	5	実人数	23	20	27	1	71
		利用人数	4,627	429	612	30	5,698
	4	実人数	25	26	25	5	81
		利用人数	4,317	383	593	132	5,425
	※定期通園（親子分離） 毎日通園（9:00～16:00） ※親子通園（親子で通う） 週1～2回通園（9:30～11:30） ※並行通園（親子分離） 週1回通園 ①（14:00～16:00） ②（9:00～16:00）						
(2)	発達支援交流保育事業費負担金 島田市こども発達支援センターを利用する児童の発達を支援するため、隣接する大津保育園との交流・連携を推進し、給食や行事等、日常的な交流を行った。						
	年度	交付額(円)	事業主体				
	5	5,970,000	(福) 五和会 大津保育園				
	4	5,449,000	(福) 五和会 大津保育園				
(3)	障害児相談支援事業 福祉サービス、通所事業所等を利用する障害のある児童を対象に利用計画を作成し、そのサービス等について継続的に利用計画を見直し、適切なサービス利用につなげた。						
	年度	新規ケース(件)	更新ケース(件)	モニタリングケース(件)			
	5	65	227	224			
	4	68	204	136			
4	駿遠学園管理組合運営費 障害のある児童の生活適応能力の向上を図るため、4市2町の広域施設として運営しており、運営費を人口割及び均等割により構成市町で負担している。島田市から4人の障害のある児童が入所し、将来自立するための指導・訓練を受けた。 負担割合：人口割70% 均等割30% 負担金額						
	年度	負担金額(円)					
	5	24,396,000					
	4	24,044,000					
6目 保育所費			決算額 36,719,976円				
1	保育所事務費 求職中の保育士等資格保持者を登録し、市内保育所等に紹介する保育士等人材バンクの運用や、保育所等に就労する意欲がある者を対象に就職を支援するセミナー等を開催し、保育従事者の不足に悩む保育所等を支援する。 令和5年度は、保育士等人材バンク登録者のうち、保育士4人が人材バンクを通じて仕事に就くことができた。 また、保育所・認定こども園の職員を対象に、保育の質の向上のための研修を実施した。						
(1)	保育士等人材バンク						
	令和6年3月31日現在	保育士・保育教諭	調理師	その他（看護師等）	合計		
	登録者数(人)	8	0	6	14		
	成立数(件)	4	0	1	5		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
(2) 保育士等就職支援セミナー(国1/2、市1/2)							
内 容	実施場所	回数(回)	参加者(人)	事業費(円)			
保育所体験	第一保育園	1	4	—			
	第三保育園	1	6	—			
講演会・施設紹介	プラザおおるり	1	4	57,866			
合計				57,866			
(3) 保育の質の向上のための研修(国1/2、市1/2)							
研修名	実施場所	回数(回)	参加者(人)	事業費(円)			
公立保育園等研修	第一保育園	2	77	90,000			
	第三保育園	1	36	10,000			
発達支援研修会(子育て応援課 こども発達相談事業と共催)	プラザおおるり大会議室 (参集とリモート方式の併用)	1	212	15,000			
合計		4	325	115,000			
(4) 保育士等キャリアアップ研修(国1/2、市1/2)【令和5年度新規事業】							
研修名	実施場所	回数(回)	参加者(人)	事業費(円)			
島田市保育士等キャリアアップ研修	島田市役所 初倉公民館	5	66	30,000			
2 保育所運営事業							
社会環境や雇用形態の変化により、複雑・多様化する保育需要に応じていくため、公立保育園2園において園児の受入れと、延長保育及び障害児保育等を実施し、保育の充実と児童の健全育成に努めた。							
(1) 令和6年3月1日現在入所児童数	(単位：人)						
施設名	定員	入所 児童数	年齢別内訳(歳児)			市外から の受託	年間保育料収入 済額(円)
			0～2	3	4～5		
第一保育園	120	96	26	21	49	1	6,123,900
第三保育園	80	78	23	16	39	2	6,510,000
小 計	200	174	49	37	88	3	12,633,900
市外からの受託		3	2	0	1		342,000
合 計	200	177	51	37	89		12,975,900
前年同期合計	200	198	64	43	91		17,392,180
増 減	0	△21	△13	△6	△2		△4,416,280
※年間保育料は、年度途中からの利用者分を含む。							
(2) 延長保育料(年間)							
通常保育時間外に保育を希望する保護者のために、定時の預かり時間を超えて保育を行った。							
施設名	延べ人数(人)	金額(円)					
第一保育園	1,273	141,800					
第三保育園	736	103,200					
合 計	2,009	245,000					
3 保育所施設管理費							
(1) 市立保育所施設管理経費							
ア 主な施設修繕等(市単独事業)	(単位：円)						
事業名	事業の概要	事業費	備考				
第三保育園プール撤去 工事	FRPプール撤去、26.18㎡	275,000	工事請負費 275,000 (有竹内工務店)				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

第三保育園給食ダムウエーター修繕	メイン基板交換	143,000	修繕料 143,000 クマリフト(株静岡営業所)
第一保育園あずまや修繕	羽目板、胴縁腐食部解体、新設	99,000	修繕料 99,000 (株杉本組)
第三保育園調理室修繕	木枠塗装、ダムウエーター周り塗装、インターフォンモール塗装	96,800	修繕料 96,800 信栄建設(株)

イ 主な備品購入等 (市単独事業)

(単位：円)

設置場所	購入事業	事業費	備考
第三保育園	プール更新事業	3,027,200	備品購入費 3,027,200 (株伸孝)
第三保育園	消毒保管機更新事業	1,111,000	備品購入費 1,111,000 静岡アイホー調理機(株)
第一保育園	給食室二槽シンク更新事業	187,000	備品購入費 187,000 ホシザキ湘南(株)島田藤枝営業所

7目 子ども・子育て支援費 決算額 3,468,479,787円

1 民間保育所等給付事業

(1) 民間保育所等施設型給付費・認定こども園等施設型給付費

民間保育所及び認定こども園へ乳幼児（0歳児～就学前）の入所措置を行い、児童の健全育成と保護者の就労等支援を図った。就学前児童数は年々減少傾向にあるが、核家族化、共働き家庭の増加などにより、保育需要は依然として高い状況にある。

ア 令和5年度民間及び市外保育所等施設型給付費（支出額）

(単位：円)

施設種別	区分	①支出額	②保育料	③国負担金	④県負担金	⑤県補助金
保育所	市内9園	1,011,838,890	81,774,100	478,325,014	198,473,063	
	市外民間	6,298,220	701,000	2,844,627	1,292,046	
	市外公立	4,013,890				
認定こども園・ 新制度幼稚園	市内14園	1,780,545,085		821,619,517	367,719,794	79,708,484
	過年度市内	0				
	市外民間	15,873,245		6,941,451	2,961,018	1,014,379
	市外公立	153,210				
合 計		2,818,722,540	82,475,100	1,309,730,609	570,445,921	80,722,863
前年度合計		2,617,905,930	86,823,900	1,216,246,302	528,006,884	71,790,903
増減額		200,816,610	△4,348,800	93,484,307	42,439,037	8,931,960
負担金収入済額				1,328,963,647	578,284,343	80,722,863
収入済額との差				△19,233,038	△7,838,422	0

- ・「②保育料」については、保育所以外の施設は利用者から直接徴収するため、市の歳入にはならない。
- ・市内在住の児童が市外の保育所等を利用する場合、その施設に対して給付を行う。
(以下、7目子ども・子育て支援費内は同じ)
- ・「収入済額との差」については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。
(以下、7目子ども・子育て支援費内は同じ)

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
イ 令和6年3月1日現在入所児童数 (保育園部のみ)		(単位：人)					
市 内	施設名	定員	入所 児童数	年 齢 別 内 訳 (歳児)			市外から の受託等
				0～2	3	4～5	
	こぼと保育園	50	65	31	12	22	0
	島田聖母保育園	120	145	61	28	56	0
	初倉保育園	130	140	54	29	57	3
	月坂保育園	100	117	47	25	45	2
	認定こども園 くりのみ保育園	70	78	32	14	32	0
	たけのこ保育園	50	43	15	10	18	2
	ゆたか保育園	60	72	33	14	25	0
	神谷城保育園	70	73	30	14	29	7
	金谷中央保育園	90	94	44	14	36	2
	島田ゆりかご保育所	72	57	37	9	11	0
	みどり認定こども園	30	29	12	6	11	0
	認定こども園 島田中央幼稚園	80	80	30	16	34	0
	認定こども園 伊久身幼稚園	9	3	0	1	2	0
	認定こども園 島田学園付属幼稚園	84	84	25	20	39	2
	認定こども園 五和幼稚園	30	31	7	8	16	0
	認定こども園 エルフのみらい	120	142	54	30	58	0
	認定こども園 エルフのゆめ	120	148	64	29	55	1
	認定こども園 大津保育園	90	103	45	19	39	0
認定こども園 五和保育園	300	264	108	52	104	8	
認定こども園 かわね保育園	50	51	18	12	21	0	
小 計	1,725	1,819	747	362	710	27	
市外からの受託		27	14	1	12		
市外への委託		13	6	1	6		
合 計	1,725	1,859	767	364	728		
前年同期合計	1,745	1,875	776	372	727		
増 減	△20	△16	△9	△8	1		
ウ 入所児童数の比較 (保育園部のみ)		(単位：人)					
	施設名	令和6年3月1日	令和5年3月1日	増 減			
公 立	第一保育園	96	108	△12			
	第三保育園	78	88	△10			
	市外からの受託	3	2	1			
	市外への委託	10	10	0			
民 間	こぼと保育園	65	61	4			
	島田聖母保育園	145	144	1			
	初倉保育園	140	141	△1			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
月坂保育園	117	124	△7	
認定こども園くりのみ保育園	78	78	0	
たけのこ保育園	43	46	△3	
ゆたか保育園	72	74	△2	
神谷城保育園	73	72	1	
金谷中央保育園	94	94	0	
島田ゆりかご保育所	57	52	5	
みどり認定こども園	29	30	△1	
認定こども園島田中央幼稚園	80	80	0	
認定こども園伊久身幼稚園	3	4	△1	
認定こども園島田学園付属幼稚園	84	82	2	
認定こども園五和幼稚園	31	31	0	
認定こども園エルフのみらい	142	143	△1	
認定こども園エルフのゆめ	148	146	2	
認定こども園大津保育園	103	108	△5	
認定こども園五和保育園	264	270	△6	
認定こども園かわね保育園	51	52	△1	
市外からの受託	27	30	△3	
市外への委託	13	13	0	
合 計	2,046	2,083	△37	

エ 入所児童数の比較（新制度幼稚園のみ）

（単位：人）

施 設 名	定員	令和6年 3月1日	令和5年 3月1日	増減
島田南幼稚園	420	230	266	△36
島田北幼稚園	140	87	95	△8
六合幼稚園	90	95		95
市外への委託		5	2	3
合 計	650	417	363	54

※六合幼稚園は令和5年度から新制度移行

(2) 地域型保育給付費

ア 地域型保育給付費

地域型保育事業所へ乳幼児（0～2歳児）の入所措置を行い、児童の健全育成と保護者の就労等の支援を図った。

令和5年度市内及び市外地域型保育給付費（支出額）

（単位：円）

事業種別	区分	①支出額	②保育料※	③国負担金	④県負担金
家庭的保育	市内	16,039,720		8,914,180	3,197,195
	市外	0		0	0
小規模保育	市内	234,232,070		128,729,014	46,170,453
	市外	26,049,580		14,137,679	5,070,675
事業内保育	市内	78,252,740		42,381,244	15,200,623
	市外	8,905,900		4,849,686	1,739,407
合 計		363,480,010		199,011,803	71,378,353
前年度合計		335,219,430		181,654,799	65,459,276
増減額		28,260,580		17,357,004	5,919,077
負担金収入済額				201,934,237	72,359,153
収入済額との差				△2,922,434	△980,800

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

- ・「②保育料」については、保育所以外の施設は利用者から直接徴収するため、市の歳入にはならない。
- ・「収入済額との差」については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。

イ 入所児童数の比較等

(単位：人)

施 設 名	事業種別	定 員	令和6年 3月1日	令和5年 3月1日	増減	市外からの受託等
かてい de ほいく そら	家庭的保育	5	5	5	0	0
しまだなごみ保育園	小規模保育A型	19	20	22	△2	2
島田のんのん保育園	小規模保育A型	19	17	21	△4	1
保育所きぼう島田初倉園	小規模保育A型	19	22	21	1	0
すばるKaKa保育園	小規模保育A型	19	19	19	0	0
かなで保育園	小規模保育A型	14	14	14	0	2
こっこ保育園	小規模保育C型	8	8	9	△1	0
あみい保育園	事業所内保育	19	20	20	0	0
こらいと島田	事業所内保育	17	16	16	0	1
小 計		139	141	147	△6	6
市外からの受託			6	2	4	
市外への委託			21	12	9	
合 計		139	168	161	7	

2 子育て支援施設等利用給付事業

幼児教育・保育無償化に関し、教育・保育給付の対象外施設である幼稚園や認可外保育施設等の利用について必要な認可・認定を行うとともに、利用に応じた給付を実施した。

(1) 幼稚園利用給付費

上限 25,700 円/月の範囲内において毎月の保育料（入園料含む。）を幼稚園へ直接支給する。

ア 利用給付費（年間）

(単位：円)

施設区分	①支出額	②国負担金	③県負担金	④市負担額
市外幼稚園	2,981,000			
合 計	2,981,000	1,490,500	745,250	745,250
※負担金収入済額		1,544,000	772,000	
収入済額との差		△53,500	△26,750	

※収入済額との差については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。

※六合幼稚園は令和5年4月より新制度幼稚園に移行したことにより、認定こども園等施設型給付費で対応している。

イ 利用人数

(単位：人)

施設区分	定員	令和6年3月1日	令和5年3月1日	増減
市外幼稚園		11	13	△2
合 計	—	11	13	△2

※金谷幼稚園は令和5年3月末で閉園。

※六合幼稚園は令和5年4月より新制度幼稚園へ移行したため、市内施設の利用人数は0人。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 認可外保育施設等利用給付費

認可外保育施設のうち、県の指導監査の基準を満たした施設を利用した場合に1人につき上限 37,000 円/月の範囲内で保育料を保護者へ支給した。

ア 利用給付費 (年間)

(単位: 円)

施 設 名	①支出額	②国負担金	③県負担金	④市負担額
市内認可外施設	1,439,500	/	/	/
市外認可外施設	1,242,647			
五和保育園 (一時預かり)	74,000			
合 計	2,756,147	1,378,073	689,036	689,038
※負担金収入済額	/	2,738,000	1,369,000	/
収入済額との差	/	△1,359,927	△679,964	/

※収入済額との差については、翌年度の予算で補正し、国・県へ返還又は追加交付等で精算する。

イ 利用人数

(単位: 人)

施設区分	令和6年3月1日	令和5年3月1日	増減
市内認可外施設	6	10	△4
市外認可外施設	4	4	0
合 計	10	14	△4

(3) 預かり保育利用給付費

幼稚園及び認定こども園が提供する一時預かり保育を、保育を必要とする認定を受けた子どもが利用した場合に1人につき上限額 (利用日数×1日当たり利用金額上限 450 円: 最大 11,300 円/月) の範囲内で利用料を保護者へ支給した。

ア 利用給付費 (年間)

(単位: 円)

施 設 名	①支出額	②国負担金	③県負担金	④市負担額
新制度未移行 幼稚園	448,898	/	/	/
市外幼稚園				
島田学園付属幼稚園	940,275			
五和幼稚園	670,400			
島田中央幼稚園	2,134,240			
認定こども園等	1,488,040			
みどり認定こども園	3,793,150			
島田南幼稚園	1,383,550			
島田北幼稚園	1,963,400	/	/	/
六合幼稚園	28,900			
市外認定こども園				
合 計	12,850,853	6,425,426	3,212,713	3,212,714
※負担金収入済額	/	8,274,000	4,137,000	/
収入済額との差	/	△1,848,574	△924,287	/

※収入済額との差については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。

イ 利用人数 (新2号認定園児)

(単位: 人)

施 設 名	令和6年3月1日	令和5年3月1日	増減
島田南幼稚園	88	94	△6
島田北幼稚園	41	48	△7
六合幼稚園	47	43	4
島田学園付属幼稚園	31	46	△15
五和幼稚園	20	18	2
島田中央幼稚園	62	53	9
みどり認定こども園	40	42	△2
市外幼稚園	6	3	3

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

市外こども園	0	1	△1
合 計	335	348	△13

※新2号認定園児とは、保育を必要とする認定を受けた園児のことをいう。

3 民間保育所等支援事業

(1) 民間保育所等助成事業

ア 市単独補助事業

市内民間保育所等へ国・県とは別に市独自の補助金を交付し、より安全・安心な環境における円滑な保育の実施を支援した。

(ア) 発達支援保育事業費補助金

特別児童扶養手当の認定を受けた児童等（重度発達支援児）及び公的機関の認定、又は診断を受けた児童（軽度発達支援児）の保育を実施した園に助成した。加配職員の人件費を補助することで各園で必要な発達支援の実施につながった。

(イ) 園活動安全確保支援事業費補助金

プール監視員、園内外活動における教職員を補助する人員、園内の整備を行う人員の雇用（委託を含む）を行った園に助成した。

(ロ) 親育子育て支援事業費補助金

地域の特性や創意工夫を活かした子育て支援事業に取り組んでいる園に助成した。

（子育てに関わる行事・育児講座等地域活動事業、保護者の児童に対するしつけ・指導講座事業、保育関係図書購入・修繕、保育関係職員研修の参加・魅力ある保育園等づくりワークショップ）

(ハ) 小規模認定こども園支援費補助金

地域的な事情等により存在の必要性を認める小規模認定こども園の経営の支援を図るため、対象園に助成した。

(ニ) 企業主導型保育所利用者補助金

待機児童の解消を図るため、施設利用料と市保育料との差額分を減額又は免除した企業主導型保育施設に市から助成し、施設から保護者へ利用料の差額が還付された。

令和5年度 保育所等別市単独補助金内訳

(単位：円)

施 設 名	発達支援保育事業費補助金	園活動安全確保支援事業費補助金	親育子育て支援事業費補助金	小規模認定こども園支援費補助金	企業主導型保育所利用者補助金	合 計
こばと保育園	148,000		180,000			328,000
ゆたか保育園	666,000		145,000			811,000
島田聖母保育園	1,776,000	33,000	180,000			1,989,000
初倉保育園	1,776,000					1,776,000
たけのこ保育園		200,000	152,000			352,000
月坂保育園	1,110,000		115,000			1,225,000
島田ゆりかご保育所	888,000		106,000			994,000
金谷中央保育園	370,000	50,000	131,000			551,000
くりのみ保育園※	1,776,000		180,000			1,956,000
五和保育園※	6,919,000	200,000	180,000			7,299,000
大津保育園※	2,590,000	92,000	180,000			2,862,000
かわね保育園※	777,000	63,000	149,000			989,000
エルフのみらい※	3,996,000	21,000	180,000			4,197,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
エルフのゆめ※	3,552,000	87,000	180,000			3,819,000
五和幼稚園※	214,000					214,000
島田中央幼稚園※		200,000	180,000			380,000
みどり認定こども園※		55,000	180,000			235,000
伊久身幼稚園※				2,000,000		2,000,000
島田学園付属幼稚園※	1,852,000					1,852,000
プティ島田園					1,386,800	1,386,800
ほのす保育園					32,000	32,000
合 計	28,410,000	1,001,000	2,418,000	2,000,000	1,418,800	35,247,800

※認定こども園

イ 国・県補助事業

市内民間保育所等を対象とし、国・県と共に補助金を交付し、より安全・安心な環境における円滑で利便性の高い保育の実施を支援した。

(ア) 延長保育事業費補助金（国1/3、県1/3、市1/3）

保護者の就労形態に対応した保育の推進を図るため、保育所等が延長保育を実施する費用の一部を助成した。

(イ) 一時預かり事業費補助金（国1/3、県1/3、市1/3）

一時的な保育の利用を受け入れた園に対し補助金を交付し、多様化する保護者のニーズに対応した。認定こども園の幼稚園部についても補助金を交付した。

(ウ) 保育体制強化事業費補助金（県3/4、市1/4）

多様な人材を保育に係る周辺業務に活用し、保育士の負担軽減を図ることによって、保育士が働きやすい環境を整備することを目的とし、保育所等が保育支援者の配置に要する費用の一部を助成した。

(エ) 多様な保育推進事業費補助金（県1/2、市1/2）

乳幼児保育事業など多様な保育サービスを提供する保育所等を対象に、費用の一部を助成した。

(オ) 年度途中入所サポート事業費補助金（県1/2、市1/2）

年度途中の0歳児及び1～2歳児の受入れに対応するため、年度当初から保育所等が雇用する保育士の人件費の一部を助成した。

(カ) 保育補助者雇上強化事業費補助金（国3/4、市1/4）

保育士業務の負担を軽減し、保育士離職防止及び、保育人材を確保するため、保育資格取得を目指す保育補助者を雇い上げた園に対して人件費を助成した。

(キ) 医療的ケア児保育支援事業費補助金（県5/6、市1/6）

医療的ケア児を受け入れて保育する保育所等を対象に、費用の一部を助成した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明							
令和5年度 事業実施保育所等別各種補助金内訳		(単位：円)							
施 設 名	延長保育 事業費補 助金 (国・県)	一時預か り事業費 補助金 (国・県)	保育体制 強化事業 費 補助金 (県)	多様な保 育推進事 業費 補助金 (県)	年度途中 入所サポ ート事業 費補助金 (県)	保育補助 者雇上強 化事業費 補助金 (国)	医療的ケ ア児保育 支援事業 費補助金 (県)	合 計	
市 内	こぼと保育園	600,000	2,751,000	485,000	3,648,000	124,276			7,608,276
	島田聖母保育園	1,667,000		1,126,000	7,832,000	745,657	2,309,000	3,797,000	17,476,657
	初倉保育園	1,667,000		1,121,000	6,766,000	745,657			10,299,657
	エルフのみらい※	1,667,000		633,000	6,840,000	745,657	1,993,000		11,878,657
	エルフのゆめ※	1,397,000		1,200,000	8,478,000	745,657			11,820,657
	エルフのゆめ分園※	1,376,000							1,376,000
	月坂保育園	1,667,000		1,200,000	6,222,000	745,657	2,221,000		12,055,657
	くりのみ保育園※				4,224,000				4,224,000
	たけのこ保育園	1,298,000		1,194,000	1,836,000	365,181	1,555,000		6,248,181
	ゆたか保育園	1,667,000		800,000	4,134,000	372,828			6,973,828
	五和保育園※	2,472,000		1,200,000	15,376,000	1,491,313	3,176,000	5,785,690	29,501,003
	神谷城保育園	179,000			3,539,000	605,129			4,323,129
	大津保育園※	1,723,000		1,163,000	6,411,000	745,657			10,042,657
	金谷中央保育園	1,817,000		1,197,000	5,403,000	456,954			8,873,954
	かわね保育園※	1,575,000			1,212,000				2,787,000
	島田ゆりかご保育所	469,000		1,200,000	4,704,000				6,373,000
	みどり認定こども園※	135,000	1,359,000	1,092,000	1,518,000				4,104,000
	島田中央幼稚園※	300,000	2,922,000	1,200,000	4,176,000				8,598,000
	島田学園付属幼稚園※			1,200,000	3,561,000				4,761,000
	しまだなごみ保育園	390,000	3,051,000				2,309,000		5,750,000
かなで保育園						2,309,000		2,309,000	
五和幼稚園※		410,000						410,000	
市 外	菊川保育園				147,000				147,000
	青木橋保育園				210,000				210,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
すずき幼稚園※				40,000				40,000
大洲こども園※				96,000				96,000
合 計	22,066,000	10,493,000	16,011,000	96,373,000	7,889,623	15,872,000	9,582,690	178,287,313

※認定こども園

(2) 送迎バス安全確保事業（国10/10）【令和5年度新規事業】

送迎用バスへ園児置き去りを防止する安全装置の設置が義務付けられたことにより、装置を設置する保育所等5園に対し、バス1台当たり175,000円を上限として、費用の全部を助成した。

施 設 名	設置数	事業費(円)
島田学園付属幼稚園	4	549,450
島田中央幼稚園	3	525,000
みどり認定こども園	1	175,000
五和保育園	2	330,792
神谷城保育園	2	350,000
合 計	12	1,930,242
		(財源内訳) 国庫支出金（保育対策総合支援事業費補助金） 1,930,242

4 就園援助事業

(1) 教育・保育通園援助事業

実費徴収に係る補足給付事業（国1/3、県1/3、市1/3）

ア 日用品・文房具等に係る実費徴収に要する費用助成

市が定める利用者負担額とは別に、市内保育所等が実費徴収を実施している額について、低所得世帯を対象に助成し、低所得者等の負担を軽減した。

対象児童数(人)	申請者数(人)	助成額(円)
5	5	26,750

イ 給食費（うち副食費）の助成

幼児教育・保育無償化に伴い、幼稚園における食事の提供に係る経費のうち、副食費分（おかず・おやつ代）について、低所得世帯を対象に助成し、低所得者等の負担を軽減した。

実費徴収に係る補足給付費内訳（副食費）

対象月	園児数(人)	助成額(円)
4月～8月	0	0
9月～3月	1	7,790
合 計	1	7,790

5 病児保育事業（国1/3、県1/3、市1/3）

(1) 病児保育事業

市内に居住する小学校6年生までの児童が、病気やけがの回復期に至らない場合で、保護者が就業等の理由により家庭で保育できない場合に、専任の看護師と保育士が保育する事業を委託した。

施設名	延べ利用者(人)	事業費(円)
リバティ病児保育室え～ら	915	17,707,000
		(財源内訳)
		国庫支出金（子ども・子育て支援交付金） 5,902,000
		県支出金（保育対策等促進事業費補助金） 5,902,000
		一般財源 5,903,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 病後児保育事業	市内に居住する小学校6年生までの児童が、病気やけがの回復期で集団保育が心配なとき、かつ保護者が仕事等で保育できない場合に、専任の看護師と保育士が保育する事業を委託した。		
	施設名	延べ利用人数(人)	事業費(円)
	島田聖母保育園	97	4,262,000
	初倉保育園	112	4,372,000
	五和保育園	591	8,602,000
	大津保育園	157	4,842,000
			22,078,000
	合 計	957	(財源内訳) 国庫支出金(子ども・子育て支援交付金) 7,359,000 県支出金(保育対策等促進事業費補助金) 7,359,000 一般財源 7,360,000
6 新型コロナウイルス感染症対策事業			
(1) 保育所等感染拡大防止対策事業	保育対策総合支援事業費補助金等を活用し、保育所等において感染者が発生した場合に、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費について補助した。		
ア 保育環境改善等事業費(国1/2、市1/2)			
	施設種別	施設数	事業費(円)
	民間保育所	1	15,000
	認定こども園	2	155,000
	地域型保育所	1	129,000
			299,000
	合 計	4	(財源内訳) 国庫支出金(保育対策総合支援事業費補助金) 148,000 一般財源 151,000
(2) 保育所等給食経費支援事業	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、コロナ禍において物価の高騰の影響を受けた事業者がこれまで通りの栄養バランスや量を保った給食を提供できるよう、補助を行った。(単位:円)		
	施設種別	施設数	事業費
	公立保育所	2	1,816,242
	民間保育所	5	3,247,000
	認定こども園	4	5,181,000
	地域型保育所	5	867,000
			11,111,242
	合 計	16	(財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 11,074,000 一般財源 37,242
7 定期的な預かり事業(国9/10、市1/10)【令和5年度新規事業】			
(1) 定期的な預かり事業	保育所等の空き定員等を活用し、未就園児を定期的に預かる事業を委託し実施した。(単位:円)		
	事業名	事業費	備考
	未就園児の定期的な預かりモデル事業	994,100	報償費 80,000 委託料 914,100
		(財源内訳) 国庫支出金(保育対策総合支援事業費補助金) 811,000 定期預かり利用者負担金 92,400 一般財源 90,700	(福)五和会認定こども園 五和保育園

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>利用人数(人)</th> <th>延べ利用人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定こども園五和保育園</td> <td>6</td> <td>84</td> </tr> </tbody> </table>		施設名	利用人数(人)	延べ利用人数(人)	認定こども園五和保育園	6	84									
施設名	利用人数(人)	延べ利用人数(人)																
認定こども園五和保育園	6	84																
8目 少子化対策費	決算額	305,028円																
1 不妊治療等助成事業																		
(1) 特定不妊治療費助成事業 (市単独事業)																		
<p>少子化対策の一環として、特定不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、体外受精及び顕微授精に要した医療保険適用外の治療費等の一部について助成する事業であるが、令和4年4月1日から保険適用となったため、年度を跨いで行った治療について助成した。(医療保険適用外治療費から県の助成額及び助成相当分を除いた額の7割、1回30万円を上限に最大10回までを助成)</p> <p>特定不妊治療費助成状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請件数(件)</td> <td>3</td> <td>121</td> </tr> <tr> <td>交付決定件数(件)</td> <td>3</td> <td>121</td> </tr> <tr> <td>市助成総額(円)</td> <td>174,268</td> <td>18,301,088</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	令和5年度	令和4年度	申請件数(件)	3	121	交付決定件数(件)	3	121	市助成総額(円)	174,268	18,301,088			
区 分	令和5年度	令和4年度																
申請件数(件)	3	121																
交付決定件数(件)	3	121																
市助成総額(円)	174,268	18,301,088																
(2) 不育症治療費助成事業 (県補助事業)																		
<p>少子化対策の一環として、不育症治療(検査を含む)を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、不育症治療等に要した費用を助成した。(医療保険適用外治療費の7割、241,500円を上限に助成)</p> <p>不育症治療費助成状況(県補助率は市助成総額の2/7)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請件数(件)</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>交付決定件数(件)</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>市助成総額(円)</td> <td>130,592</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県補助額(円)</td> <td>37,000</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	令和5年度	令和4年度	申請件数(件)	2	0	交付決定件数(件)	2	0	市助成総額(円)	130,592	0	県補助額(円)	37,000	0
区 分	令和5年度	令和4年度																
申請件数(件)	2	0																
交付決定件数(件)	2	0																
市助成総額(円)	130,592	0																
県補助額(円)	37,000	0																
9目 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費	決算額	70,181,519円																
1 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(国10/10)																		
<p>新型コロナウイルス感染症の長期化により、その影響を受けた低所得の子育て世帯の経済的負担や収入の減少に対する支援として、児童扶養手当受給世帯や住民税非課税の子育て世帯等に対し、生活支援特別給付金を支給した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業の内容</th> <th>給付費(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子育て世帯生活支援特別給付金</td> <td>対象児童1人につき5万円</td> <td>65,750,000 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金) 65,750,000</td> <td>ひとり親世帯 38,550,000 その他(非課税)世帯 27,200,000</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	事業の内容	給付費(円)	備考	子育て世帯生活支援特別給付金	対象児童1人につき5万円	65,750,000 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金) 65,750,000	ひとり親世帯 38,550,000 その他(非課税)世帯 27,200,000							
区 分	事業の内容	給付費(円)	備考															
子育て世帯生活支援特別給付金	対象児童1人につき5万円	65,750,000 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金) 65,750,000	ひとり親世帯 38,550,000 その他(非課税)世帯 27,200,000															
3項 生活保護費	決算額	773,313,427円																
1目 生活保護総務費	決算額	66,911,902円																
1 生活保護事務費																		
(1) 医療扶助のオンライン資格確認導入事業(国10/10)【令和5年度新規事業】																		
生活保護受給者の病院等受診時の資格確認がマイナンバーカードで行えるよう環境整備を行った。																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業内容</th> <th>金額(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療扶助オンライン資格確認端末(統合専用端末)導入業務委託</td> <td>医療扶助の資格登録を行うための端末配備と設定作業</td> <td>528,000</td> <td>中部テレコミュニケーション(株)</td> </tr> </tbody> </table>				項目	事業内容	金額(円)	備考	医療扶助オンライン資格確認端末(統合専用端末)導入業務委託	医療扶助の資格登録を行うための端末配備と設定作業	528,000	中部テレコミュニケーション(株)							
項目	事業内容	金額(円)	備考															
医療扶助オンライン資格確認端末(統合専用端末)導入業務委託	医療扶助の資格登録を行うための端末配備と設定作業	528,000	中部テレコミュニケーション(株)															

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
令和5年度 生活保護システム改修（医療扶助オンライン資格確認対応）業務委託	医療扶助のオンライン資格を確認するための生活保護システム改修	6,121,500	(株)アイネス中部支社	
令和5年度 生活保護等版レセプト管理システム・クラウドサービス改修（オンライン資格確認対応）業務委託	医療扶助のオンライン資格確認及び健診情報の登録を行うためのレセプト管理システムの改修	550,000	富士通 J a p a n (株) 静岡公共ビジネス部	
2 行旅病人・死亡人等対策事業				
(1) 低所得者法外援護				
生活保護制度に該当しない生活困窮者に支援を行った。				
年度	件数(件)	金額(円)		
5	31	19,554		
4	12	12,450		
(2) 行旅病人・死亡人の状況（県10/10）				
年度	行旅病人(件)	行旅死亡人(件)	金額(円)	
5	2	0	67,470	
4	3	1	259,867	
2目 扶助費		決算額	655,087,309円	
1 生活保護扶助費（国3/4、市1/4）				
(1) 生活保護世帯状況				
保護世帯数は、新型コロナウイルス感染症感染拡大による景気・雇用情勢悪化の影響がみられなくなり、減少となった。世帯類型別では、全ての種類の世帯が減少している。				
区分	令和5年度末	令和4年度末		
被保護世帯数（世帯）	304	320		
被保護者数（人）	364	394		
※停止世帯を含まない				
生活保護世帯類型別内訳（単位：世帯）				
区分	令和5年度末	令和4年度末		
高齢者世帯	168	172		
母子世帯	12	15		
傷病障害者世帯	73	81		
その他世帯	51	52		
合 計	304	320		
(2) 扶助費別支給状況				
医療扶助費が扶助費全体の50%以上を占めている。医療扶助費とその他扶助費が増加している。				
区分	令和5年度		令和4年度	
	金額(円)	構成率(%)	金額(円)	構成率(%)
生活扶助費	146,474,459	22.52	154,432,628	24.41
住宅扶助費	90,217,477	13.87	91,485,612	14.46
教育扶助費	1,836,574	0.28	2,691,564	0.42
医療扶助費	333,979,837	51.35	299,911,914	47.40
介護扶助費	22,145,005	3.40	24,225,325	3.83

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
その他扶助費	3,110,299	0.48	2,874,989	0.45	
施設事務費	51,913,695	7.98	56,182,668	8.88	
就労自立給付金	480,848	0.07	544,393	0.09	
進学準備給付金	300,000	0.05	400,000	0.06	
合 計	650,458,194	100.00	632,749,093	100.00	
※その他扶助費は出産扶助費、生業扶助費、葬祭扶助費の計					
2 中国残留邦人生活支援給付金（支援給付費 国3/4、市1/4 配偶者支援金 国10/10）					
(1) 被支援世帯状況					
区分	令和5年度末	令和4年度末			
世帯数(世帯)	1	2			
人員(人)	2	3			
(2) 支給状況					
区分		令和5年度		令和4年度	
		給付費(円)	構成率(%)	給付費(円)	構成率(%)
支援給付費	生活扶助費	1,691,504	36.54	2,040,753	54.37
	住宅扶助費	399,000	8.62	504,000	13.43
	医療扶助費	2,230,380	48.18	690,240	18.39
	介護扶助費	0	0	0	0
	葬祭扶助費	0	0	0	0
配偶者支援金		308,231	6.66	518,532	13.81
合 計		4,629,115	100.00	3,753,525	100.00
3目 生活困窮者自立支援費		決算額	51,314,216円		
1 生活困窮者自立支援事業					
生活困窮者自立支援法により、生活保護受給者以外の生活困窮者への支援を行った。					
(1) 自立相談支援事業（国3/4、市1/4）					
生活困窮者からの相談にワンストップで対応できる相談窓口を設置した。					
ア 委託金					
委託契約にかかる消費税の取扱い変更により、委託金額が増加した。					
年度	新規相談受付件数(件)	委託金額(円)	委託先		
5	256	19,200,400	(福) 島田市社会福祉協議会 NPO法人POPOLO		
4	238	17,540,000	(福) 島田市社会福祉協議会 NPO法人POPOLO		
イ 補填金					
令和4年度以前分の委託契約に係る消費税の取扱い変更により、委託先に消費税額等の追加支払いが生じたため、補填金を支払った。					
補填金額(円)		支払先			
7,956,900		(福) 島田市社会福祉協議会			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																			
(2) 一時生活支援事業 (国2/3、市1/3)	<p>一定の住居を持たない生活困窮者に対し、一定期間にわたり、宿泊場所及び食事の提供、就労支援等を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用件数(件)</th> <th>委託金額(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>2</td> <td>594,000</td> <td>NPO法人POPOLO</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>2</td> <td>594,000</td> <td>NPO法人POPOLO</td> </tr> </tbody> </table>			年度	利用件数(件)	委託金額(円)	委託先	5	2	594,000	NPO法人POPOLO	4	2	594,000	NPO法人POPOLO					
年度	利用件数(件)	委託金額(円)	委託先																	
5	2	594,000	NPO法人POPOLO																	
4	2	594,000	NPO法人POPOLO																	
(3) 家計改善支援事業 (国2/3、市1/3) ※自立相談支援事業、就労準備支援事業との一体実施による補助率。	<p>生活困窮者に対し、家計状況の適切な把握をもとに負債、滞納の計画的な支払いをする等により家計改善ができるよう支援を行った。</p> <p>ア 委託金</p> <p>委託契約に係る消費税の取扱い変更により、委託金額が増加した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>新規相談受付件数(件)</th> <th>委託金額(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>9</td> <td>4,990,700</td> <td>(福) 島田市社会福祉協議会</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>6</td> <td>4,537,000</td> <td>(福) 島田市社会福祉協議会</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 補填金</p> <p>令和4年度以前分の委託契約に係る消費税の取扱いの変更により、委託先に消費税額等の追加支払いが生じたため、補填金を支払った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補填金額(円)</th> <th>支払先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,852,730</td> <td>(福) 島田市社会福祉協議会</td> </tr> </tbody> </table>			年度	新規相談受付件数(件)	委託金額(円)	委託先	5	9	4,990,700	(福) 島田市社会福祉協議会	4	6	4,537,000	(福) 島田市社会福祉協議会	補填金額(円)	支払先	1,852,730	(福) 島田市社会福祉協議会	
年度	新規相談受付件数(件)	委託金額(円)	委託先																	
5	9	4,990,700	(福) 島田市社会福祉協議会																	
4	6	4,537,000	(福) 島田市社会福祉協議会																	
補填金額(円)	支払先																			
1,852,730	(福) 島田市社会福祉協議会																			
(4) 就労準備支援事業 (国2/3、市1/3)	<p>就労が困難な生活困窮者に対し、日常生活自立・社会生活自立・就労自立に必要な知識及び能力の向上訓練を行った。</p> <p>ア 委託金</p> <p>委託契約に係る消費税の取扱い変更により、委託金額が増加した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数(人)</th> <th>委託金額(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>21</td> <td>11,795,300</td> <td>NPO法人POPOLO</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>21</td> <td>10,723,000</td> <td>NPO法人POPOLO</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 補填金</p> <p>令和4年度以前分の委託契約に係る消費税の取扱いの変更により、委託先に消費税額等の追加支払いが生じたため、補填金を支払った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補填金額(円)</th> <th>支払先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,153,900</td> <td>NPO法人POPOLO</td> </tr> </tbody> </table>			年度	利用者数(人)	委託金額(円)	委託先	5	21	11,795,300	NPO法人POPOLO	4	21	10,723,000	NPO法人POPOLO	補填金額(円)	支払先	1,153,900	NPO法人POPOLO	
年度	利用者数(人)	委託金額(円)	委託先																	
5	21	11,795,300	NPO法人POPOLO																	
4	21	10,723,000	NPO法人POPOLO																	
補填金額(円)	支払先																			
1,153,900	NPO法人POPOLO																			
(5) 子どもの学習・生活支援事業 (国1/2、市1/2)	<p>生活保護受給世帯を含む生活困窮世帯、就学に困難を有する世帯の子ども及び保護者に対し、学習支援、生活習慣・育成環境の改善、進路選択等に関する支援を行った。令和5年度は、新たに金谷学習室、川根学習室を開設したことから、支援員への報酬等経費が増加した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> <tr> <th>利用者数 (定員)</th> <th>利用者数 (定員)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あけぼの学習室</td> <td>13 (10)</td> <td>13 (10)</td> </tr> <tr> <td>大草学習室</td> <td>11 (10)</td> <td>13 (10)</td> </tr> <tr> <td>くらら学習室</td> <td>13 (10)</td> <td>13 (10)</td> </tr> <tr> <td>センター学習室 (教育センター)</td> <td>13 (7)</td> <td>5 (7)</td> </tr> </tbody> </table>			区分	令和5年度	令和4年度	利用者数 (定員)	利用者数 (定員)	あけぼの学習室	13 (10)	13 (10)	大草学習室	11 (10)	13 (10)	くらら学習室	13 (10)	13 (10)	センター学習室 (教育センター)	13 (7)	5 (7)
区分	令和5年度	令和4年度																		
	利用者数 (定員)	利用者数 (定員)																		
あけぼの学習室	13 (10)	13 (10)																		
大草学習室	11 (10)	13 (10)																		
くらら学習室	13 (10)	13 (10)																		
センター学習室 (教育センター)	13 (7)	5 (7)																		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																																																									
	<table border="1"> <tr> <td>中溝学習室</td> <td>5 (7)</td> <td>7 (7)</td> </tr> <tr> <td>ロクティール学習室</td> <td>14 (10)</td> <td>13 (10)</td> </tr> <tr> <td>金谷学習室</td> <td>11 (10)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>川根学習室</td> <td>2 (7)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>82 (71)</td> <td>64 (54)</td> </tr> </table>					中溝学習室	5 (7)	7 (7)	ロクティール学習室	14 (10)	13 (10)	金谷学習室	11 (10)	—	川根学習室	2 (7)	—	合 計	82 (71)	64 (54)																																																						
中溝学習室	5 (7)	7 (7)																																																																								
ロクティール学習室	14 (10)	13 (10)																																																																								
金谷学習室	11 (10)	—																																																																								
川根学習室	2 (7)	—																																																																								
合 計	82 (71)	64 (54)																																																																								
(6) 住居確保給付金支給事業 (国3/4、市1/4)	<p>就労意欲がある離職者等のうち、住居を喪失している又は住居を喪失するおそれがある人に対して、給付金を支給した。</p> <table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>給付件数(件)</th> <th>金額(円)</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>16</td> <td>544,700</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>40</td> <td>1,165,200</td> </tr> </table>					年度	給付件数(件)	金額(円)	5	16	544,700	4	40	1,165,200																																																												
年度	給付件数(件)	金額(円)																																																																								
5	16	544,700																																																																								
4	40	1,165,200																																																																								
4項 医療福祉費	決算額	675,677,558円																																																																								
2目 重度心身障害者医療費助成費	決算額	164,406,417円																																																																								
1 重度心身障害者医療扶助費 (県補助事業)	<p>心身に重度の障害がある人の医療費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図った。(県補助対象は、特別児童扶養手当1級、療育手帳A、身体障害者手帳1・2級、身体障害者手帳内部障害3級及び精神障害者保健福祉手帳1級で補助率は1/2、特別児童扶養手当2級及び療育手帳Bは市単独事業。)</p>																																																																									
(1) 医療費助成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">令和5年度末</th> <th colspan="3">令和4年度末</th> </tr> <tr> <th>対象(人)</th> <th>件数(件)</th> <th>給付費(円)</th> <th>対象(人)</th> <th>件数(件)</th> <th>給付費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別児童扶養手当1級</td> <td>2</td> <td>22</td> <td>158,560</td> <td>3</td> <td>54</td> <td>230,890</td> </tr> <tr> <td>特別児童扶養手当2級</td> <td>34</td> <td>58</td> <td>148,752</td> <td>36</td> <td>41</td> <td>89,250</td> </tr> <tr> <td>療育手帳A</td> <td>240</td> <td>4,082</td> <td>13,280,682</td> <td>236</td> <td>3,810</td> <td>12,068,369</td> </tr> <tr> <td>療育手帳B</td> <td>578</td> <td>6,652</td> <td>18,332,598</td> <td>565</td> <td>6,175</td> <td>16,399,911</td> </tr> <tr> <td>身体障害者手帳1・2級</td> <td>1,384</td> <td>31,850</td> <td>112,938,311</td> <td>1,422</td> <td>32,047</td> <td>114,812,142</td> </tr> <tr> <td>身体障害者手帳内部障害3級</td> <td>219</td> <td>2,381</td> <td>9,826,522</td> <td>198</td> <td>2,223</td> <td>9,082,930</td> </tr> <tr> <td>精神障害者保健福祉手帳1級</td> <td>70</td> <td>1,271</td> <td>9,720,992</td> <td>68</td> <td>1,219</td> <td>8,962,229</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,527</td> <td>46,316</td> <td>164,406,417</td> <td>2,528</td> <td>45,569</td> <td>161,645,721</td> </tr> </tbody> </table>					区分	令和5年度末			令和4年度末			対象(人)	件数(件)	給付費(円)	対象(人)	件数(件)	給付費(円)	特別児童扶養手当1級	2	22	158,560	3	54	230,890	特別児童扶養手当2級	34	58	148,752	36	41	89,250	療育手帳A	240	4,082	13,280,682	236	3,810	12,068,369	療育手帳B	578	6,652	18,332,598	565	6,175	16,399,911	身体障害者手帳1・2級	1,384	31,850	112,938,311	1,422	32,047	114,812,142	身体障害者手帳内部障害3級	219	2,381	9,826,522	198	2,223	9,082,930	精神障害者保健福祉手帳1級	70	1,271	9,720,992	68	1,219	8,962,229	合 計	2,527	46,316	164,406,417	2,528	45,569	161,645,721
区分	令和5年度末			令和4年度末																																																																						
	対象(人)	件数(件)	給付費(円)	対象(人)	件数(件)	給付費(円)																																																																				
特別児童扶養手当1級	2	22	158,560	3	54	230,890																																																																				
特別児童扶養手当2級	34	58	148,752	36	41	89,250																																																																				
療育手帳A	240	4,082	13,280,682	236	3,810	12,068,369																																																																				
療育手帳B	578	6,652	18,332,598	565	6,175	16,399,911																																																																				
身体障害者手帳1・2級	1,384	31,850	112,938,311	1,422	32,047	114,812,142																																																																				
身体障害者手帳内部障害3級	219	2,381	9,826,522	198	2,223	9,082,930																																																																				
精神障害者保健福祉手帳1級	70	1,271	9,720,992	68	1,219	8,962,229																																																																				
合 計	2,527	46,316	164,406,417	2,528	45,569	161,645,721																																																																				
3目 精神障害者医療費助成費	決算額	8,629,533円																																																																								
1 精神障害者医療扶助費 (市単独事業)	<p>経済的負担の軽減を図るため、精神障害のある人(対象者数82人)の入院医療費の半額を助成した。</p> <table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>件数(件)</th> <th>給付費(円)</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>549</td> <td>8,629,533</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>543</td> <td>8,615,889</td> </tr> </table>					年度	件数(件)	給付費(円)	5	549	8,629,533	4	543	8,615,889																																																												
年度	件数(件)	給付費(円)																																																																								
5	549	8,629,533																																																																								
4	543	8,615,889																																																																								
4目 こども医療費助成費	決算額	436,415,366円																																																																								
1 こども医療扶助費 (県補助事業)	<p>18歳までの子どもの医療費の一部を助成することにより、子どもの健全な育成に寄与し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図った(県補助率は年齢、入通院区分及び通院回数により異なる。)</p> <p>また、令和5年10月からは制度を改正し、入院・通院の自己負担額をなくし、入院の食事療養費の助成も開始した。</p>																																																																									

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
年度	入院		通院		合計	
	件数(件)	給付費(円)	件数(件)	給付費(円)	件数(件)	給付費(円)
5	883	72,167,076	217,646	364,248,290	218,529	436,415,366 (財源内訳) 県補助金(こども医療費補助金) 107,069,000 一般財源 294,175,407 高額療養費 35,170,959
4	825	59,035,571	188,618	289,617,823	189,443	348,653,394 (財源内訳) 県補助金(こども医療費補助金) 91,405,000 一般財源 227,113,694 高額療養費 30,134,700
5目 ひとり親家庭等医療費助成費		決算額 13,408,174円				
1 ひとり親家庭等医療扶助費(県1/2、市1/2) ひとり親家庭等の医療費の一部を助成することにより、対象世帯の経済的負担の軽減を図った。						
年度	区分	対象世帯数(世帯)	年間件数(件)	給付費(円)		
5	母子家庭	241	5,843	12,809,713		
	父子家庭	6	140	598,461		
	上記以外	0	0	0		
	合計	247	5,983	13,408,174		
4	母子家庭	243	5,995	13,466,288		
	父子家庭	7	127	431,452		
	上記以外	2	2	2,420		
	合計	252	6,124	13,900,160		
6目 未熟児養育医療費助成費		決算額 7,934,777円				
1 未熟児養育医療費助成事業(国1/2、県1/4、市1/4 ※自己負担金を除く) 未熟児の治療に要する医療費の助成を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図り、対象世帯の経済的負担の軽減を図った。						
年度	給付決定件数(件)	扶助費(円)	給付実人数(人)			
5	24	8,206,443	35			
4	40	7,404,789	36			
5項 災害救助費		決算額 50,000円				
1目 災害救助費		決算額 50,000円				
1 災害援護経費 火災等や自然災害に伴い住居被害があった世帯に対し、見舞金を交付するものであるが、令和5年度は住居が火災等にあった世帯の該当がなかったため火災等に伴う見舞金の交付は行っていない。						

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
(1) 火災等に伴う見舞金						
年度	区分	全焼・全壊	半焼・半壊	部分焼	合計	
5	件数	0	0	0	0	
	見舞金交付額(円)	0	0	0	0	
4	件数	2	1	1	4	
	見舞金交付額(円)	100,000	30,000	20,000	150,000	
(2) 令和5年台風第2号災害に伴う見舞金						
区分	大規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊		合計
				床上浸水	床下浸水等	
件数	0	0	1	0	2	3
見舞金交付額(円)	0	0	30,000	0	20,000	50,000

4款

衛 生 費

衛
生
費

1項 保健衛生費

2項 清掃費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
4款 衛生費	決算額 4, 5 5 6, 2 5 1, 5 6 4円
1項 保健衛生費	決算額 2, 5 1 4, 9 2 7, 1 6 0円
1目 保健衛生総務費	決算額 3 3 4, 5 4 2, 3 9 0円

1 保健衛生事務費

(1) 健康づくり推進協議会

健康づくり事業を推進するため、医療・保健・スポーツ等の関係団体の代表者による健康増進計画の進捗管理等を行う組織。令和5年度は健康増進計画等検討委員会を開催したため、本協議会は開催しなかった。
各部会を開催し、歯科保健・成人の健康管理・心の健康の保持増進のための協議を行った。

区分	開催日	内 容	
部	歯科保健部会	8月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・国、静岡県 of 歯科保健事業の動向等について ・令和5年度の歯科保健事業について ・第4次島田市健康増進計画等計画策定について
		2月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度の歯科保健事業の実施状況について ・第4次島田市健康増進計画等計画（案）について
会	健康管理部会	8月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次島田市健康増進計画の策定について
	こころの健康部会	8月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺総合対策大綱について ・地域自殺実態プロファイル2022について ・自殺対策計画の評価について ・第2次島田市自殺対策計画の概要と骨子案について
		1月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度のこころの健康に関する活動報告 ・第2次島田市自殺対策計画～ひとりにさせない支援にむけて～について ・各所属におけるこころの健康の取り組みについて（意見交換）

2 救急医療事業

(1) 救急医療協力促進事業

事業名	事業の内容	事業費(円)
救急医療協力促進事業委託（在宅通知制）	一般の医療機関の診療が終了した後、志太・榛原地域救急医療センターが診療を開始するまでの時間帯において、当番医制により、第1次救急医療体制を確保した。 委託先：（一社）島田市医師会	7, 415, 100
救急医療協力促進業務分担金（休日当直医（金谷・川根地区））	（一社）榛原医師会が実施する救急医療協力促進事業に要する費用について構成市町により分担し、休日及び年末年始の第1次救急医療体制を確保した。 支出先：牧之原市（構成市町代表）	2, 962, 548

事業の成果（診療件数）

（単位：件）

区 分	在宅通知制		休日当直医（金谷・川根地区）	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
内科・胃腸科	29	34	430	367
整形外科・外科	72	69	86	89
小 児 科	311	181	106	57
そ の 他	132	259	295	205
合 計	544	543	917	718

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
(2) 志太・榛原地域救急医療センター運営費等負担金	幹事市の藤枝市へ負担金を支出し、志太・榛原地域救急医療対策協会を指定管理者として、救急医療センターの運営を行い、志太・榛原地域における第1次救急医療体制を確保した。						
負担金	(単位：円)						
	区 分	令和5年度			令和4年度		
	志太・榛原地域救急医療対策協会負担金	1,608,000			1,632,000		
	志太・榛原地域救急医療センター運営費負担金	18,180,000			17,667,000		
	合 計	19,788,000			19,299,000		
志太・榛原地域救急医療センター利用患者数	(単位：人)						
	区 分	令和5年度		令和4年度			
	総利用者	3,829		1,756			
	うち島田市民	921		389			
(3) 第2次救急医療施設運営費負担金	重症者を対象とする第2次救急医療体制を確保するため、志太榛原地域の取りまとめを行う焼津市へ負担金を支出した。						
負担金	(単位：円)						
	区 分	令和5年度		令和4年度			
	第2次救急医療施設運営費負担金	4,321,971		4,294,361			
第2次救急医療施設公立病院来院者数	(単位：人)						
	区 分	令和5年度			令和4年度		
		入院	外来	合計	入院	外来	合計
初期救急から転送	救急車	139	40	179	81	15	96
	その他	496	290	786	189	149	338
	小計	635	330	965	270	164	434
その他	救急車	1,131	2,006	3,137	1,420	1,936	3,356
	その他	931	6,635	7,566	813	5,526	6,339
	小計	2,062	8,641	10,703	2,233	7,462	9,695
	合 計	2,697	8,971	11,668	2,503	7,626	10,129
(4) 休日歯科診療事業	年末年始の歯科医療機関休業時の医療体制を確保するため、(一社)島田歯科医師会及び(一社)榛原歯科医師会の当番歯科医が各診療所において午前中診療を行うとともに、調剤薬局での院外処方を実施した。						
	区 分	令和5年度			令和4年度		
		島田地区	榛原地区	調剤薬局	島田地区	榛原地区	調剤薬局
	開設日数(日)	5	4(2)	2	5	4(1)	3
	患者数(人)	33	18(3)	11	35	15(1)	10
	※榛原地区の括弧内は、金谷・川根地区での開設日数及び患者数						
3 健康づくり事業							
(1) 保健委員活動支援事業	生活習慣病の予防など、市民の健康づくり意識の高揚を図る講座の開催や広報活動、自己啓発のための研修等、保健委員が行う活動を支援した。						
	保健委員：77人						
交付金	(単位：円)						
	区 分	令和5年度			令和4年度		
	島田市保健委員協議会事業費交付金	1,235,000			820,000		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

全体活動

内容	令和5年度		令和4年度	
	回数	人数	回数	人数
総会	1	42	1	54
理事会	4	92	4	63
地区会	56	443	57	457
研修会	4	142	5	323

地区活動

内容	令和5年度		令和4年度	
	回数	人数	回数	人数
地区健康講座	12	281	9	236
普及啓発	99	-	70	-

他団体との協働活動

内容	令和5年度		令和4年度	
	地区数	回数	地区数	回数
地域ふれあい・いきいきクラブ	14	152	12	172
しまトレ	7	289	7	156

(2) 健康づくり啓発事業

健康、体力づくりの意識を高めるため、全市民を対象にイベント等を開催した。

(単位：人)

行事名	令和5年度			令和4年度
	開催時期	内 容	参加人数	参加人数
歯と口の健康普及イベント ※各コンクールのみ実施	4月～6月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため歯と口の市民フェスティバルの開催は中止した。 ・8020コンクール ・小中学生図画・ポスターコンクール	50 238	49 262
健康づくり事業	令和5年度通年 (計6回)	ミニトランポ、ズンバ、筋トレ、ノルディックウォーク、ミニトランポ、リズムダンス	175	137

(3) 食育推進事業

ア 食生活改善普及啓発活動

「第3次島田市食育推進計画」に基づき、健康づくり食生活推進員の養成及び資質の向上を図るとともに、食育の推進及び生活習慣病の予防等健康づくりに資する食生活の改善、普及啓発活動を行った。

健康づくり食生活推進員：91人 6グループ (令和6年3月31日現在)

活動内容

区 分	令和5年度		令和4年度	
	回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)
母子の健康・貧血予防	199	510	280	595
生活習慣病予防・健康増進	173	452	355	1,149
高齢者の健康・食事の支援福祉活動	674	2,287	908	2,873
生活習慣病予防事業 (スキルアップ事業)	21	52	14	74
合 計	1,067	3,301	1,557	4,691

(4) 健康増進計画等策定事業

第4次島田市健康増進計画、第4次島田市食育推進計画、第2次島田市自殺対策計画策定のため、関係団体で組織する健康増進計画等検討委員会を開催し、計画を策定した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ア 島田市健康増進計画等策定業務

委託業務名	委託期間	事業費(円)	委託先
島田市健康増進計画等策定業務	5月23日から 3月31日まで	3,564,000 (財源内訳) 県補助金(地域自殺対策強化事業費補助金) 505,000 一般財源 3,059,000	(株)サーベイリサーチセンター静岡事務所

イ 島田市健康増進計画等検討委員会

学識経験者や市民代表で組織する検討委員会を2回開催し、第4次健康増進計画、第4次食育推進計画、第2次自殺対策計画について検討した。

実施日	内容	事業費(円)
8月1日	・第3次計画の進捗管理 ・第4次計画の骨子に関すること	245,500
2月2日	・第4次計画案について	

4 歯科保健事業

(1) フッ化物応用等歯科保健普及事業(国1/2、市1/2負担)

ア フッ化物洗口事業

満4歳から中学3年生までを対象に、市内の保育園・幼稚園・認定こども園、小中学校及び保健福祉センターにおいて実施した。

区 分	令和5年度				令和4年度			
	センター	園	学校	合計	センター	園	学校	合計
施設数(箇所)	1	23	2	26	1	21	2	24
延べ人数(人)	928	79,293	3,956	84,177	1,367	79,089	3,299	83,755
延べ回数(回)	47	1,653	37	1,737	48	1,538	32	1,618

イ フッ化物塗布事業

1歳6か月から4歳未満の幼児を対象に幼児健診日等に合わせて実施するほか、こども発達支援センターふわりで通園児に実施した。小学生の塗布は保健福祉センター、公民館等を会場とし、歯科衛生士による指導・相談を併せて実施した。

区 分	令和5年度			令和4年度		
	幼児	小学生	合計	幼児	小学生	合計
施設数(箇所)	5	4	9	5	4	9
延べ人数(人)	2,021	1,408	3,429	2,115	1,496	3,611
実施回数(回)	74	12	86	74	12	86

※幼児は、こども発達支援センターふわり及び小学生塗布会場で実施した人数、回数を含む。

ウ 歯科衛生教育

歯科衛生士が保育園・幼稚園・認定こども園、小中学校、障害者施設などに出向き、希望に応じて寸劇や講話、染め出し剤等を使用し、歯の磨き方の指導を行った。また、新たに家庭教育学級などの小学生の保護者を対象に講話等を実施した。

区 分	令和5年度				令和4年度			
	保育園、幼稚園等	学校	その他	合計	保育園、幼稚園等	学校	その他	合計
実施回数(回)	25	21	30	76	25	17	21	63
延べ人数(人)	1,013	1,136	624	2,773	1,112	883	277	2,272

エ 歯科健診・相談事業

妊産婦を対象に集団での健診・相談を実施した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

区 分	令和5年度	令和4年度
回数(回)	4	4
人数(人)	127	82

5 保健福祉センター管理費

主な修繕工事

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
保健福祉センター電話交換設備更新工事	保健福祉センター内の全ての電話器を含む電話交換設備一式を更新	4,862,000	静岡電話工業㈱

6 災害時等医療救護体制整備事業

(1) 災害時等医療救護体制整備事業

大規模地震発生時に備え、救護所用として備蓄している救急医療セット及び医療救護用資器材等の使用期限到来に伴う更新を行った。

また、県の配備対象とならないUPZ圏外地域の安定ヨウ素剤等を更新するとともに、感染症対策備蓄品を購入した。

(単位：円)

主な更新内容等	事業費
・救急医療セット 保健福祉センター、第四小学校、第一中学校、六合公民館、川根支所、川根小学校の6か所分で7セット	4,390,562
・救護所用消耗品購入	(財源内訳)
・川根救護所配備分安定ヨウ素剤等の購入・更新	県交付金(地震津波対策等減災交付金)
・新型インフルエンザ等感染症対策備蓄品購入	市町村振興協会助成金
	一般財源
	1,128,000
	376,000
	2,886,562

ア 安定ヨウ素剤備蓄量

(市配備分)

	令和4年度末 在庫数	令和5年度 配備数	令和5年度 廃棄数	総備蓄数
安定ヨウ素剤(丸)	35,000	0	0	35,000
ゼリー状安定ヨウ素剤(16.3mg/包)	0	0	0	0
ゼリー状安定ヨウ素剤(32.5mg/包)	500	200	500	200
粉末ヨウ化カリウム(25g/本)	8	0	4	4
注射用蒸留水(500ml/本)	20	0	14	6
単シロップ(500ml/本)	14	0	8	6

(県配備分)

	令和4年度末 在庫数	令和5年度 配備数	令和5年度 廃棄数	総備蓄数
安定ヨウ素剤(丸)	808,000	100,000	100,000	808,000
ゼリー状安定ヨウ素剤(16.3mg/包)	2,420	620	620	2,420
ゼリー状安定ヨウ素剤(32.5mg/包)	8,600	1,200	900	8,900
粉末ヨウ化カリウム(25g/本)	3	4	0	7
注射用蒸留水(500ml/本)	22	14	0	36
単シロップ(500ml/本)	6	12	4	14

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(市・県合計)				
	令和4年度末 在庫数	令和5年度 配備数	令和5年度 廃棄数	総備蓄数
安定ヨウ素剤(丸)	843,000	100,000	100,000	843,000
ゼリー状安定ヨウ素剤(16.3mg/包)	2,420	620	620	2,420
ゼリー状安定ヨウ素剤(32.5mg/包)	9,100	1,400	1,400	9,100
粉末ヨウ化カリウム(25g/本)	11	4	4	11
注射用蒸留水(500ml/本)	42	14	14	42
単シロップ(500ml/本)	20	12	12	20

イ 新型インフルエンザ等感染症対策物品備蓄量

新型インフルエンザ等対策特別措置法及び島田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、インフルエンザ等感染症対策として、N95マスク等の備蓄品管理を行った。

なお、備蓄数は、災害時等に対応する職員の6か月分に当たる使用量等を想定したものである。

区 分	令和4年度末 在庫数	令和5年度 購入数	令和5年度 寄贈分	令和5年度 使用数	備蓄総数	令和5年度 購入額(円)
N95マスク(枚)	25,900	850	0	0	26,750	215,050
サージカルマスク(枚)	325,000	17,000	0	0	342,000	73,304
防護服(着)	5,150	0	0	0	5,150	0
アイソレーションガウン(着)	15,150	800	0	0	15,950	105,600
ゴーグル(個)	1,520	0	0	0	1,520	0
シューズカバー(個)	10,500	0	0	0	10,500	0
手袋(サイズS・M・L、左右兼用/枚)	170,500	0	0	0	170,500	0
手指消毒スプレー(本)	5,050	0	0	0	5,050	0
アルコールハンドジェル(500ml/本)	1,290	0	0	250	1,040	0
液体石鹸(1,000ml/本)	1,360	0	0	38	1,322	0
ペーパータオル(200枚/箱)	5,750	0	0	1,100	4,650	0
フェイスシールド	14,500	200	0	200	14,500	66,000

7 地域自殺対策強化交付金事業

(1) 地域自殺対策強化事業

地域自殺対策強化補助金を活用し、自殺対策事業を行った。

事業名	事業の 目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
普及啓発 事業 (県1/2 補助)	自殺対策 に関する 普及啓発 を行う	<ul style="list-style-type: none"> FM島田・広報しまだでの啓発 自殺予防週間： 9月10日～9月16日 自殺対策強化月間： 3月 自殺対策庁内連絡会： 6月28日、9月28日 啓発グッズ・島田市相談窓口一覧表配付 SOSの出し方教育 こころの健康に関する講演会 	<ul style="list-style-type: none"> 庁内連絡会では、各課の取組状況について情報共有した。 自殺予防週間・強化月間に普及啓発を行った。5回477人。 市内全中学校、小学校5校の全11校でSOSの出し方教育を行い、957人が参加した。 こころの健康講演会「ネット犯罪にあわないために」 講師：島田警察署職員 24人聴講 	<p>67,027</p> <p>(財源内訳)</p> <p>県補助金(地域自殺対策強化事業費補助金) 24,000</p> <p>一般財源 43,027</p>

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
ゲートキーパー養成事業 (県2/3補助)	自殺対策に関する人材 (ゲートキーパーなどを育成する)	・ゲートキーパー養成講座	こころの健康やゲートキーパーに関する講座を実施し、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応ができる人材を養成した。3月の自殺対策強化月間では2回市民向けに開催した。合計8回145人養成。	93,500 (財源内訳) 県補助金(地域自殺対策強化事業費補助金) 62,000 一般財源 31,500

2目 母子保健衛生費	決算額	122,596,742円
------------	-----	--------------

1 母子健康診査事業

(1) 妊婦健康診査事業

ア 妊婦健康診査

妊婦の健康保持を図るため、医療機関への委託により健康診査を行った。

年度	回 数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回
5	受診券交付数(枚)	541	546	547	541	546	529	535	530	539	528	530	530	532	531
	受診人数(人)	526	517	507	510	501	497	486	458	413	430	457	423	362	226
	受診率(%)	97.2	94.7	92.7	94.3	91.8	94.0	90.8	86.4	76.6	81.4	86.2	79.8	68.0	42.6
4	受診券交付数(枚)	546	550	560	553	561	568	567	567	565	564	563	566	552	566
	受診人数(人)	534	522	514	525	516	522	521	509	462	456	506	436	362	236
	受診率(%)	97.8	94.9	91.8	94.9	92.0	91.9	91.9	89.8	81.8	80.9	89.9	77.0	65.6	41.7

イ 多胎妊婦健康診査

14回の妊婦健康診査に追加で受診する健康診査として、5回を限度として実施した。

年度	回 数	1回	2回	3回	4回	5回
5	受診券交付数(枚)	5	5	5	5	5
	受診人数(人)	0	0	0	0	0
	受診率(%)	0	0	0	0	0
4	受診券交付数(枚)	1	1	1	1	1
	受診人数(人)	0	0	0	0	0
	受診率(%)	0	0	0	0	0

(2) 乳児健康診査指導事業

ア 4か月児及び10か月児健康診査

乳児の疾病の早期発見及び発育発達状態の確認のため、医療機関への委託により健康診査を行った。

区 分	令和5年度		令和4年度	
	4か月児健康診査	10か月児健康診査	4か月児健康診査	10か月児健康診査
対象児数(人)	531	550	566	609
受診児数(人)	513	538	565	599
受診率(%)	96.6	97.8	99.8	98.4

イ 母子保健相談指導事業

発育発達や疾病予防、離乳が円滑に進められるよう、講習会等を実施した。全般的な育児支援により、育児不安の軽減を図り、母子の健康保持の支援に努めた。

(7) 離乳食講習会

区 分	令和5年度	令和4年度
実施回数(回)	12	12
参加人数(人)	260	254
個別相談(人)	137	126

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

(イ) 7か月のFamily Day～7か月児相談～

区 分	令和5年度	令和4年度
対象児数(人)	528	601
受診児数(人)	513	592
受診率(%)	97.2	98.5

(ウ) 乳児家庭全戸訪問事業(国1/3、県1/3、市1/3負担)

区 分	令和5年度	令和4年度
対象者数(人)	515	554
訪問人数(人)	515	554
実施率(%)	100.0	100.0

(3) 幼児健康診査事業

健康診査や育児指導を実施して、幼児の疾病及び異常の早期発見と健康の保持増進を図った。また、生活習慣等の育児に関する指導では、家族の育児面の支援を行っている。

幼児健康診査・歯科健診

区 分		令和5年度		令和4年度	
		1歳6か月児	3歳児	1歳6か月児	3歳児
対象児数(人)		601	621	594	727
受診児数(人)(前年度未受診児を含む)		603	617	587	732
受診率(%)		100.3	99.4	98.8	100.7
健診結果(人) (重複あり)	正常範囲	310	398	328	497
	身体要注意	47	111	40	104
	発達要注意	263	138	229	140
	養育要注意	20	24	15	16
	う蝕罹患	17	19	3	29
	咬合異常	55	83	43	73

(4) 新生児聴覚検査助成事業

先天性の聴覚障害の早期発見・早期療養のため、医療機関への委託等により検査を行った。

区 分		令和5年度	令和4年度
受診児数(人)		470	494
検査方法(人)	自動ABR	432	446
	OAE	38	48
要再検査(人) (リファー)	自動ABR	11	13
	OAE	0	1

※県外医療機関等で受診した償還払い対象者を含む。

2 育児支援事業

(1) 育児支援事業

精神・運動発達、養育環境に課題がある乳幼児の発達支援のため、療育教室や健康相談等を実施した。

区 分	令和5年度		令和4年度	
	回数(回)	延べ参加者数(人)	回数(回)	延べ参加者数(人)
あそびの教室	24	317	23	331
予約制乳幼児相談	24	251	24	232
運動発達乳幼児相談(PT乳相)	12	49	12	53
ノーバディーズ・パーフェクト	12	57	12	49
2歳3か月児相談	12	142	12	108
3歳6か月児相談	12	27	12	26

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明									
	<p>あそびの教室：精神運動発達の遅れがみられる児に対する保健師、保育士などによる療育教室</p> <p>予約制乳幼児相談：乳幼児の発育、授乳や離乳食、疾病予防、生活習慣等の育児全般に係る栄養士、助産師の相談支援</p> <p>運動発達乳幼児相談（PT乳相）：運動発達に遅れのある乳幼児に対する、理学療法士による相談</p> <p>ノーバディーズ・パーフェクト：育児不安を抱えている親等を対象とし、グループワークを通して自分の子育てや感情を整理し、育児へ自信をつけるための講座</p>									
3 妊娠・出産・子育て包括支援事業										
(1) 妊娠・出産包括支援推進事業(国1/3、県1/3、市1/3負担)	<p>妊娠期から子育て期にわたる相談支援を行うとともに、医療機関等と連携し、支援を必要とするケースにはプランを作成し、それに基づく支援を行った。また、安心して出産・育児ができるように、妊婦とそのパートナーを対象とした健康教育を行った。</p>									
ア 相談事業										
	令和4年3月より、しまいく+（プラス）を活用したオンラインでの相談受付を開始した。									
(ア) 相談延べ人数	(単位：人)									
年度	来所相談	電話相談	オンライン	合計						
5	286	908	5	1,199						
4	334	695	13	1,042						
(イ) 相談対象別延べ人数	(単位：人)									
年度	妊婦	乳幼児の親	その他	合計						
5	157	592	450	1,199						
4	153	492	397	1,042						
(ウ) 相談内容別延べ人数	(単位：人)									
年度	体調管理	発育発達	育児生活習慣	栄養相談	メンタル	予防接種	健診	その他	合計	
5	144	234	369	15	200	92	34	111	1,199	
4	122	187	351	21	172	94	37	58	1,042	
イ 妊娠期の健康教育活動										
	産後安心して育児ができるよう、心身ともに新生児を迎える準備をすることを目的として「フレッシュ！パママ教室（1期2回）」を実施した。									
	区分	令和5年度	令和4年度							
	開催数	5期10回	4期8回							
	人数	237人	184人							
ウ 訪問活動										
	特定妊婦に該当した者について支援プランを策定し、これに基づき家庭訪問等の支援を行った。									
(ア) 支援対象者数	(単位：人)									
	区 分	令和5年度	令和4年度							
	特定妊婦	5	5							
	継続支援妊婦	8	14							
	合 計	13	19							
	支援プラン作成数(件)	5	5							
(イ) 訪問回数	(単位：回)									
年度	回数									
5	213									
4	179									

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
エ ケース会議ほか、他機関との連携回数		(単位：回)						
年度	会議(個別ケース以外)	支援者会議	ケース連絡会(部会・連絡会)		関係機関との連携		合計	
5	3	25	36		477		541	
4	7	12	34		383		436	
(2) 産後ケア事業 (国1/2、市1/2負担)								
産後に支援を必要とする母親及び乳児に対して心身のケア、育児の支援、その他母子の健康維持及び増進に必要な支援を行った。								
年度	ショートステイ(宿泊)型(人)		デイサービス(日帰り)型2時間以上(人)		デイサービス(日帰り)型2時間未満(人)		訪問型(人)	
	実人数	延べ人数	実人数	延べ人数	実人数	延べ人数	実人数	延べ人数
5	6	16	27	49	54	113	12	34
4	2	7	10	33	22	32	0	0
(3) 産婦健康診査事業 (国1/2、市1/2負担)								
産後うつ予防や新生児への虐待防止等のため、医療機関への委託等により健康診査を行った。								
(単位：人)								
年度	1回目(おおむね産後5日～21日)		2回目(おおむね産後22日～56日)		合計			
5	475		501		976			
4	485		561		1,046			
※県外医療機関等で受診した償還払い対象者を含む。								
(4) ネウボラ推進事業 (県1/2、市1/2負担)								
妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を実現し、虐待予防を目的として、島田市版ネウボラを推進した。								
ア 会議及び研修								
開催日		内 容						
1月25日		山下健一医師(市内小児科医)を講師に迎え「乳幼児のこどもをみる視点」というテーマで、保健師の日ごろの業務内で多く聞かれる相談なども踏まえ、講義を行った。						
2月22日		大阪市立大学大学院横山美江教授をアドバイザーに迎え、「父親の育児の現状について」の講演、島田市版ネウボラの進捗状況の確認を行った。						
イ はじめのいっぽ講座								
妊娠期から担当保健師との関係性を構築するため、おおよそ妊娠8か月の初産婦及びそのパートナーを対象に担当保健師と面談できる機会として開催した。								
年度	講座開催数(回)	参加人数(人)						
5	24	225 (84)						
4	24	203 (79)						
※括弧内は参加人数のうち、パートナーの数								
ウ モバイルパソコン活用								
モバイルパソコンを乳幼児の健診や相談、訪問、会議等で473回活用し、保健指導の充実と事務の効率化を図った。								
(単位：円)								
区 分	概要				事業費	備考		
モバイルパソコン賃貸借(債務負担行為)	モバイルパソコン8台をリース(令和2年6月1日～令和7年5月31日)				686,400	NECキャピタルソリューション(株)契約額総額：3,432,000		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																
(5) 出産・子育て支援事業	<p>全ての妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、面談や情報発信等を通じて必要な支援につなぐ伴走型相談支援と、出産育児関連用品の購入助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済的支援を一体的に実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業費(円)</th> <th>財源補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>58,144,361</td> <td rowspan="4"> 出産・子育て応援給付金：国2/3、県1/6、市1/6負担 伴走型相談支援事業： 制度改正により上期と下期で補助率に変更あり。 (上期 4月1日～9月30日) 国2/3、県1/6、市1/6負担 (下期 10月1日～3月31日) 国1/2、県1/4、市1/4負担 </td> </tr> <tr> <td>(財源内訳)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金(出産・子育て応援交付金) 38,225,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金(出産・子育て応援交付金) 9,966,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源 9,953,361</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※国庫支出金(出産・子育て応援金)の収入額44,282,000円との差額6,057,000円については、返還金として翌年度の予算で補正し、国へ返還する。</p>						事業費(円)	財源補助率	58,144,361	出産・子育て応援給付金：国2/3、県1/6、市1/6負担 伴走型相談支援事業： 制度改正により上期と下期で補助率に変更あり。 (上期 4月1日～9月30日) 国2/3、県1/6、市1/6負担 (下期 10月1日～3月31日) 国1/2、県1/4、市1/4負担	(財源内訳)	国庫支出金(出産・子育て応援交付金) 38,225,000	県支出金(出産・子育て応援交付金) 9,966,000	一般財源 9,953,361																			
事業費(円)	財源補助率																																
58,144,361	出産・子育て応援給付金：国2/3、県1/6、市1/6負担 伴走型相談支援事業： 制度改正により上期と下期で補助率に変更あり。 (上期 4月1日～9月30日) 国2/3、県1/6、市1/6負担 (下期 10月1日～3月31日) 国1/2、県1/4、市1/4負担																																
(財源内訳)																																	
国庫支出金(出産・子育て応援交付金) 38,225,000																																	
県支出金(出産・子育て応援交付金) 9,966,000																																	
一般財源 9,953,361																																	
ア 伴走型相談支援	<p>妊娠届出時、妊娠8か月時、乳児家庭全戸訪問(赤ちゃん訪問)時にアンケートを実施し、島田市版ネウボラの担当保健師による切れ目のない支援に活用した。</p> <p>(ア) アンケート回答数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>妊娠届出時(人)</th> <th>妊娠8か月時(人)</th> <th>乳児家庭全戸訪問(赤ちゃん訪問)時(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>529</td> <td>443</td> <td>515</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>140</td> <td>150</td> <td>42</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和4年度は、令和5年1月1日～令和5年3月31日までの人数</p>						年度	妊娠届出時(人)	妊娠8か月時(人)	乳児家庭全戸訪問(赤ちゃん訪問)時(人)	5	529	443	515	4	140	150	42															
年度	妊娠届出時(人)	妊娠8か月時(人)	乳児家庭全戸訪問(赤ちゃん訪問)時(人)																														
5	529	443	515																														
4	140	150	42																														
イ 経済的支援(出産・子育て応援給付金)	<p>妊娠及び出産をされた方を対象に出産応援金及び子育て応援金を支給した。</p> <p>(ア) 出産応援金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人数(人)</th> <th>給付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>523</td> <td>26,150,000</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>817</td> <td>40,850,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※出産応援金：妊娠届出時、妊婦1人当たり50,000円を支給</p> <p>(イ) 子育て応援金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人数(人)</th> <th>給付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>505</td> <td>25,250,000</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>493</td> <td>24,650,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※子育て応援金：出生した子どもを養育する者に見1人当たり50,000円を支給</p>						年度	人数(人)	給付額(円)	5	523	26,150,000	4	817	40,850,000	年度	人数(人)	給付額(円)	5	505	25,250,000	4	493	24,650,000									
年度	人数(人)	給付額(円)																															
5	523	26,150,000																															
4	817	40,850,000																															
年度	人数(人)	給付額(円)																															
5	505	25,250,000																															
4	493	24,650,000																															
3目 感染症予防費	決算額 480,113,431円																																
1 予防接種事業	<p>(1) 定期予防接種事業</p> <p>伝染の恐れがある疾病の発生とまん延を防ぐため、予防接種を行った。</p> <p>接種状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">接種見込件数(件)</th> <th colspan="2">実施件数(件)</th> <th colspan="2">実施率(%)</th> </tr> <tr> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヒブ</td> <td>2,460</td> <td>2,640</td> <td>2,082</td> <td>2,271</td> <td>84.6</td> <td>86.0</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌</td> <td>2,460</td> <td>2,640</td> <td>2,080</td> <td>2,274</td> <td>84.6</td> <td>86.1</td> </tr> </tbody> </table>						区分	接種見込件数(件)		実施件数(件)		実施率(%)		令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度	ヒブ	2,460	2,640	2,082	2,271	84.6	86.0	小児用肺炎球菌	2,460	2,640	2,080	2,274	84.6	86.1
区分	接種見込件数(件)		実施件数(件)		実施率(%)																												
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度																											
ヒブ	2,460	2,640	2,082	2,271	84.6	86.0																											
小児用肺炎球菌	2,460	2,640	2,080	2,274	84.6	86.1																											

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
B型肝炎	1,845	1,980	1,546	1,683	83.8	85.0
ロタウイルス	1,845	1,980	1,226	1,299	66.4	65.6
四種混合	2,460	2,640	2,266	2,238	92.1	84.8
不活化ポリオ	10	5	0	0	0	0
三種混合	10	5	0	1	0	20.0
BCG	615	660	521	562	84.7	85.2
水痘	1,230	1,300	1,114	1,158	90.6	89.1
MR（麻しん・風しん）混合	1,415	1,450	1,220	1,334	86.2	92.0
麻しん・風しん単独	2	2	0	0	0	0
風しん第5期	280	426	10	37	3.6	8.7
二種混合	900	830	744	764	82.7	92.0
日本脳炎1期初回	2,200	2,800	1,249	1,327	56.8	47.4
日本脳炎1期追加	1,250	1,550	706	1,017	56.5	65.6
日本脳炎2期	1,790	2,230	1,096	1,456	61.2	65.3
ヒトパピローマウイルス感染症	1,279	3,733	1,343	1,027	105.0	27.5
高齢者インフルエンザ	18,000	20,000	16,258	17,337	90.3	86.7
高齢者肺炎球菌	1,500	1,100	861	836	57.4	76.0
合 計	41,551	47,971	34,322	36,621	平均値 62.4	平均値 61.2

(2) 任意予防接種事業

ア 風しんワクチン及び麻しん風しん混合ワクチン接種費助成金交付事業

先天性風しん症候群の発生を防止するために、風しんワクチン、MR混合ワクチンの接種に対して一部助成を行った。

イ 特別の理由による任意予防接種費助成金交付事業

骨髄移植手術その他の理由により既に接種を受けた定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断された者が任意で受ける再接種に対して、一部助成を行った。

ウ ヒトパピローマウイルス感染症に係る任意予防接種費助成金交付事業

ヒトパピローマウイルスワクチンの積極的勧奨の差控えにより、定期接種の機会を逃した者が対象年齢を過ぎて、ワクチンを全額自己負担で接種した場合の接種費用の一部助成を行った。

エ 9価ヒトパピローマウイルスワクチン任意予防接種費用助成金交付事業

令和5年3月31日までに、9価ヒトパピローマウイルスワクチンを全額自己負担で接種した場合の接種費用の一部助成を行った。

オ 帯状疱疹ワクチン接種費助成金交付事業【令和5年度新規事業】

帯状疱疹の発症率の低下及び重症化の予防並びに経済的負担の軽減を図るため、帯状疱疹のワクチンの接種を受ける者に対し、接種費用の一部助成を行った。

接種状況

区 分	助成人数(人)	
	令和5年度	令和4年度
風しん単独・MR混合	91	114
特別な理由による再接種	1	1
ヒトパピローマウイルスワクチン	2	2
9価ヒトパピローマウイルスワクチン	1	2
帯状疱疹	1,524	-
合 計	1,619	119

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(3) 新型コロナウイルスワクチン接種事業(国10/10負担)	<p>新型コロナウイルス感染症の重症化予防を目的とし、国の指示のもと、県の協力により新型コロナウイルスワクチン接種事業を実施した。</p> <p>主な業務委託 (単位：円)</p>				
	事業名	事業の概要	事業費	備考	
	新型コロナウイルスワクチン接種体制運営業務委託	コールセンター、予約相談・支援窓口の運營業務等 契約期間： 4月1日から 3月31日まで	62,136,386 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金)	委託料 62,136,386 東武トップツアーズ(株) 静岡支店	
	新型コロナウイルスワクチン集団接種受付・会場設營業務委託	集団接種会場受付業務等 契約期間： 4月1日から 12月31日まで	14,823,000 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金及び新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金)	委託料 14,823,000 東武トップツアーズ(株) 静岡支店	
	新型コロナウイルスワクチン予防接種委託	新型コロナウイルスワクチンの個別接種業務 契約期間： 4月1日から 3月31日まで	81,626,336 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金)	委託料 81,626,336 全国知事会と日本医師会 又は都道府県との集合契約	
	新型コロナウイルスワクチン予防接種委託(繰越明許)	新型コロナウイルスワクチンの個別接種業務	2,372,799 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金)	委託料 2,372,799 全国知事会と日本医師会 又は都道府県との集合契約	
4目 保健推進費	決算額	89,421,130円			
1 生活習慣病対策事業					
(1) 健康推進事業					
ア 健康教育事業	<p>「自らの健康は自ら守る」という自覚を高め、壮年期からの健康の保持増進に資するため、生活習慣病予防・健康増進等健康に対する正しい知識の普及を図った。</p>				
	区 分	令和5年度		令和4年度	
		回数(回)	延べ人数(人)	回数(回)	延べ人数(人)
	生活習慣病予防事業	17	118	11	115
	幸せ未来のここカラダ講座	4	27	4	36
	町内別健康講座	1	30	2	71
	その他の健康教育(感染症予防、歯科保健など)	77	1,193	71	1,235
	合 計	99	1,368	88	1,457
イ 健康相談事業	<p>血圧測定、検尿、骨密度チェック、体組成測定、保健師や栄養士等による相談を実施し、疾病予防及び健康増進を図った。</p>				
	区 分	令和5年度		令和4年度	
		回数(回)	延べ人数(人)	回数(回)	延べ人数(人)
	健康チェック&健康相談	5	194	4	118
	総合健康相談	243	1,110	243	2,617
	食生活相談	91	187	90	182

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

その他の健康相談	14	485	5	251
合 計	353	1,976	342	3,168

ウ 訪問指導事業

保健師、歯科衛生士、管理栄養士等が、療養上の保健指導が必要と認められる者及びその家族等を対象に日常生活指導、栄養指導、口腔衛生指導等を行い、生活習慣病予防や生活の質（QOL）の向上に努めた。

区 分		令和5年度	令和4年度	
日常生活指導	実人数(人)	6	2	
	延べ人数(人)	10	2	
内訳	口腔衛生指導	延べ人数(人)	1	0
	栄養指導	延べ人数(人)	2	1
	保健指導	延べ人数(人)	3	1

(2) 健康診査事業

ア 歯周疾患検診事業

歯周疾患の早期発見、早期治療及び予防意識の高揚を図るため、40歳、50歳、60歳及び70歳の市民を対象に、歯周疾患検診を実施した。

年度	対象者数(人) 年度末人口	受診者数(人)	受診率(%)	検診結果別人数(人)		
				異常なし	要指導	要精検
5	5,100	492	9.6	47	119	326
4	4,993	360	7.2	33	69	258

イ 骨粗鬆症^{しょう}検診事業

骨粗鬆症の早期発見、予防意識の高揚を図るため、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性を対象に、骨粗鬆症検診を実施した。

年度	対象者数(人) 年度末人口	受診者数(人)	受診率(%)	検診結果別人数(人)		
				異常なし	要指導	要精検
5	4,385	618	14.1	297	139	182
4	4,244	682	16.1	354	142	186

ウ 肝炎ウイルス検診事業

40歳の市民全員及び41歳以上の未受診者又は肝機能検査の数値に異常がある市民を対象に、肝炎ウイルス検診を実施した。

(ア) C型肝炎ウイルス検診

年 度	対 象 者 数 (人)	受 診 者 数 (人)	受 診 率 (%)	要 精 検 者 数 (人)	精 密 検 査 の 結 果 (人)					
					異 常 認 め ず	慢 性 肝 炎	肝 硬 変	肝 臓 が ん	そ の 他	未 把 握 (未 受 診 含 む)
5	9,151	862	9.4	2	0	1	0	0	0	1
4	9,256	994	10.7	1	0	0	0	0	1	0

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(イ) B型肝炎ウイルス検診

年 度	対 象 者 数 (人)	受 診 者 数 (人)	受 診 率 (%)	要 精 査 者 数 (人)	精 密 検 査 の 結 果 (人)					
					異 常 認 め ず	慢 性 肝 炎	肝 硬 変	肝 臓 が ん	そ の 他	未 把 握 (未 受 診 含 む)
5	9,151	844	9.2	5	0	0	0	0	2	3
4	9,256	968	10.5	0	0	0	0	0	0	0

エ 公的保険未加入者の健康診査

疾病の早期発見と健康管理意識の高揚を図るため、40歳以上の公的保険未加入者を対象に健康診査を実施した。

年 度	対 象 者 数 (人)	受 診 者 数 (人)	受 診 率 (%)
5	297	68	22.9
4	304	74	24.3

(3) がん検診事業

国の指針に基づき、40歳以上を対象に胃・肺・大腸がん検診を、前年度未受診の40歳以上の女性を対象に乳がん検診を、前年度未受診の20歳以上の女性を対象に子宮頸がん検診を実施した。

また、市独自の検診として、20～39歳の希望者に胃・肺・大腸がん検診を、50歳以上の男性の希望者に前立腺がん検診を実施した。

ア 受診者数

(単位：人)

検診種別	胃がん検診		肺がん検診		大腸がん検診		乳がん検診		子宮頸がん検診		前立腺がん検診	
	5	4	5	4	5	4	5	4	5	4	5	4
実施年度	5	4	5	4	5	4	5	4	5	4	5	4
指針に基づく検診	3,021	3,408	7,794	8,229	8,169	8,557	3,317	3,352	3,400	2,703	—	—
市独自検診	80	82	116	122	130	139	—	—	—	—	2,830	2,938

イ 受診率

(単位：%)

検診種別	実施年度	男	女	受診率算定対象者年齢
胃がん検診	5	5.3	8.5	50～69歳
	4	5.6	9.2	
肺がん検診	5	4.9	11.2	40～69歳
	4	5.2	12.3	
大腸がん検診	5	5.4	12.9	40～69歳
	4	5.8	14.1	
乳がん検診	5	—	24.1	40～69歳
	4	—	26.1	
子宮頸がん検診	5	—	16.8	20～69歳
	4	—	18.0	
前立腺がん検診	5	7.7	—	50～69歳
	4	8.3	—	

※受診率は、国に報告する「地域保健・健康増進事業報告」に合わせ、算定対象者年齢における『「受診者数」÷「対象者数(年度末人口)」×100』で算出した。なお、2年ごとの検診を推奨される胃・乳・子宮頸がん検診受診率は、(「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」)÷「当該年度の対象者数(算定対象者の年度末人口)」×100で算出している。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) がん検診推進事業 (国1/2、市1/2負担)

女性特有のがん検診受診促進を目的に、検診初年度の対象者に無料クーポン券を送付し、検診費用の助成を行った。

検診種別	実施年度	対象者数(人)	受診者数(人)
子宮頸がん検診 ※対象年齢：20歳	5	431	21
	4	420	29
乳がん検診 ※対象年齢：40歳	5	533	119
	4	566	142

(5) がん検診受診勧奨事業

令和4年度中に実施した胃がん検診等の1次検診の結果、2次検診が必要と判断された市民を対象に、継続した受診勧奨を行い、悪性新生物等の早期発見に努めた。また、がん検診や精密検査の必要性等の啓発を行うとともに検診内容や受診方法の周知、検診希望登録調査を実施した。

精密検査受診勧奨

(単位：人)

検診種別	精密検査受診勧奨実施年度	1次検診			翌年度末までに受診した精密検査(2次検診)の結果					
		実施年度	受診者数	精密検査対象者数	異常を認めず	がん	異形成	がんの疑い又は未確定	がん以外の疾患	未受診未把握
胃がん検診	5	4	3,408	210	8	0	—	7	144	51
	4	3	3,401	201	3	1	—	8	161	28
肺がん検診	5	4	8,229	161	16	5	—	37	78	25
	4	3	8,292	147	43	5	—	12	67	20
大腸がん検診	5	4	8,557	470	63	12	—	14	109	163
	4	3	8,569	468	45	7	—	13	267	136
乳がん検診	5	4	3,353	95	37	11	—	9	38	5
	4	3	3,635	82	32	9	—	5	33	3
子宮頸がん検診	5	4	2,703	20	3	1	7	0	4	5
	4	3	3,792	20	5	0	11	0	2	2

(6) 健幸マイレージ推進事業

ア しまだ健幸マイレージ

市民一人ひとりが自分の生活習慣に合わせて、楽しみながら健康づくりに取り組み、健康と特典を得ることができる市民の健康づくりを応援するポイント制度で、静岡県との協働事業である。

健診の受診率向上、生活習慣病予防、重症化予防、さらに医療費支出負担を軽減することも目的としている。

マイレージ参加者のアンケートでは、健康に対して関心と意欲が高くなった、出かけるのが楽しくなった等心身ともに健幸度が向上していることが分かる。令和6年2月からはデジタル化し、ポイントを貯めることや応募が手軽にできるようになった。

区 分	令和5年度	令和4年度
健幸マイレージ参加者数(ふじのくに健康いきいきカード発行数)	1,000人	910人
健幸マイレージ応募件数	2,771件	2,456件
健幸マイレージ達成ポイント(応募ポイント合計)	145,214ポイント	128,964ポイント
ふじのくに健康いきいきカード協力店舗(市内)	67店舗	63店舗
事業費(健幸アンバサダー養成講座含む)	813,848円	705,931円

イ 健幸アンバサダー養成講座

健康無関心層に対して、正しい健康情報を伝えることができる伝道師的な役割を担う健幸アンバサダーを増やしていくため、養成講座を開催した。

区分	令和5年度	令和4年度
養成講座開催回数(回)	2	2
健幸アンバサダー認定者数(人)	78	44

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 若年がん患者等支援事業（県補助事業）

若年がん患者等の負担軽減や生活の質の向上を図るため、外観の変貌を補う医療用ウィッグ等の購入に要する経費及び在宅療養のための福祉用具購入費や居宅サービスの利用料の一部を助成した。

若年がん患者等助成状況（県補助率は市助成金額の1/2）

区分	令和5年度			令和4年度		
	申請件数 (件)	決定件数 (件)	助成金額(円)	申請件数 (件)	決定件数 (件)	助成金額(円)
若年がん患者妊孕性 温存治療費助成費	1	1	83,888	0	0	0
がん患者医療用補整 具購入費助成費	53	53	1,111,295	53	53	1,166,757
小児・若年がん患者 在宅療養費助成費	1	1	4,500	5	5	53,514
合 計	55	55	1,199,683 (財源内訳) 県支出金 598,000 一般財源 601,683	58	58	1,220,271 (財源内訳) 県支出金 609,000 一般財源 611,271

5目 環境対策費 決算額 21,017,355円

1 委員報酬

環境審議会委員 14人

正副委員長の選出、令和5年度版島田市環境報告書の報告等を行った。

回	開催日	出席者(人)	内 容	報酬(円)
第1回	1月31日	10	(1) 正副委員長の選出について (2) 令和5年度版環境報告書について (3) 持込ごみの現状(問題点)について	53,000

2 環境保全対策事業

(1) 環境監視測定・分析事業

市民の生活環境を保全し公害の発生を未然に防止するため、環境への影響が大きい事業所について監視測定を行うとともに、大気や河川の水質等について定期的に測定調査を実施した。

ア 大気

初倉小学校、六合小学校において、自動大気測定機により風向、風速、二酸化硫黄の一般大気環境測定を行った。また、夢づくり会館ほか2か所で硫黄酸化物調査、旧金谷庁舎ほか8か所で二酸化窒素調査を実施し、いずれも環境基準を下回る測定値であった。

年度	業務名	事業費(円)	委託先
5	大気環境調査業務委託	164,560	株静環検査センター
4		132,000	株静環検査センター

イ 水質

市内河川27地点の河川水を年間4回（2地点は年1回）採取し、水質を測定調査した。環境基準設定水域の大井川、菊川、湯日川、栃山川における水質の汚濁状況を示す生物化学的酸素要求量（BOD値）については良好な水質であった。

また、環境保全協定を締結している事業所の排水や市内地下水等の立入調査を実施した。

年度	業務名	事業概要	事業費(円)	委託先
5	河川定期調査業務委託	河川水質分析	1,859,000	新東海ロジスティクス(株)
4			1,804,000	新東海ロジスティクス(株)
5	環境監視調査業務委託	工場排水分析及び有機塩素系溶剤分析	421,300	新東海ロジスティクス(株)
4			421,300	新東海ロジスティクス(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 騒音

騒音規制法第18条に基づく自動車騒音の常時監視に係る面的評価業務について、市内4路線6調査単位区間で評価を行った。また、環境保全協定締結事業所の工場騒音調査を実施し、いずれも協定値以下の測定値であった。

年度	業務名	調査区間	事業費(円)	委託先	
5	自動車騒音の常時監視に係る面的評価業務委託	新東名高速道路	7.9km	1,657,700	(株)日本テクノ
		新東名高速道路	4.8km		
		島田吉田線	3.7km		
		島田吉田線	4.3km		
		島田岡部線	3.2km		
		伊久美元島田線	1.1km		
4		島田停車場線	1.1km	2,079,000	(株)日本テクノ
		島田川根線	12.4km		
		島田大井川線	2.0km		
		島田岡部線	2.5km		
		島田岡部線	1.8km		

エ 悪臭

環境保全協定を締結している事業所のうち、操業に伴い臭気が発生する3工場について臭気測定を行い、悪臭防止対策の指導に努めた。

年度	業務名	事業の内容	事業費(円)	委託先
5	官能試験調査業務委託	測定場所：3工場	376,200	(株)静環検査センター
4			376,200	(株)静環検査センター
		測定回数：年2回		

オ ダイオキシン類

市内公共施設で利用されている地下水について、1地点を選定してダイオキシン類の調査を行い、汚染状況の監視に努めた。

年度	業務名	事業の内容	事業費(円)	委託先
5	ダイオキシン類調査業務委託	測定場所：市内公立学校敷地内地下水1地点	132,000	(株)静環検査センター
4			132,000	(株)静環検査センター
		測定回数：年1回		

(2) 環境対策推進事業

ア アース・キッズ事業の開催

子どもがリーダーとなって、地球環境の状況を知り問題意識を持つことにより、家庭の中の環境リーダーとして地球温暖化防止に取り組んだ。

年度	参加校数(校)	参加人数(人)	二酸化炭素排出削減量(kg)	契約先
5	10	483	488.4	静岡県地球温暖化防止活動推進センター
4	11	573	1,055.5	静岡県地球温暖化防止活動推進センター

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 脱炭素・未来ワークショップの開催【令和5年度新規事業】

開催 (会場)	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
10月15日 (プラザお おろり大会 議室)	<ul style="list-style-type: none"> ・2050年の島田市の課題について「未来カルテ」による説明 ・カーボンニュートラルシミュレーター体験 ・グループワーク 2050年の島田市の課題の書き出し 政策提言の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション ・市長からのコメント 委託先 NPO法人地域持続研究所	参加者25人に対し、 現状についての講義 の後にグループワ ークを行うことで、身 近に感じにくい環境 問題に対して、あり たい未来から政策を 考える機会となっ た。	委託料 349,910 (財源内訳) 市町村振興協会助成金 233,000 一般財源 116,910

ウ 田代の郷ガイドブック作成業務

26年間にわたる自然環境保全対象調査結果を1冊にまとめ、調査結果を公表するため、ガイドブック（田代の郷整備事業最終報告書）及びパンフレット（概要版）の印刷及び製本を行った。

業務名	事業の内容	事業費(円)	委託先
田代の郷ガイドブック 印刷製本等業務委託	以下の資料の印刷製本業務 <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドブック（田代の郷整備事業最終報告書） A4 100P カラー 80冊 ・パンフレット（概要版）A2 9面折 500部 	301,950	松本印刷㈱

(3) 住宅用省エネルギー設備設置促進事業

ア 住宅用省エネルギー設備設置費補助金

省エネルギー設備の導入に要する経費に対して補助金を交付した。

蓄電池の助成金額は一律10万円、エネファームの助成金額は一律5万円とする。

年度	補助件数合計(件)		補助金額合計(円)	事業費(円)
5	蓄電池	127	12,700,000	12,850,000 (財源内訳) 寄附金（メガソーラー寄附金） 300,000
	エネファーム	3	150,000	繰入金（ふるさと応援基金） 5,876,000 一般財源 6,674,000
4	蓄電池	127	12,700,000	13,450,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 450,000
	エネファーム	15	750,000	寄附金（メガソーラー寄附金） 300,000 繰入金（ふるさと応援基金） 5,063,000 一般財源 7,637,000

イ 伊太田地区メガソーラー設置運営事業

設置運営や土地貸付等に係る市との基本協定に基づき、㈱シーテックが平成26年1月からメガソーラー施設を供用している。また、事業協定に基づき、想定年間発電量より多く発電した発電収入の一部を金銭等により市が寄附を受けている。

事業概要

所在地	島田市伊太15番ほか
敷地面積	35,501㎡
土地賃貸料	13,500,000円（年額）
発電出力	1,500kW

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

想定年間発電量	約234万kWh（一般家庭600世帯分の年間使用電力量に相当）
発電期間	平成26年1月～令和15年10月予定

事業実績

年度	発電量(kWh)	寄附金額(円)
5	2,611,620	300,000
4	2,545,150	300,000

3 環境計画推進事業

(1) 市役所環境管理推進経費

島田市地球温暖化対策実行計画をより効果的・効率的に推進するために、平成21年1月に市としてエコアクション21を認証・取得し運用している。審査員が来庁し、各課の取組がエコアクション21のガイドラインに沿って実施できているか現地調査を行った。

年度	項 目	金額(円)	実施日	審査事務手続先
5	エコアクション21認証・登録制度に関する中間審査手数料及び認証登録料	313,972	書類審査：11月30日 現地審査：12月14、15日	(一社)静岡県環境資源協会
4	エコアクション21認証・登録制度に関する更新審査手数料及び認証登録料	664,260	書類審査：12月1日 現地審査：12月15、16日	(一社)静岡県環境資源協会

6目 環境衛生費 決算額 38,185,458円

1 環境保全事業

(1) 河川等清掃事業

住民参加の環境美化活動として、自治体主体による河川、水路、側溝等の市内一斉川ざらいを実施し、清潔で住み良い環境の保全及び公衆衛生の向上を図った。

地区	実施日	実施者	市指定土のう袋置場箇所数	町内指定土のう袋置場箇所数	最終処分場土砂搬入量
島田地区	4月15日・16日	町内会、事業所	7か所 (大井川・家山川河川敷)	約110か所	662.65 t
金谷地区	4月16日				
川根地区	4月16日				

年度	業務名	委託金額(円)	委託先
5	水路等清掃土砂運搬業務委託	4,665,056	(株)小島建材
4		4,081,799	(株)小島建材
5	水路等清掃土砂処分業務委託	16,036,130	神座興産(株)
4		12,804,370	神座興産(株)

2 家庭動物飼育指導事業

(1) 家庭動物飼育指導事業

ア 飼い犬適正飼育

狂犬病予防法の規定に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射済票交付事務を行った。
犬の新規登録と狂犬病注射済票交付件数

年度	事務内容	件数(件)	登録累計(頭)
5	新規登録	306	5,114
	注射済票交付	3,624	
4	新規登録	284	5,194
	注射済票交付	3,619	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																														
イ 飼いねこ適正飼育	<p>飼いねこ生殖機能処置に要する経費に対して、補助金を交付した。</p> <p>ねこの登録件数及び避妊去勢に対する補助金件数 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>登録件数</th> <th>死亡届出件数</th> <th>年度末登録件数</th> <th>避妊去勢補助金件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>324</td> <td>109</td> <td>7,836</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>354</td> <td>2,453</td> <td>7,621</td> <td>310</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ねこは死亡届を提出しない飼い主が多いため、R4は、25歳以上のねこ及び登録年が25年以上前の生年月日不明のねこを死亡扱いとした。</p>				年度	登録件数	死亡届出件数	年度末登録件数	避妊去勢補助金件数	5	324	109	7,836	300	4	354	2,453	7,621	310												
年度	登録件数	死亡届出件数	年度末登録件数	避妊去勢補助金件数																											
5	324	109	7,836	300																											
4	354	2,453	7,621	310																											
ウ 家庭動物適正飼育の推進	<p>家庭で飼育している動物を譲りたい人と新しく飼いたい人との情報をつなぐ動物愛護の伝言板「ポッチとニャンチの愛の伝言板」により犬・ねこの新しい飼い主を募った。</p> <p>また、地域ねこ活動（TNR）については、動物ボランティアや、市が認めた個人ボランティアが主体となって当該地域の野良ねこを捕獲、市と契約した動物病院へ搬送し避妊去勢手術を実施した後に元いた地域へ放し、野良ねこの繁殖による増加を防止している。</p> <p>(ア) 動物愛護の伝言板「ポッチとニャンチの愛の伝言板」 設置場所：市役所本庁舎 1階情報公開コーナー前 令和5年度伝言板利用状況：犬 申込数 4頭・成立数 2頭 ねこ 申込数 4頭・成立数 0頭</p> <p>(イ) 地域ねこ活動（TNR）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>処置内容</th> <th>単価(円)</th> <th>件数</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">5</td> <td>不妊去勢手術</td> <td>15,277</td> <td>78</td> <td>1,191,606</td> </tr> <tr> <td>経過観察処置</td> <td>2,037</td> <td>3</td> <td>6,111</td> </tr> <tr> <td>耳カット単独処置</td> <td>5,093</td> <td>1</td> <td>5,093</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td>不妊去勢手術</td> <td>15,277</td> <td>75</td> <td>1,145,775</td> </tr> <tr> <td>経過観察処置</td> <td>2,037</td> <td>16</td> <td>32,592</td> </tr> </tbody> </table>				年度	処置内容	単価(円)	件数	金額(円)	5	不妊去勢手術	15,277	78	1,191,606	経過観察処置	2,037	3	6,111	耳カット単独処置	5,093	1	5,093	4	不妊去勢手術	15,277	75	1,145,775	経過観察処置	2,037	16	32,592
年度	処置内容	単価(円)	件数	金額(円)																											
5	不妊去勢手術	15,277	78	1,191,606																											
	経過観察処置	2,037	3	6,111																											
	耳カット単独処置	5,093	1	5,093																											
4	不妊去勢手術	15,277	75	1,145,775																											
	経過観察処置	2,037	16	32,592																											
3 市営霊園運営事業	(1) 市営霊園管理運営経費																														
ア 田代霊園	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">申込</th> <th colspan="2">使用者</th> </tr> <tr> <th>申込数(件)</th> <th>永代使用料(円)</th> <th>使用数(件)</th> <th>管理料(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>15</td> <td>4,950,000</td> <td>465</td> <td>2,431,950</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10</td> <td>3,300,000</td> <td>454</td> <td>2,374,420</td> </tr> </tbody> </table>				年度	申込		使用者		申込数(件)	永代使用料(円)	使用数(件)	管理料(円)	5	15	4,950,000	465	2,431,950	4	10	3,300,000	454	2,374,420								
年度	申込		使用者																												
	申込数(件)	永代使用料(円)	使用数(件)	管理料(円)																											
5	15	4,950,000	465	2,431,950																											
4	10	3,300,000	454	2,374,420																											
イ 納骨堂	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">永年使用</th> <th colspan="2">期限付使用</th> </tr> <tr> <th>申込数(件)</th> <th>永年使用料(円)</th> <th>使用数(件)</th> <th>期限付使用料(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>7</td> <td>770,000</td> <td>2</td> <td>11,000</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>18</td> <td>1,650,000</td> <td>3</td> <td>16,500</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和4年度は減免対象者による申込みが3件。</p>				年度	永年使用		期限付使用		申込数(件)	永年使用料(円)	使用数(件)	期限付使用料(円)	5	7	770,000	2	11,000	4	18	1,650,000	3	16,500								
年度	永年使用		期限付使用																												
	申込数(件)	永年使用料(円)	使用数(件)	期限付使用料(円)																											
5	7	770,000	2	11,000																											
4	18	1,650,000	3	16,500																											
ウ 管理運営業務委託状況	(単位：円)																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td rowspan="2">田代霊園及び納骨堂 管理業務委託</td> <td rowspan="2">田代霊園内の清掃及び植栽の管理・納骨堂の管理運営・納骨の立会い・遺骨の引取</td> <td>2,904,000</td> <td rowspan="2">ちよっとサービス(株)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>2,904,000</td> </tr> </tbody> </table>				年度	事業名	事業の概要	事業費	委託先	5	田代霊園及び納骨堂 管理業務委託	田代霊園内の清掃及び植栽の管理・納骨堂の管理運営・納骨の立会い・遺骨の引取	2,904,000	ちよっとサービス(株)	4	2,904,000															
年度	事業名	事業の概要	事業費	委託先																											
5	田代霊園及び納骨堂 管理業務委託	田代霊園内の清掃及び植栽の管理・納骨堂の管理運営・納骨の立会い・遺骨の引取	2,904,000	ちよっとサービス(株)																											
4			2,904,000																												

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
7目 斎場費	決算額 75,250,539円

1 斎場運営事業

(1) 斎場管理運営経費

ア 火葬炉等使用件数

(単位：件)

年度	区分	市 民			市 民 以 外			合 計		
		島田市斎場	金谷斎場	小計	島田市斎場	金谷斎場	小計	島田市斎場	金谷斎場	合計
5	火葬炉	1,074	216	1,290	86	8	94	1,160	224	1,384
	特殊炉	584		584	111		111	695		695
	待合室	2		2	0	0	0	2	0	2
	合 計	1,660	216	1,876	197	8	205	1,857	224	2,081
4	火葬炉	1,102	220	1,322	78	8	86	1,180	228	1,408
	特殊炉	660		660	116		116	776		776
	待合室	1		1	66	6	72	67	6	73
	合 計	1,763	220	1,983	260	14	274	2,023	234	2,257

イ 告別式

(単位：件)

年度	市 民	市民以外	合 計
5	2	0	2
4	1	0	1

ウ 火葬炉等使用料

(単位：円)

年度	区分	市 民			市 民 以 外		
		島田市斎場	金谷斎場	小 計	島田市斎場	金谷斎場	小 計
5	火葬炉	-	-	-	2,460,000	210,000	2,670,000
	特殊炉	1,882,100		1,882,100	905,300		905,300
	待合室	13,200		13,200	847,000	66,000	913,000
	合 計	1,895,300	-	1,895,300	4,212,300	276,000	4,488,300
4	火葬炉	-	-	-	2,310,000	240,000	2,550,000
	特殊炉	2,114,200		2,114,200	971,180		971,180
	待合室	6,600		6,600	726,000	66,000	792,000
	合 計	2,120,800	-	2,120,800	4,007,180	306,000	4,313,180

※市民の火葬炉使用料は無料、金谷斎場には特殊炉はなし。
告別式場利用料及びロビー利用料は待合室利用料に含む。

(単位：円)

年度	区分	島田市斎場	金谷斎場	合 計
5	火葬炉	2,460,000	210,000	2,670,000
	特殊炉	2,787,400		2,787,400
	待合室	860,200	66,000	926,200
	合計	6,107,600	276,000	6,383,600
4	火葬炉	2,310,000	240,000	2,550,000
	特殊炉	3,085,380		3,085,380
	待合室	732,600	66,000	798,600
	合計	6,127,980	306,000	6,433,980

エ 斎場修繕工事

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
島田市斎場収骨室空調機修繕工事	空調機修繕	135,960	修繕料 (有)天野冷熱 135,960

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
島田市斎場制御室空調機修繕工事	空調機修繕	69,300	修繕料 (有)天野冷熱 69,300
島田市金谷斎場支障枝剪定作業	支障枝剪定	80,300	修繕料 (株)特種東海フォレスト 80,300
島田市金谷斎場角型エキスパ ンション交換工事	角型エキスパンション交換	451,000	修繕料 (株)宮本工業所 451,000
島田市斎場及び島田市金谷斎場火 葬炉設備更新工事	火葬炉台車・収骨台車・棺台 車更新 ほか	12,980,000	工事請負費 (株)宮本工業所 12,980,000

オ 斎場業務委託

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	委託先
島田市斎場・金谷斎場火 葬及び受付業務委託	火葬業務、施設内諸設備の管 理業務	35,260,500	委託料 (株)五輪 35,260,500
島田市斎場・金谷斎場火 葬炉保守点検業務委託	火葬炉及び付帯設備の保守 点検	1,122,000	委託料 (株)宮本工業所 1,122,000
島田市斎場施設等清掃業 務委託	施設内日常清掃、定期清掃	5,478,000	委託料 太平ビルサービス(株)島田営業所 5,478,000
島田市斎場庭園等管理業 務委託	施設敷地内庭園周辺管理 (剪定、施肥、病虫害駆除)	2,365,000	委託料 (株)特種東海フォレスト 2,365,000
島田市斎場除草等業務委 託	施設敷地内除草、慰霊棚の片 付け	888,800	委託料 (公社)島田市シルバー人材センター 888,800

8目 休日急患診療費

決算額

5,841,248円

1 休日急患診療事業特別会計繰出金

(1) 休日急患診療事業特別会計繰出金

新型コロナウイルスワクチン集団接種に係る経費を補填するため、繰出しを行った。

年度	繰出金(円)			
	通常診療分	地域外来・検査センター分	新型コロナウイルス ワクチン接種分	合計
5	0	—	5,841,248 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルス ワクチン接種対策費負 担金) 5,841,248	5,841,248 (財源内訳) 国庫支出金 5,841,248
4	7,451,000 (財源内訳) 一般財源 7,451,000	79,130 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交 付金) 60,000 一般財源 19,130	20,718,998 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウ イルスワクチン接種対策費 負担金) 20,718,998	28,249,128 (財源内訳) 国庫支出金 20,778,998 一般財源 7,470,130

9目 水道費

決算額

87,727,842円

1 水道未普及地域解消事業

(1) 飲料水供給施設管理経費

ア 検査・分析委託料

事業の概要	金額(円)	委託先
未普及地区水質検査委託	245,630	(株)静環検査センター

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 飲料水供給施設等維持費補助金

施設名	事業内容	事業費(円)	補助金(円)
篠上飲料水供給施設	滅菌装置更新(災害復旧)	362,296	311,000
葛籠飲料水供給施設	滅菌装置更新	183,700	183,700
切山飲料水供給施設	配水管漏水修繕	352,000	176,000
久野日掛飲料水供給施設	導水管修繕(災害復旧)	181,606	181,606
塩本飲料水供給施設	ろ過砂購入	52,360	26,180
白井飲料水供給施設	導水管修繕(災害復旧)	281,622	206,252
葛籠下村飲料水供給施設	水中ポンプ交換(災害復旧)	596,200	524,200
上中飲料水供給施設	受水槽修繕(災害復旧)	34,650	22,550
久野日掛飲料水供給施設	導水管修繕(災害復旧)	43,670	43,670
上中飲料水供給施設	導水管修繕(災害復旧)	149,930	74,000
前山飲料水供給施設	ろ過砂購入	68,200	34,000
久野日掛飲料水供給施設	導水管修繕(災害復旧)	25,874	25,874
出本飲料水供給施設	配水管漏水修繕	165,000	82,500
久奈平飲料水供給施設	導水管修繕	155,540	77,770
合 計			1,969,302

※通常は事業費の1/2以内を支給。ただし、災害復旧に関する原材料費分については全額支給。

2 水道事業会計繰出金

水道事業で実施した工事等の財源として繰出しを行った。なお、児童手当負担分、統合前簡易水道公債費負担分(令和元年度実施分まで)については、繰出基準に定められた内容である。

年 度	繰出金(円)				
	児童手当負担分	統合前簡易水道 公債費負担分	水道未普及地域 対策事業分	地震対策事業分	新病院配水管 布設事業分
5	1,436,000	82,467,435	1,043,900	—	—
4	1,242,000	85,430,523	1,080,200	2,310,000	42,336,333

3 大井上水道企業団負担金

児童手当負担分 446,875円

10目 病院費 決算額 1,260,231,025円

1 病院事業会計繰出金

(1) 病院運営分・看護専門学校運営分

地方公営企業繰出基準に基づいて、繰出しを行った。

年 度	繰出金(円)			
	病院運営分		看護専門学校運営分	
5	(財源内訳)	1,118,225,647	(財源内訳)	142,005,378
	一般財源	1,090,804,647	一般財源	142,005,378
	国庫支出金(コロナ臨時交付金)	27,421,000		
4	(財源内訳)	901,352,188	(財源内訳)	121,217,084
	一般財源	832,152,188	一般財源	121,217,084
	国庫支出金(コロナ臨時交付金)	69,200,000		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2項 清掃費	決算額	2, 0 4 1, 3 2 4, 4 0 4円
2目 塵芥処理費	決算額	2 5 6, 7 4 7, 4 8 5円

1 塵芥処理施設管理費【令和5年度新規事業】

(1) 旧清掃センター管理経費

陶磁器と屑ガラスの選別に伴い、資源類中間処理施設のストックヤードを増設した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
資源類中間処理施設ストックヤード増設工事	既存ストックヤード横にガラス屑用ストックヤード増設20.05㎡	7, 488, 800 (財源内訳) 市債（一般廃棄物処理事業債）5, 100, 000 一般財源 2, 388, 800	工事請負費 7, 488, 800 信栄建設(株)

2 ごみ減量事業

収集業務の一部を民間委託し、経費削減を図り、リサイクル可能なごみは適正に処理した。

(1) リサイクル事業

ア 収集業務委託状況

事業名	事業概要	事業費		委託先
		年度	金額(円)	
島田地区資源類収集運搬業務	資源の収集運搬、コンテナ集配、資源回収ネット配布	5	51, 480, 000	(株)アスク長谷川
		4	49, 615, 230	(株)アスク長谷川
島田地区古紙収集運搬業務	古紙類収集運搬	5	20, 253, 200	島田市古紙収集運搬業務共同体
		4	19, 472, 910	島田市古紙収集運搬業務共同体
金谷地区一般廃棄物及び資源類収集運搬業務	県道島田岡部線南側	5	46, 200, 000	(有)鈴木清掃
		4	45, 870, 000	(有)鈴木清掃
	県道島田岡部線北側	5	49, 014, 430	(有)池原商会
		4	48, 338, 360	(有)池原商会

イ 処理業務委託状況

※括弧内はkg単価

事業名	事業概要	事業費		委託先
		年度	金額(円)	
資源類処理業務	資源の選別、梱包、異物除去、コンテナ洗浄等	5	24, 458, 500	(福)牧ノ原やまばと学園
		4	22, 935, 000	(福)牧ノ原やまばと学園
陶磁器及びガラスくず処理業務	自然砂の代用品への再生	5	8, 282, 725 (25.0)	トーエイ(株)
		4	8, 955, 650 (25.0)	トーエイ(株)
不燃ごみ処理業務	燃えないごみ（鉄くず）の選別、処理等	5	10, 780, 000	桜井資源(株)
		4	10, 780, 000	桜井資源(株)

ウ 容器包装リサイクル状況

容器包装リサイクル法において再商品化費用は事業者負担となっているが、小規模事業者は再商品化義務の適用外となるため、その分を毎年国が実施している実態調査等の結果に基づき市負担率として定めている。

また、ペットボトルの再資源化業者は、（公財）日本容器包装リサイクル協会にて上期（4～9月分）と下期（10～3月分）の2回に分けて入札決定するため、上期と下期で業者が変更する場合がある。

(ア) ペットボトル

年度	出荷量(kg)	市負担率(%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
5	100, 740	0	0	(上期) (株)エフピコ
	77, 046	0	0	(下期) 遠東石塚グリーンペット(株)
4	106, 070	0	0	(上期) 鈴与エコプロダクツ(株)
	78, 670	0	0	(下期) 鈴与エコプロダクツ(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

(イ) 白色トレイ

年度	出荷量(kg)	市負担率(%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
5	10,450	1	6,761	(株)エフピコ
4	10,860	1	6,353	(株)エフピコ

(ウ) その他色びん

年度	出荷量(kg)	市負担率(%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
5	127,190	8	180,216	トーエイ(株)
4	106,060	8	220,268	丸硝(株)

(エ) 有償入札拠出金及び再商品化拠出金による収入金

年度	前年度対象再商品化量(kg)		拠出金収入(円)	委託先
	ペットボトル	白色トレイ		
5	177,786	10,450	12,803,227	(公財)日本容器包装リサイクル協会
4	184,740	10,860	16,780,369	(公財)日本容器包装リサイクル協会

※(公財)日本容器包装リサイクル協会から市への拠出金収入

(オ) 収集実績

区 分			収集量(t)	
			令和5年度	令和4年度
ごみ	燃えるごみ	市の収集	18,503	19,304
		一般持込	7,605	7,863
	燃えないごみ	市の収集	534	572
		一般持込	163	162
合 計			26,805	27,901
資源	カレット		552	518
	古紙		289	339
	ペットボトル		178	185
	白色トレイ		10	11
	紙パック		18	19
	陶磁器ガラスくず		301	326
	乾電池		35	34
	蛍光灯(水銀体温計等を含む)		8	11
	食用油		6	5
	ペットボトルキャップ		2	2
	古布類		59	61
合 計			1,458	1,511

※小型家電リサイクル対象品(1,647kg)は、燃えないごみに含まれる。

(2) 資源化促進事業

行政による資源化だけでなく、市民の自主的な資源化を推進した。

ア 古紙等資源集団回収奨励金

交付額 古紙及び牛乳パック4円/kg、アルミ缶5円/kg

区分	令和5年度	令和4年度	回収実績	区分	令和5年度	令和4年度
登録団体数	125	125		古紙(kg)	711,913	852,250
延実施団体数	633	720		牛乳パック(kg)	820	1,094
奨励金交付額(円)	3,035,752	3,631,441		アルミ缶(kg)	36,964	43,613
				合計(kg)	749,697	896,957

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明								
イ	ごみ減量資源化推進事業奨励金								
	交付額 新聞紙2円/kg、ダンボール1.5円/kg、雑誌・雑紙1円/kg								
	年度	資源化量(kg)	奨励金交付額(円)						
	5	288,013	458,450						
	4	342,336	552,033						
ウ	生ごみ処理容器等購入費補助金								
	交付額 3,000円以上10,000円未満 (コンポスト・ボカシ処理容器等) 購入費の1/2 (3,000円以内)								
	10,000円以上30,000円未満 (キエーロ処理容器等) 購入費の1/2 (10,000円以内)								
	30,000円以上 (バイオ式・温風乾燥方式) 購入費の1/3 (20,000円以内)								
	年度	バイオ式・温風乾燥方式	キエーロ容器等	コンポスト・ボカシ	合計				
		台数(台)	金額(円)	台数(台)	金額(円)	台数(台)	金額(円)		
	5	16	287,100	14	114,800	7	18,700	37	420,600
	4	12	190,000	23	188,600	17	46,300	52	424,900
(3)	粗大ごみの戸別収集事業								
	市内全世帯を対象に、ごみ集積所に出せず、自家用車等で自己搬入できない大きさの粗大ごみを戸別収集することにより、住民サービスの向上を図った。無料のサービスであることから、毎日平均9件の予約が入るほど、市民には重用されている。								
	申込方法 事前に粗大ごみの寸法を計測し、電話等で毎週水曜日の収集日(最大80件)を予約する。								
	年度	申込件数(件)	収集実績(点)	主な収集品目					
	5	2,189	3,162	タンス606竿、自転車495台、ベッド・マットレス529台、棚527台、ソファ291脚					
	4	2,351	3,390	タンス602竿、自転車530台、ベッド・マットレス590台、棚603台、ソファ329脚					
(4)	ごみ減量啓発事業								
	島田市における分別方法を正しく理解していただくことにより、ごみの減量、資源化を推進していくためごみ収集カレンダーを作成し全戸配布した。								
	年度	印刷数(部)	金額(円)	委託先					
	5	38,000	1,298,000	株共立アイコム					
	4	38,000	1,299,980	株共立アイコム					
	ごみ啓発カードを作成しルールが守られていないごみに貼り啓発することで、分別方法を正しく理解していただきごみの減量、資源化を推進していく。								
	年度	印刷数(枚)	金額(円)	委託先					
	5	6,000 (イエローカード)	86,460	松本印刷株					
	4	4,000 (イエローカード) 1,050 (レッドカード)	99,880 36,960	松本印刷株					
3目	田代環境プラザ運営費	決算額	1,228,222,565円						
1	田代環境プラザ運営事業								
	(1) ガス化溶解施設管理運営経費								
	ア ごみ搬入実績								
	(ア) ごみ搬入量 (単位：t)								
	種別	市町別	令和5年度	令和4年度	比較増減	前年対比(%)			
	収集	島田市	18,502.74	19,304.03	△801.29	95.85			
		川根本町	1,155.52	1,202.25	△46.73	96.11			
		小計	19,658.26	20,506.28	△848.02	95.86			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
-------	--	---------------	--	--	--	--

一般搬入	官公庁	島田市	527.67	625.93	△98.26	84.30
		川根本町	0	62.29	△62.29	皆減
		小 計	527.67	688.22	△160.55	76.67
	家庭系	島田市	1,189.69	1,184.15	5.54	100.47
		川根本町	5.71	0	5.71	皆増
		小 計	1,195.40	1,184.15	11.25	100.95
	事業系	島田市	5,866.81	6,029.45	△162.64	97.30
		川根本町	96.69	100.33	△3.64	96.37
		小 計	5,963.50	6,129.78	△166.28	97.29
	小 計	島田市	7,584.17	7,839.53	△255.36	96.74
		川根本町	102.40	162.62	△60.22	62.97
		小 計	7,686.57	8,002.15	△315.58	96.06
医療ごみ	島田市	20.91	23.23	△2.32	90.01	
脱水汚泥	島田市	1,160.75	1,253.90	△93.15	92.57	
島田市		27,268.57	28,420.69	△1,152.12	95.95	
川根本町		1,257.92	1,364.87	△106.95	92.16	
合 計		28,526.49	29,785.56	△1,259.07	95.77	

※一般搬入ごみには、災害等によるごみを含む。

(イ) 風水害及び火災によるごみ（災害廃棄物は含まない）の搬入件数、搬入量

種別	市町別	令和5年度		令和4年度		搬入量 比較増減(t)	搬入量 前年対比(%)
		件数(件(戸))	搬入量(t)	件数(件(戸))	搬入量(t)		
風水害	島田市	0 (0)	0.00	0 (0)	0.00	0.00	—
	川根本町	0 (0)	0.00	0 (0)	0.00	0.00	—
	小 計	0 (0)	0.00	0 (0)	0.00	0.00	—
火災	島田市	4 (1)	0.97	9 (3)	5.62	△4.65	17.26
	川根本町	12 (1)	5.00	0 (0)	0.00	5.00	皆増
	小 計	16 (2)	5.97	9 (3)	5.62	0.35	106.23
合 計		16 (2)	5.97	9 (3)	5.62	0.35	106.23

イ 施設の稼働状況

ごみ搬入量は、令和4年度対比4.23%減で、ごみ処理量も減となった。なお、令和2年度から島田市クリーンセンターの脱水汚泥を搬入している。可燃性ごみは、ガス化溶融炉で安全に安定した処理を引き続き行った。無害化生成されるスラグやメタルは資源として売却し、また、集塵装置により捕集された飛灰は、薬剤により有害物質を固定化し、処理灰として全量を外部委託で処理した。

平成18年度の供用開始から18年目となるが、定期的な点検整備を実施し、健全な運営に努めた。

溶融施設全体として、環境省からの要請に対応したごみ処理施設の長寿命化計画に沿って、令和5年度は溶融炉内耐火物や受変電設備の更新などを実施した。

施設の管理運営については、令和4年度に引き続き、運転管理委託業者との間で運転会議を実施しながら、適切な施設管理に努めた。

ごみ処理で発生した熱を利用して発電した電力量は、年間9,589,220kWhであり、基本的に場内で消費するが、余剰となった電力は電気事業者に売却した。

(イ) 運転実績

		令和5年度	令和4年度	比較増減	前年対比(%)	
稼働状況 処理量	1号炉	運転日数 (日)	240	249	△9	96.39
		ごみ処理量 (t)	15,086.37	15,392.58	△306.21	98.01
		1日平均 (t)	62.86	61.82	1.04	101.68
	2号炉	運転日数 (日)	228	247	△19	92.31
		ごみ処理量 (t)	12,969.36	14,725.08	△1755.72	88.08
		1日平均 (t)	56.88	59.62	△2.74	95.40

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

合 計	運転日数 (日)	320	328	△8	97.56
	2炉運転日数 (日)	148	168	△20	88.10
	ごみ処理量 A (t)	28,055.73	30,117.66	△2061.93	93.15
	1日平均 (t)	87.67	91.82	△4.15	95.48
スラグ	排出量 ① (t)	1,650.56	1,781.37	△130.81	92.66
	排出割合 (①/A) (%)	5.88	5.91	△0.03	99.49
メタル	排出量 ② (t)	282.05	336.49	△54.44	83.82
	排出割合 (②/A) (%)	1.01	1.12	△0.11	90.18
飛 灰 (処理灰)	排出量 ③ (t)	1,388.63	1,542.98	△154.35	90.00
	排出割合 (③/A) (%)	4.95	5.12	△0.17	96.68

(イ) 主要燃料・薬剤・資材の購入実績

		令和5年度	令和4年度	
燃 料	コークス	kg	1,338,553	1,562,329
		購入額(円)	98,661,416	154,117,834
	灯油	リットル	166,000	170,000
		購入額(円)	19,509,600	19,188,400
	木質チップ	kg	1,076,560	545,990
		購入額(円)	11,842,160	6,005,890
薬 剤	石灰石	kg	698,300	794,780
		購入額(円)	11,775,430	12,184,162
	活性炭混合高反応消石灰	kg	187,860	202,620
		購入額(円)	15,291,804	15,378,858
	キレート剤	kg	53,470	62,190
		購入額(円)	22,174,009	28,418,522
資 材	酸素パイプ	本	12,000	14,000
		購入額(円)	16,500,000	18,326,000
	プレフォームドマッド	kg	56,160	56,160
		購入額(円)	7,289,568	7,042,464

(ウ) 電力収支

年度	項 目	電力量(kWh)	構成比率(%)	売買収支(円)	
5	受電電力量 ①	10,857,797	—	—	
	内 訳	電気事業者からの購入電力量	1,268,577	11.68	40,946,136
		田代環境プラザの発電電力量	9,589,220	88.32	—
	使用電力量 ②	9,314,076	—	—	
	内 訳	ガス化溶解施設使用電力量	9,272,806	99.56	—
		リサイクル施設使用電力量	41,270	0.44	—
	余剰電力量 (売電) ①-②	1,543,721	—	20,899,536	
4	受電電力量 ①	11,391,898	—	—	
	内 訳	電気事業者からの購入電力量	1,114,618	9.78	36,179,787
		田代環境プラザの発電電力量	10,277,280	90.22	—
	使用電力量 ②	9,790,334	—	—	
	内 訳	ガス化溶解施設使用電力量	9,748,464	99.57	—
		リサイクル施設使用電力量	41,870	0.43	—
	余剰電力量 (売電) ①-②	1,601,564	—	18,629,977	

(エ) 水道料金

年度	使用量(m ³)	料金(円)
5	33,799	4,844,454
4	35,727	5,053,500

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 主要委託業務の執行状況

事業名	事業の概要	事業費(円)	委託先
ガス化溶融施設点検整備	ガス化溶融施設の点検整備業務一式	561,000,000	日鉄環境エネルギーソリューション(株)
施設運転管理	ガス化溶融施設等の運転管理業務(1年間 24時間体制)	247,500,000	日鉄環境エネルギーソリューション(株)
分析業務	排ガス、飛灰、スラグ、騒音、振動、臭気等の分析・測定業務	5,896,220	(株)静環検査センター
自家用電気工作物保安管理業務	自家用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安の監督	2,508,000	(株)アンテック

エ 維持管理に係る各種分析結果

ガス化溶融炉の運転については、排ガス、溶融飛灰、騒音、振動、臭気、スラグ等の分析業務を行い、大気汚染防止法やダイオキシン類対策特別措置法等の基準値及び地元協定値を遵守していることを確認した。

オ 施設(田代環境プラザ)視察、見学等の状況

公共団体や各種団体及び小学生の視察や見学を受け入れ、ごみ減量の啓発やごみ処理についての理解・協力を図った。

区 分	島田市・川根本町		その他		合計	
	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)
官 公 庁	2	5	1	2	3	7
一 般	4	100	3	31	7	131
学校関係	18	942	0	0	18	942
令和5年度合計	24	1,047	4	33	28	1,080
令和4年度合計	40	1,030	10	73	50	1,103

(2) 食品残渣等リサイクル施設管理経費

ア スラグ・メタル

種 類	スラグ			メタル		
	売払量(t/年)	売払単価(円/t)	売払金額(円)	売払量(t/年)	売払単価(円/t)	売払金額(円)
令和5年度	1,591.95	165	262,669	275.19	165	45,402
令和4年度	1,738.09	165	291,457	340.92	165	56,251
資源化用途	再生砂として埋戻等に利用			カウンターウェイトとして建設重機のおもり		
売払先	(株)エヌジェイ・エコサービス			(株)エヌジェイ・エコサービス		

イ 剪定枝(腐葉土)

年 度	搬入量		資源化量(t)	売払量(t)	売払金額(円)
	件数(件)	搬入量(t)			
5	33	5.76	7.30	6.10	61,000
4	37	5.98	7.85	7.82	78,200

ウ 食品残渣(生ごみ堆肥)

年 度	搬入量		資源化量(t)	売払量(t)	売払金額(円)
	件数(件)	搬入量(t)			
5	832	47.92	1.46	1.44	14,400
4	809	47.73	1.11	1.53	15,300

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(3) 回収乾電池等再資源化事業					
ルート	全国都市清掃会議ルート				
処理委託契約先	処理	野村興産(株)			
	運搬	日本通運(株)、日本貨物鉄道(株)			
	事務	(社)全国都市清掃会議			
区 分		乾電池	蛍光管		
処理実績 (出荷量)	令和5年度	37,560kg	9,210kg		
	令和4年度	36,700kg	11,960kg		
	比較増減	860kg	△2,750kg		
	前年度比	102.34%	77.01%		
事業費	令和5年度	5,536,719円			
	令和4年度	5,812,457円			
	比較増減	△275,738円			
(4) 溶融飛灰処理経費					
	処理灰等の全量について、外部の処分場へ処理を委託した。				
	ア 委託業務の執行状況				
年度	品目	発生量(t)	処理量(t)	事業費(円)	委託先
5	処理灰	1,395.72	1,333.43	30,508,877	神座興産(株) 静岡県島田市
			44.51	1,640,193	三重中央開発(株) 三重県伊賀市
			17.78	696,264	グリーンフィル小坂(株) 秋田県小坂町
	がれき類	13.40	13.40	306,592	神座興産(株) 静岡県島田市
4	処理灰	1,542.98	1,497.17	31,290,853	神座興産(株) 静岡県島田市
			27.96	1,030,325	三重中央開発(株) 三重県伊賀市
			17.85	699,005	グリーンフィル小坂(株) 秋田県小坂町
	がれき類	61.21	61.21	1,279,289	神座興産(株) 静岡県島田市
	イ 環境保全負担金				
	伊賀市環境保全負担金条例第4条により支出した。				
年度	処理量(t)	負担金(1,000円/t)	支出先		
5	44.51	45,000	三重県伊賀市		
4	27.96	28,000	三重県伊賀市		
	ウ 溶融飛灰処理方法検討委員会				
	田代環境プラザから搬出される飛灰、市民等から搬出されるがれき類等の処分方法について検討するため、副市長以下、所管部長10人で構成する島田市溶融飛灰処理方法検討委員会を開催した。				
	令和5年度は、溶融飛灰等の外部委託の状況について報告を行った。				
4目 一般廃棄物最終処分場 運営費	決算額	6,308,124円			
1 旧一般廃棄物最終処分場管理費					
(1) 旧処分場施設管理経費					
	旧一般廃棄物最終処分場は、令和4年2月末をもって廃止済みである。				
	令和5年度は、今後の水処理施設の解体を見据え、浸出水を直接放流するためのバイパス工事、および施設の電源切替工事を実施し、管理のための電気料を削減した。また、今後の維持管理にかかる経費と労力の削減のため、沈砂池の改修工事を行った。				
	なお、水処理施設保守点検時に浸出液移送ポンプの不具合が見られたため、ポンプの点検委託業務を行った。				

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
事業名	事業の概要	事業費(円)	備考			
水処理施設保守点検	浸出水処理施設の保守点検業務	1,619,200	(株)西原環境 静岡営業所			
原水配管工事	浸出水を直接放流するためのバイパス工事	825,000	森下商事(株)			
引込電源切替工事	原水配管工事に伴う電源容量を変更するための工事	539,000	(株)豊国電気			
沈砂池改修工事	沈砂池仕切り壁の開口工事(第一期、第二期)	1,491,600	(株)城南メンテナンス			
ポンプ設備点検	浸出液移送ポンプ不具合の原因究明のための点検(全2回)	280,500	(株)城南メンテナンス			
5目 住宅団地汚水処理場費		決算額	36,355,898円			
1 住宅団地汚水処理場運営事業						
市が管理する住宅団地汚水処理場3施設(伊太第一、伊太第二、月坂)の使用料徴収及び施設の維持管理を実施した。						
(1) 汚水処理場使用料納付状況						
処理場名	年度	総件数(件)	使用水量(m ³)	使用料金(過年度分含む)		収納率(%)
				調定額(円)	収入額(円)	
伊太第一	5	575	19,568	3,253,940	3,234,550	99.4
	4	583	20,737	3,307,200	3,289,580	99.5
伊太第二	5	169	5,270	944,750	925,360	97.9
	4	183	5,774	1,000,980	994,780	99.4
月 坂	5	2,706	104,679	15,899,650	15,863,210	99.8
	4	2,702	105,651	15,850,030	15,599,630	98.4
合 計	5	3,450	129,517	20,098,340	20,023,120	99.6
	4	3,468	132,162	20,158,210	19,883,990	98.6
(2) 施設修繕状況						
処理場名	事業の概要		事業費(円)	備考		
伊太第一	第二沈殿槽ポンプN○3,4逆止弁交換工事		114,840	(株)エスイーシーディング		
	第二沈殿槽水中ポンプN○3,4交換工事		228,800	(株)エスイーシーディング		
	原水ポンプN○1,2逆止弁交換工事		155,540	(株)エスイーシーディング		
	第二調整槽マンホール蓋交換工事		204,600	(株)エスイーシーディング		
伊太第二	沈殿槽エアリフト管改修工事		902,000	朝日設備(株)		
	住宅団地内マンホール蓋修繕工事		198,000	(株)渋谷土木工業		
	調整槽水中ポンプ交換工事		392,480	(株)エスイーシーディング		
	流量計取付修繕工事		520,300	(株)日本テクノ		
	汚水管渠更生工事		4,268,000	オリエント工業(有)		
月 坂	自家発電機更新工事		9,210,300	(株)太田		
	汚水処理場内外灯修繕工事		363,000	(株)富永事業		
合 計	11件		16,557,860			
(3) 施設維持管理状況						
処理場名	事業の概要		事業費(円)	備考		
伊太第一	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整、引抜作業		1,562,000	(株)エスイーシーディング		
	精密機能検査 ・3年に一度、処理機能の状況を検証し改善点等を把握		1,573,000	(株)日本テクノ		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

伊太第二	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整、引抜作業	869,000	株エスイーシーディング
	精密機能検査 ・3年に一度、処理機能の状況を検証し改善点等を把握	1,540,000	株日本テクノ
月 坂	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整、引抜作業	3,905,000	株富永事業
	電気工作物保安管理業務委託 ・電気事業法による保安管理業務	183,908	廣住電気保安管理事務所
	精密機能検査 ・3年に一度、処理機能の状況を検証し改善点等を把握	1,793,000	株日本テクノ
	処理場内樹木剪定 ・処理場内の樹木や植え込みを剪定	550,000	株島田グリーンセンター
合 計		11,975,908	

(4) 水質の状況 (年間平均値)

処理場	区分	pH	BOD (mg/l)	SS (mg/l)	大腸菌群数 (個/cm ³)
伊太第一	放流水	6.9	3.1	6.3	30未満
伊太第二	放流水	7.4	1.6	6.8	42.5
月 坂	放流水	6.9	1.8	4.5	30未満
	基準値	5.8~8.6	平均30以下	平均70以下	3,000以下

※放流水の水質については、基準値以下で適正な処理が行われている。

6目 し尿処理費	決算額	199,732,724円
----------	-----	--------------

1 クリーンセンター運営事業

(1) 維持管理の状況 (100万円以上)

(単位：円)

事業の概要	事業費	備考
酸素製造設備修繕工事	16,280,000	工事請負費 16,280,000 ヴェオリアジェネッツ(株)
浄化槽汚泥前処理設備修繕工事	4,950,000	工事請負費 4,950,000 日立造船(株)
汚泥脱水機A濃縮機修繕工事	2,090,000	工事請負費 2,090,000 水ingエンジニアリング(株)
希釈水ポンプ交換工事	1,265,000	工事請負費 1,265,000 電業社工事(株)藤枝営業所
精密機能検査	1,705,000	委託料 1,705,000 (株)環境計量センター
臭気用活性炭交換業務委託 ・臭気用活性炭交換業務一式	3,740,000	委託料 3,740,000 富士物産(株)
破碎機点検整備業務委託 ・破碎機のオーバーホール3台	2,651,000	委託料 2,651,000 サンテック(株)
受入槽ほか清掃業務委託 ・各槽内の清掃業務一式 (7月10槽、1月9槽)	2,090,000	委託料 2,090,000 東海下水道整備(株)
合 計	34,771,000	工事請負費 24,585,000 委託料 10,186,000

(2) し尿の投入状況

投入量の前年対比

年度	総投入量(k0)	し尿(k0)	浄化槽汚泥(k0)
5	54,834.15	2,539.43	52,294.72
4	55,875.35	2,816.53	53,058.82
増減	△1041.20	△277.10	△764.10

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(3) 水質の状況 (年間平均値)					
区分	pH	BOD(mg/l)	SS(mg/l)	大腸菌群数(個/cm ³)	
放流水	7.6	1.1	1未満	4.4	
基準値	5.8~8.6	10以下	10以下	2,000以下	
※放流水の水質については、基準値以下で適正な処理が行われている。					
(4) 脱水汚泥の搬出量					
年度	総搬出量	田代環境プラザ	株ミダック(富士宮市)	三重中央開発(株)(伊賀市)	
5	1,336.50t	1,160.75t	75.21t	100.54t	
4	1,433.61t	1,253.96t	95.58t	84.07t	
(5) 環境保全負担金					
伊賀市環境保全負担金条例第4条により支出した。					
年度	処理量(t)	負担金(1,000円/t)	支出先	備考	
5	109.39	109,000	三重県伊賀市	沈砂8.85t、脱水汚泥 100.54t	
4	95.30	96,000	三重県伊賀市	沈砂11.23t、脱水汚泥 84.07t	
7目 浄化槽設置推進費		決算額 112,107,826円			
1 合併処理浄化槽設置推進事業					
生活排水による水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する者に対し、補助金を交付した。					
年度	5人槽(基)	7人槽(基)	10人槽(基)	合計(基)	金額(円)
5	275 (85)	33 (22)	7 (2)	315 (109)	補助金交付額 111,506,000
					(財源内訳)
					国庫支出金(循環型社会形成推進交付金) 50,603,000
					県支出金(生活排水改善対策推進事業費補助金) 13,215,000
一般財源 47,688,000					
4	259 (71)	32 (21)	10 (2)	301 (94)	補助金交付額 98,582,000
					(財源内訳)
					国庫支出金(循環型社会形成推進交付金) 43,618,000
					県支出金(生活排水改善対策推進事業費補助金) 11,913,000
一般財源 43,051,000					
※括弧内は内数で、単独処理浄化槽及びくみ取り便槽から合併処理浄化槽への付替え基数					

5 款

勞 働 費

1 項 労働諸費

労働費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
5款 労働費	決算額 30,875,578円
1項 労働諸費	決算額 30,875,578円
1目 労働諸費	決算額 11,905,953円

1 勤労者福利厚生事業

(1) 勤労者教育資金利子補給金

勤労者又はその子弟の進学等に伴う経済的負担の軽減を図るため、労働金庫の融資を受けた勤労者に対し、利子を補給した（新規受付は平成27年度に終了しており、令和7年度をもって全ての利子補給を終了する。）。

交付状況

年 度	対象件数(件)	交付金額(円)
5	3	30,512
4	5	50,018

※利子補給対象限度額：2,000千円

利子補給額：利子の額の1/2以内（年利2.1%の利子額を限度）

利子補給期間：5年以内（在学中据え置く場合は10年以内）

(2) 勤労者住宅資金利子補給金

労働金庫の融資を受けて住宅の建築又は土地の取得をした勤労者に対し、利子を補給した（新規受付は平成27年度に終了しており、令和7年度をもって全ての利子補給を終了する。）。

交付状況

年 度	対象件数(件)	交付金額(円)
5	174	2,396,641
4	265	3,514,948

※利子補給対象限度額：3,000千円

利子補給額：借入利率の1/2以内の利子相当額

利子補給期間：10年以内

(3) 労働団体助成事業

中小企業主と従業員の福祉向上を目的に、共済事業を実施する団体に対して補助金を交付した。

交付状況

団体名	交付金額(円)
島田榛北地区労働者福祉協議会	800,000
島田榛北勤労者福祉共済会	7,000,000

(4) 勤労者福祉事業

充実した暮らしを実現するため、市内勤労者とその家族が教育や文化に触れ相互交流する勤労者福祉事業を実施した。

委託先：島田榛北地区労働者福祉協議会 委託料：950,000円

実施状況

事業名	内 容	実 績
親子ふれあい「大井川鐵道工場見学&きかんしゃトーマス号で行く・SLツアー」	大井川鐵道の企業説明及び工場見学会とトーマス号・SLに乗車するイベント	参加者数：167人 (大人89人、子ども78人)
家族のふれあい機会の創出と市内観光施設の有効活用	「Glamping&Port結」での宿泊を通じて観光施設の利用促進や家族のふれあい機会づくり	参加者数：47人

(5) 勤労者キャリア教育支援事業

勤労者が自らのキャリア形成のため、資格取得に要した受講料や受験料等の経費に対し、補助金を交付した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
ア 対象者：市内に住所を有し、事業主に雇用されている者				
イ 補助率：①補助対象経費が6万円以下の場合は2/3 ②補助対象経費が6万円を超える場合は1/2				
ウ 補助上限額：①30,000円 ②50,000円				
交付状況				
	年 度	補助件数(件)	交付額(円)	備考(取得資格例)
	5	26	728,800	社会保険労務士、インテリアコーディネーター、保育士、介護福祉士、社会福祉士、土地活用プランナーほか
	4	29	613,300	浄化槽整備士、遺品整理士、宅地建物取引士、登録販売者、児童発達支援士、大型免許(準中型5t限定)ほか
2目 雇用対策費	決算額		18,969,625円	
1 雇用対策事務費				
(1) 若者就労支援事業				
働きたくても働けない若者を支援するため、一人ひとりに寄り添い支える活動をしている団体と協力して、就労支援を実施した。				
協力団体：静岡地域若者サポートステーション				
実施状況				
	事業名	実施日	開催内容	
	若者就労支援セミナー	1月6日	働きたくても働けない若者のためのセミナーを開催した。(参加者：16人) セミナー内容(有識者による講演、支援を受けた若者とサポーターによる体験談発表、個別相談会等)	
(2) 志太3市合同企業ガイダンス2024				
島田市・藤枝市・焼津市の行政、商工会議所及び商工会が共同で、大学生(既卒を含む。)を対象にした合同企業ガイダンス(就職説明会)をオンラインにて開催した。				
島田市負担金：350,000円(総事業費 2,298,445円)				
実施状況				
	年 度	事業概要	参加企業数(うち市内企業)(社)	参加者(人)
	5	Zoomウェビナーを活用し、2日間にわたりウェブガイダンスを開催した。 5月18日、26日	23(5)	21
	4	Zoomウェビナーを活用し、3日間にわたりウェブガイダンスを開催した。 5月18日～20日	33(10)	75
2 雇用促進・就労支援事業				
(1) 高齢者雇用促進経費				
高齢者の就業機会の確保と生きがいの充実を図るため、労働能力活用事業等を行う(公社)島田市シルバー人材センターに対し、補助金を交付した。				
ア 補助金額：13,329,000円(令和4年度 13,329,000円)				
イ 事業実績：登録会員数716人(男415人 女301人) 受託件数2,819件 実人数608人 延べ人数71,576人 契約金額315,572,808円 就業率84.9%				
(2) UIJターン就職促進事業				
首都圏の学生や若手人材を対象に、UIJターン就職を促進させる事業を島田市・藤枝市・焼津市の3市合同で実施した。				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

- ア 事業主体：志太3市連携UIJターン就職促進協議会（事務局：島田市）
 イ 島田市負担金：2,500,000円 財源：静岡市からの中部連携中枢都市圏事業負担金
 ウ 事業費：7,500,000円（志太3市からの負担金）

取組内容	概 要	実 績
企業採用スキル向上支援事業（第1回目）	志太3市に事業所がある企業を対象に、採用スキル向上を目的としてキャリアコンサルタントによる個別相談会を実施した。 また、実践の場として、学生との意見交換会を開催した。	参加企業：12社 参加者：学生4人
企業採用スキル向上支援事業（第2回目）	志太3市に事業所がある企業を対象に、採用スキル向上を目的としてキャリアコンサルタントによるセミナーを対面及びZ o o mで開催した。	参加企業：15社
合同企業説明会（転職）第1回目	ポリテクセンター静岡で開催するポリテクフェア（転職者対象の就職フェア）にて、志太3市の企業ゾーンを設置することで、地域企業の魅力を発信する機会を確保した。	参加企業：3社 参加者：53人
合同企業説明会（転職）第2回目	ポリテクセンター静岡で開催するポリテクフェア（転職者対象の就職フェア）にて、志太3市の企業ゾーンを設置することで、地域企業の魅力を発信する機会を確保した。	参加企業：6社 参加者：71人
合同企業説明会（新卒）	2024年新卒者を対象に、志太3市版の小規模合同企業説明会を実施して同エリア企業の魅力発見の機会を確保した。	参加企業：9社 参加者：学生6人
首都圏の学生と地元企業の交流会	首都圏に進学した県内出身者又は静岡県での就職に興味がある学生に、志太3市の企業の魅力とこの地域に暮らす楽しさをPRする機会や関係者が交流できる場を設けることで、UIJターンの啓発と機運醸成を図った。	参加企業：12社 参加者：学生17人
首都圏の転職・再就職希望者と地元企業の交流事業	志太3市に事業所がある企業と首都圏（静岡県外）在住の転職・再就職希望者が交流できるオンライン交流会を開催した。	参加企業：7社 参加者：学生14人
企業紹介・就職情報等発信事業	2023年4月にオープンしたウェブサイト「しずおか仕事図鑑」にて「志太3市UIJターン就職支援特集」を組み、企業紹介の記事掲載及び関連イベントを周知した。	参加企業：25社

(3) 高校生地元企業就職促進事業

地元の高校生が地元企業にミスマッチなく就職し、定着するとともに、地元企業の人材確保につながる事業を島田市・藤枝市・焼津市の3市合同で実施した。

- ア 事業主体：志太3市高校生地元企業就職促進協議会（事務局：藤枝市）
 イ 島田市負担金：2,250,000円 財源：静岡市からの中部連携中枢都市圏事業負担金
 ウ 事業費：6,750,000円（志太3市からの負担金）

取組内容	概 要	実 績
オンライン・対面会社説明会	対面及びZ o o mにて企業説明会を開催した。学校側から要請を受けた企業が、対話を通じて自社のPRのほか学生の意向などを確認できる機会となった。	実施回数：212回 延べ参加企業：161社 延べ参加高校生：554人
授業ジャック企画	高校1・2年生を対象に企業が高校の教室等にブースを設け、企業説明を通じて生徒が自身のキャリアを考える場を提供した。	延べ12校、17回実施 延べ参加企業：172社 延べ参加高校生：3,350人
インターンシップの支援	学校を通じて高校生の求める企業と受入れを希望する企業のマッチング及び日程調整を行った。	4校で実施 参加企業：53社 延べ参加高校生：92人
合同企業説明会	高校1・2年生を対象に静岡県武道館にて企業説明会を開催した。	参加企業：179社 参加高校生：527人